

津島市  
地域福祉えがおのまち計画  
策定のためのアンケート調査  
調査結果報告書

令和2年3月

津島市

# 目 次

|            |                               |          |
|------------|-------------------------------|----------|
| <b>I</b>   | <b>調査の概要</b> .....            | <b>1</b> |
| 1          | 調査の目的 .....                   | 1        |
| 2          | 調査対象 .....                    | 1        |
| 3          | 調査期間 .....                    | 1        |
| 4          | 調査方法 .....                    | 1        |
| 5          | 回収状況 .....                    | 1        |
| 6          | 調査結果の表示方法 .....               | 1        |
| <b>II</b>  | <b>調査結果のまとめ</b> .....         | <b>3</b> |
| <b>III</b> | <b>調査結果</b> .....             | <b>9</b> |
| 1.         | あなたご自身（ご本人）について .....         | 9        |
| 2.         | あなたの日常生活のことについて .....         | 19       |
| 3.         | 福祉サービスについて .....              | 30       |
| 4.         | 町内会などの地域活動、ボランティア活動について ..... | 39       |
| 5.         | 災害時における助け合いについて .....         | 57       |
| 6.         | 福祉教育について .....                | 60       |
| 7.         | 地域の課題について .....               | 62       |
| 8.         | 民生委員・児童委員や社会福祉協議会について .....   | 76       |
| 9.         | 市の福祉施策等について .....             | 90       |

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

津島市地域福祉えがおのまち計画策定にあたって、市民が考える福祉サービス利用上の問題・課題、福祉サービスに対するニーズ、市民活動への参加状況等についての的確に把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象

本市在住の18歳以上の方の中から、無作為に2,000人の方を抽出しました。

## 3 調査期間

令和元年11月7日に発送し、令和元年11月29日を回収期限としました。

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

| 配布数     | 有効回収数 | 有効回収率 |
|---------|-------|-------|
| 2,000 通 | 745 通 | 37.2% |

## 6 調査結果の表示方法

- (1) グラフに表示されているN値はサンプル数（有効回答数）を示します。比率はすべてパーセント（%）で表し、N値を100%として算出しています。
- (2) 比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため合計が100%にならないこともあります。
- (3) 複数回答が可能な質問では、各項目の比率の合計は100%を超える場合があります。
- (4) 性別、性・年齢別のサンプル数（有効回答数）は、無回答がある場合、合計が全体数より少なくなります。
- (5) 本報告書の文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。



## Ⅱ 調査結果のまとめ

### 1. 日常生活について

#### ◆近所付き合い

近所付き合いについて、「気の合った人とは親しくしている」人や「日頃から助け合っている」人は、年代が上がるにつれ増加し、年齢に比例して関係性が深くなる傾向がうかがえます。言い換えると10～30代の若い世代ではあいさつ以上の関係づくりが難しく、希薄化が進んでいることがうかがえます。また、近隣の人とほとんど付き合いがない人の理由として、「日頃仕事で留守にしているため」が4割半ばで最も多く、働いている世代において地域での付き合いが難しい状況もうかがえます。

地域への参画状況として、町内会・自治会への加入者は9割以上、コミュニティ推進協議会についても何らかの形での参加者は約5割となっています。今後はこうした、地域への参加を促し、特に若い世代や働いている世代に対してのアプローチを検討していく必要があります。

#### ◆悩みなどの相談先

悩みや不安、困ったことがあるとき、誰に相談しているかについては、「家族」が8割を超え多くなっています。以下、「友人・知人」、「近所の人」、「医療機関」となっています。今回の調査では、福祉に関わる相談先である社会福祉協議会、地域包括支援センター、ケアマネジャー、介護・福祉サービス事業所を新たに選択肢に追加したところ、合計で回答者の約1割の人の相談先となっていることがわかりました。また、「相談していない」という回答も約5%あり、その理由として、「他人に頼らずに、自分で解決したい」とご自身の意向としてそうしている人もいれば、「信頼できる人・相談できる人がいない」、「なんとなく相談しづらい」、「どこに（誰に）相談したらよいかわからない」といった相談したいものの、できていない人も少数ですがうかがえます。このように相談がうまくできていない人に対して、その現状を把握するとともに、対面の相談以外の電話やネット等相談窓口の選択肢を増やし、相談しやすい体制づくりを進めていく必要があります。

#### ◆あなたがどのような支援が必要か・将来的にどのような支援が必要か

お住まいの地域でどのような支援が必要かについては、「特にない」が約半数を占め、以下「安否確認の声かけ」、「悩みごと・心配ごとの相談」、「ごみ出し」となっています。「安否確認の声かけ」、「悩みごと・心配ごとの相談」は70歳以上で最も多く、「ごみ出し」は18～29歳で最も多くなっています。その他、「短時間の子どもの預かり」は、子育て世代の30代で最も多くなっています。

将来的な地域の支援ニーズを把握するため、お住まいの地域で必要な支援は「特にない」と答えた方が、将来日常生活が不自由になったときにどのような支援がほしいと思うかをお聞きしたところ、「ちょっとした買い物」が最も多く、以下、「ごみ出し」、「安否確認の声かけ」、「通院の付き添い」となっています。「ちょっとした買い物」を最も必要と感じているのは、30代・40代の比較的若い世代で、日常生活が不自由になったときの不安がうかがえます。「安否確認の声かけ」、「通院の付き添い」は、70歳以上が最も多くなっています。

#### ◆あなたが協力できること

近所に困っている人がいるとき、あなたが協力できることを聞いたところ、「安否確認の声かけ」は約7割と最も多く、以下「ちょっとした買い物」、「ごみ出し」、「電球の取り換えなどの簡単な作業」となっています。「安否確認の声かけ」は特に40代で8割を超えて協力の意向が強くなっています。その他「趣味などの話し相手」は18～29歳が最も多く、約4割の人が協力できると答えています。このように年代によって協力できることが違うため、支援の内容によって、年代を加味しながら協力を依頼することが必要と考えられます。

現在必要とする支援ニーズや将来のニーズを踏まえて、要支援者と支援者とのマッチングが重要となります。その前提として、協力したいという人をいかに増やすかが重要であり、SNSの活用や有償ボランティアの導入等の参加者増加策の検討が必要となります。

## 2. 福祉サービスについて

#### ◆福祉サービス

福祉サービスについて、利用したことがある人は1割半ばであり、年代別で最も多いのは50代となっています。福祉に関してほしい情報は、「福祉サービスの種類、内容」が62.3%と最も多く、以下「福祉サービスの利用に係る費用」、「福祉サービスの利用方法」となっています。自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できているかについては、「十分できている」と「大体できている」を合わせた“できている人”は1割半ばに留まっており、多くの人は情報を入手できていないと考えています。

福祉サービスに関する情報をどこから入手しているかについては、「市の広報」が59.9%と最も多く、以下「町内会の回覧板」、「社会福祉協議会の「社会福祉協議会だより」「ふくしだより」となっています。年代別でみると、70歳以上では「町内会の回覧板」、30代では「インターネット」がそれぞれ多くなっており、年代ごとのニーズに合わせた情報提供を行う必要があります。

#### ◆「地域福祉」についての考え方

地域福祉についてどのようなことだと思うかについては、「互いに助け合うこと」が59.5%と最も多く、以下「高齢者の介護」、「障がい者（児）への支援」となっています。

年齢別では、他の年代と比べて18～29歳と30代で「障がい者（児）への支援」が約4割と多くなっています。こうした結果から地域福祉は「互いに助け合うこと」という基本的な認識を持ちつつ、年代によって、地域福祉の意味の受け取り方が違うということがわかります。

## 3. 町内会などの地域活動、ボランティア活動について

#### ◆町内会などの地域活動

町内会の地域活動は、「現在活動している人」と「現在は活動していないが過去に活動したことがある人」を合わせた“地域活動経験者”は約6割となっています。地区別では高台寺小学校区が約7割と多くなっています。

“地域活動経験者”の活動内容として「町内会の活動」が79.3%と最も多く、以下「子ども会の活動」、「地域防災の活動」となっています。「子ども会の活動」は、前回調査と比較して、15.9%から31.2%と倍増しており、地区別では、東小学校区と高台寺小学校区がそれぞれ約4割と多くな

っています。

地域活動について、「活動したことがなく、今後活動しないと思う」と答えた人の理由として「仕事が忙しい」が最も多いものの、「仕組みや方法がわからない」という理由も見られます。「仕組みや方法がわからない」と回答した人に対して、転入時の行政や町内会からの働きかけやウェブサイトなどで町内会のご案内を作成する等広く周知を図る工夫が必要となります。

#### ◆ボランティア活動

「団体に属して活動している人」、「個人で活動している人」、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある人」を合わせた“ボランティア活動経験者”は約2割となっています。地区別では神守小学校区と高台寺小学校区がそれぞれ約3割と多くなっています。

“ボランティア活動経験者”の活動内容として「防犯、防災に関わる活動」が26.1%と最も多く、以下「子育てや児童に関わる活動」、「高齢者に関わる活動」となっています。

ボランティアについて、「活動したことがないが、今後活動したい」と答えた人に今後どのようなボランティアに参加したいか聞いたところ、「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が40.7%と最も多く、以下「自然や環境保護に関わる活動」、「子育てや児童に関わる活動」、「スポーツ・文化・レクリエーション活動」となっています。「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」という回答は前回調査と比較して、15%程度増加しており、社会貢献に対する意識の高まりがうかがえます。

ボランティア活動について、「活動したことがなく、今後活動しないと思う」と答えた人の理由として「仕事が忙しい」が最も多いものの、「仕組みや方法がわからない」という理由も見られます。「仕組みや方法がわからない」と回答した人に対して、市のボランティア活動の情報を集約した（例えば福祉、生涯学習、教育等）ポータルサイトを作成する等活動しやすい環境づくりを進める必要があります。

ボランティア活動へ積極的に参加する上で必要なこととして、「活動に関する広報・情報提供」が35.2%と最も多く、以下「時間的に負担の少ない活動」、「体力的に負担の少ない活動」となっています。30代では「時間的に負担の少ない活動」、70歳以上では「体力的に負担の少ない活動」が多くなっており、各年代によって参加の条件は異なります。そのため、参加を募る年代を想定して、ボランティアの内容や時間を決める必要があります。

ボランティアにその活動の対価として報酬を支給することについて、「お礼の意味で交通費程度は良いと思う」と「責任を持って活動をしてもらう意味では良いと思う」を合わせた“支給に対して肯定的な人”は約6割を占め、ボランティアといえども交通費程度のお礼や対価として報酬が認められてもよいという意向がうかがえます。

#### 4. 災害時における助け合いについて

災害時の備えとして重要なことは、「危険箇所の把握」が53.0%と最も多く、以下「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」、「地域における援助体制の構築」となっています。

被災後の生活として誰を頼りにするかについては、「家族・親族」が89.9%と最も多く、以下「行政（市役所など）」、「友人・知人」、「近所の人」となっています。前出の日頃の悩みや困ったときの相談先については、行政は約5%、近所の方は約11%でしたが、災害時に頼るところは行政が45%、近所の方が約31%となっており、この結果から行政や地域の方は、緊急時に頼りにされる存在であ

ることがうかがえます。また、近所の人から災害時の支援を受けるためにも日頃の近所付き合いを深めることが重要となります。

災害発生時、または発生後予測できる一番心配なこととして「家族との安否確認」が59.7%と最も多く、以下「水や食料などの確保」、「避難所での生活について」となっています。

## 5. 福祉教育について

福祉教育を行う上で有効な方法は、「高齢者や障がい者（児）等との交流」が40.8%と最も多く、以下「福祉施設見学」、「地域行事での福祉体験」となっています。

また、子どもたちの福祉の心を育てるための取り組みとして「できるだけたくさんの体験活動を学校で行う」が49.3%と最も多く、以下「学校でひとつの活動を継続的に行う」、「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」、「親が家庭で福祉について子どもと話し合う」となっています。

福祉教育の充実を図るために、家庭、学校、地域住民、町内会、福祉施設等様々な主体が連携して取り組んでいく必要があります。

## 6. 地域の課題について

### ◆地域の課題

地域の課題については、「老老介護」が41.6%と最も多く、以下「ひとり暮らし高齢者の生活支援」、「子どもの安全・安心の確保」となっています。

各年代で最も多いものは18歳～29歳、40代、70代では「老老介護」、30代では「子どもの安全・安心の確保」、50代、60代では「ひとり暮らし高齢者の生活支援」となっています。

各小学校区で最も多いものは東小学校区、西小学校区、神守小学校区、神島田小学校区で「老老介護」、南小学校区、北小学校区で「ひとり暮らし高齢者の生活支援」、蛭間小学校区、高台寺小学校区で「子どもの安全・安心の確保」となっています。

### ◆お住まいの小学校区の生活環境

お住まいの小学校区の生活環境については、「大変良い」と「良い」を合わせた“良い”は、「自然環境の豊かさ」が最も多く、以下「買い物の便利さ」、「防犯（犯罪の少なさ）」となっています。

自然環境の豊かさの評価が高い地区は「西小学校区」、「高台寺小学校区」、「蛭間小学校区」となっています。買い物の便利さの評価が高い地区は、「東小学校区」、「北小学校区」、「南小学校区」となっています。防犯（犯罪の少なさ）の評価が高い地区は、「高台寺小学校区」、「蛭間小学校区」、「西小学校区」となっています。

お住まいの小学校区の生活環境については、「大変悪い」と「悪い」を合わせた“悪い”は、「交通の利便性」が最も多く、以下「道路の安全性・歩きやすさ」、「買い物の便利さ」となっています。

交通の利便性の評価が低い地区は「神島田小学校区」、「高台寺小学校区」、「神守小学校区」となっています。道路の安全性・歩きやすさの評価が低い地区は、「蛭間小学校区」、「高台寺小学校区」、「神島田小学校区」となっています。買い物の便利さの評価が低い地区は、「神島田小学校区」、「高台寺小学校区」、「蛭間小学校区」となっています。



#### ◆高齢者・子ども・障害者に対する地域の取り組み

高齢者の社会参加のために地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「地域の人の見守りや助け合い」が39.7%と最も多く、以下「生きがいつくりへの支援」、「介護者や介護を必要とする人への支援」となっています。

また、高齢者の徘徊や孤独死などを防ぐため、あなたが取り組めることは、「高齢者への言葉かけや見守り」が40.7%と最も多く、以下「認知症高齢者への理解」、「わからない」となっています。地区別にみると「高齢者への言葉かけや見守り」は、南小学校区、蛭間小学校区でそれぞれ約5割と多くなっています。

子育てについて地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「地域の子どもへの見守りと声かけ」が36.6%と最も多く、以下「子どもの安全のための地域のパトロール」、「子ども同士が遊べる機会の充実」となっています。地区別にみると「地域の子どもへの見守りと声かけ」は、「南小学校区」、「神守小学校区」でそれぞれ約4割と多くなっています。「子ども同士が遊べる機会の充実」では、「高台寺小学校区」が約4割と多くなっています。

障がい者（児）が社会参加しやすくするために、地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「障がいに対する理解」が52.6%と最も多く、以下「地域の人の見守りや助け合い」、「障がいのある人とない人との交流」となっています。

前回調査と比較すると、「障がいのある人とない人との交流」は6ポイント程度増加しています。

高齢者・子ども・障がい者に対する地域の取り組みとして、「地域での見守りや助け合い」が必要であることがうかがえます。

#### 7. 民生委員・児童委員や社会福祉協議会について

民生委員・児童委員については、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が48.5%と最も多く、以下「どんな活動をしているか少し知っている」、「どんな活動をしているか大体知っている」となっています。また、年齢別でみると、年齢に比例して「どんな活動をしているか少し知っている」と「どんな活動をしているか大体知っている」を合わせた“活動について知っている人”が増加し、70歳以上では約5割を占めています。

社会福祉協議会については、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が48.3%と最も多く、以下「どんな活動をしているか少し知っている」、「聞いたこともない」となっています。また、年齢別でみると、年齢に比例して「どんな活動をしているか少し知っている」と「どんな活動をしているか大体知っている」を合わせた“活動について知っている人”が増加し、60代では約4割を占めています。

民生委員・児童委員、社会福祉協議会ともに「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」人が約5割を占めていることから、今後、活動や事業の内容を周知し、相談や支援の必要な人が活用できるようにする必要があります。

社会福祉協議会を認知している人に対して、社会福祉協議会の事業をお聞きしたところ、「共同募金活動（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金）」が59.0%と最も多く、以下「介護保険サービス関係（居宅介護支援事業等）」、「訪問介護事業（ホームヘルパー援助等）」となっています。

小学校区の地区社会福祉協議会については、「聞いたこともない」が43.4%と最も多く、以下「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」、「どんな活動をしているか少し知っている」となっています。また、取り組んでほしい活動として、「高齢者を見守り活動や声かけ」、「児

童生徒の通学見守り活動」が6割を超え多くなっており、見守り活動について期待されていることがうかがえます。

## 8. 市の福祉施策等について

市が力を入れて取り組むべきことは、「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」が61.2%と最も多く、以下「必要な福祉サービスの情報提供の充実」、「公共施設等のバリアフリーや公共交通・移動支援の充実」となっています。

数ある施策の中で「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」はすべての年代、小学校区で最も支持されていることから、本市の最重要施策と考えられます。

地域の課題を解決する方法について、「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」が40.5%と最も多く、以下「行政と住民が話し合い、役割を分担して取り組むべきである」、「行政が取り組むべきである」となっています。このように、行政だけ、地域住民だけといった考え方ではなく、地域に住む人や事業所、関係機関などが協力して取り組むという考え方が主流となっています。

地域共生社会の考え方については、「重要だと思う」が56.5%と最も多く、回答者の半数以上の人が重要であると認識しています。

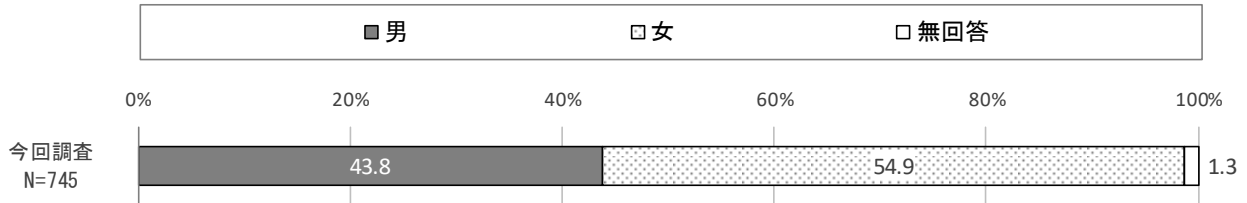
地域共生社会の考え方は我が国の将来的なビジョンとして掲げられているものであり、地域福祉を推進することによって、地域共生社会の実現に近づくと考えられます。まずは、地域の課題を行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して1つずつ解決していくことが重要と考えられます。

### Ⅲ 調査結果

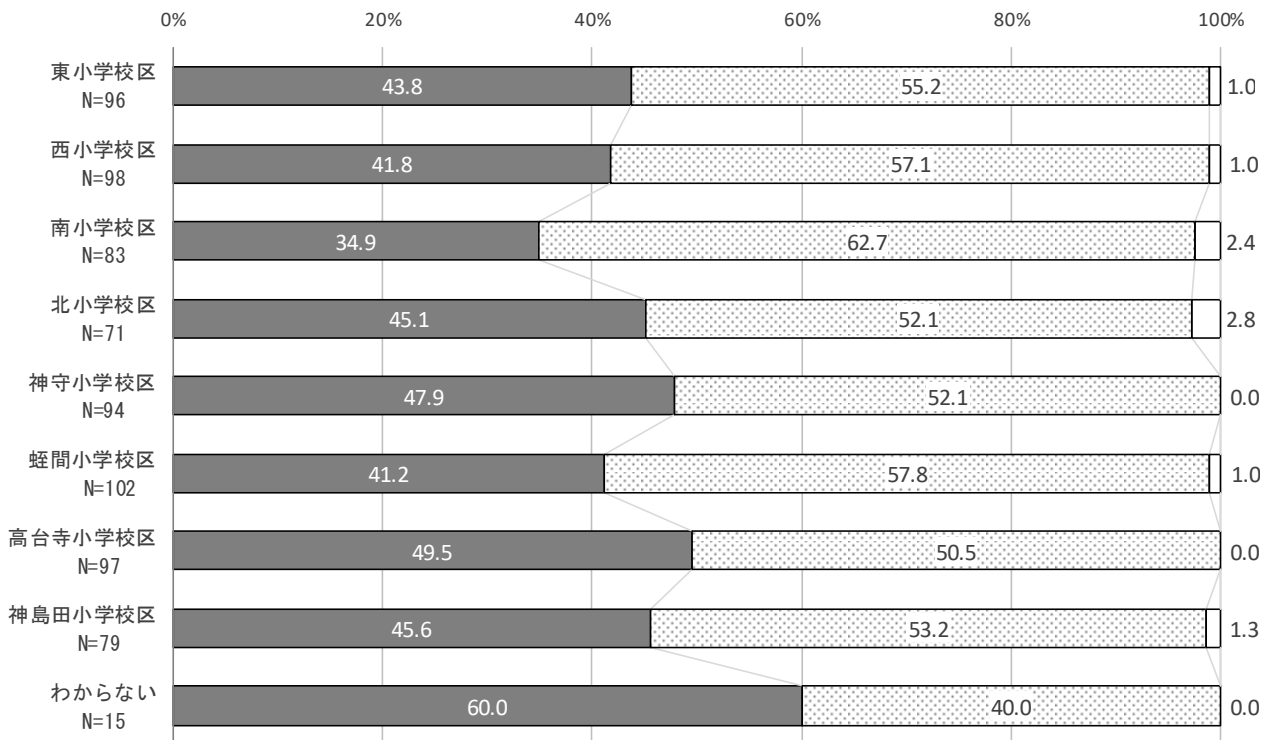
#### 1. あなたご自身（ご本人）について

問1 あなたの性別についてお答えください。（どちらかの番号に○）

「男」が43.8%、「女」が54.9%となっています。

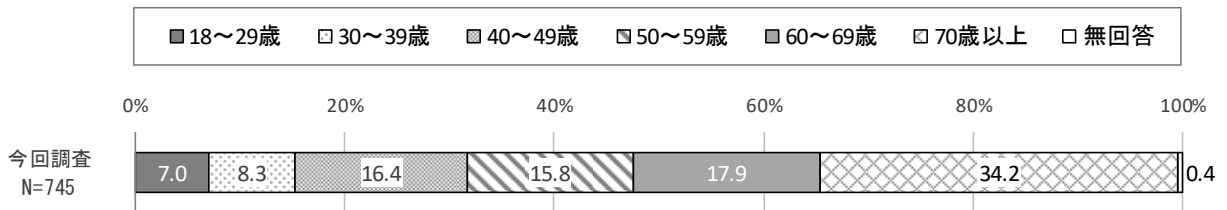


#### 【居住地区別】

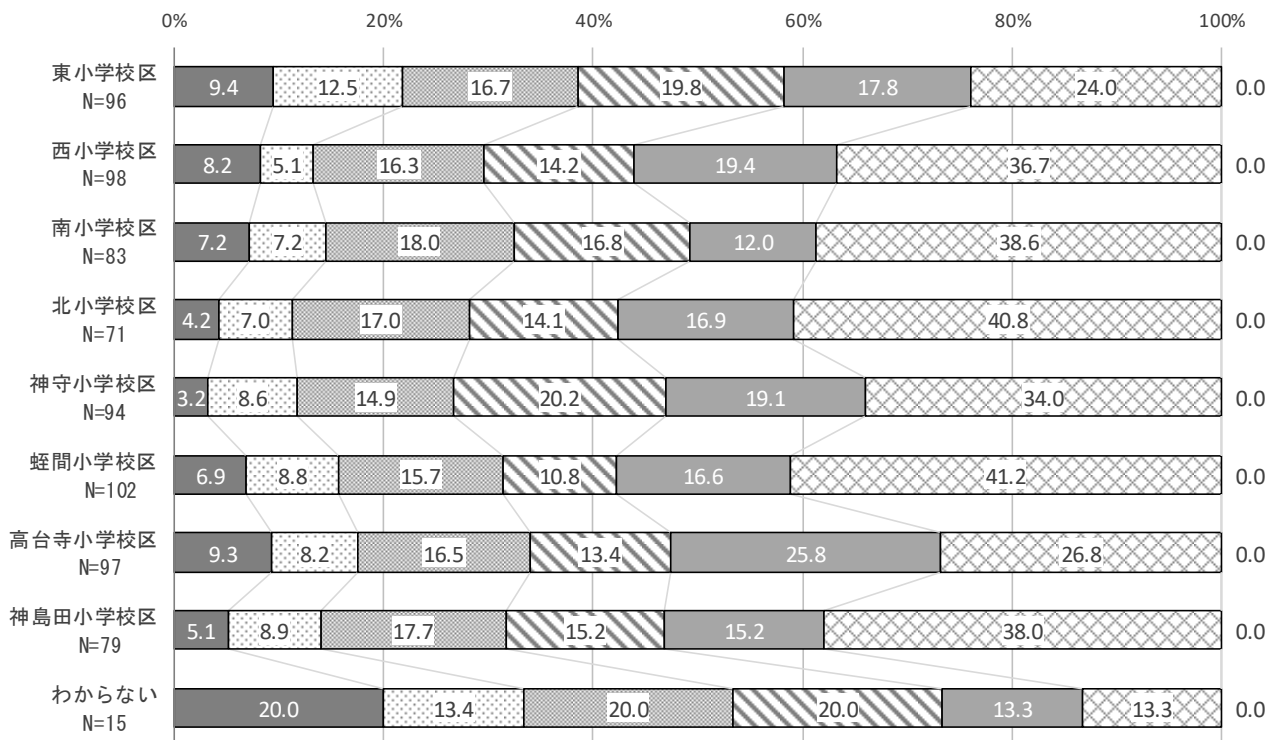


問2 あなたの年齢についてお答えください。(令和元年9月1日現在の満年齢)  
(1つの番号に○)

「70歳以上」が34.2%と最も多く、次いで「60～69歳」が17.9%、「40～49歳」が16.4%の順となっています。

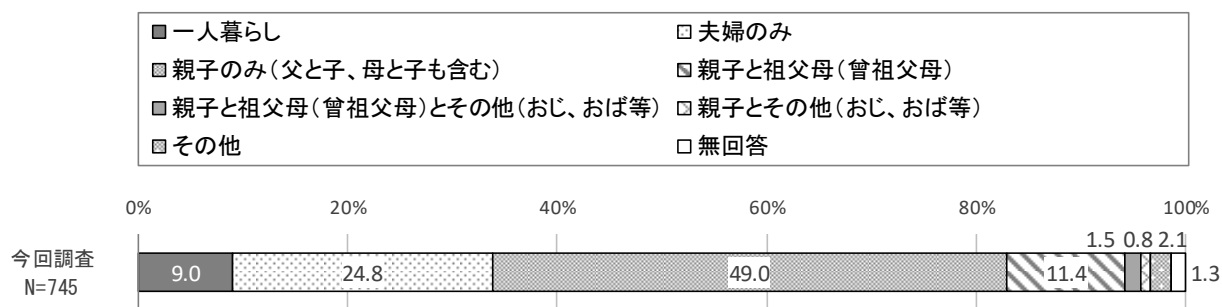


【居住地区別】

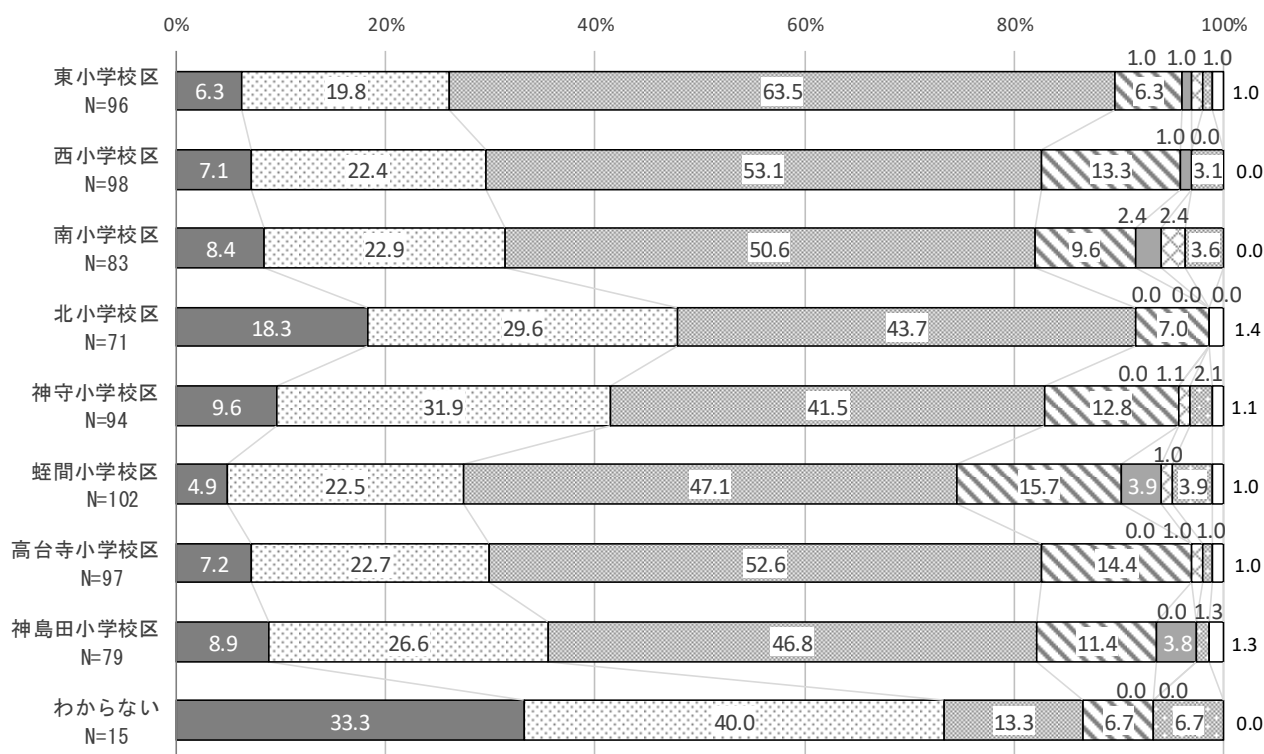


**問3 あなたの家族構成についてお答えください。(1つの番号に○)**

「親子のみ(父と子、母と子も含む)」が49.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が24.8%、「親子と祖父母(曾祖父母)」が11.4%の順となっています。

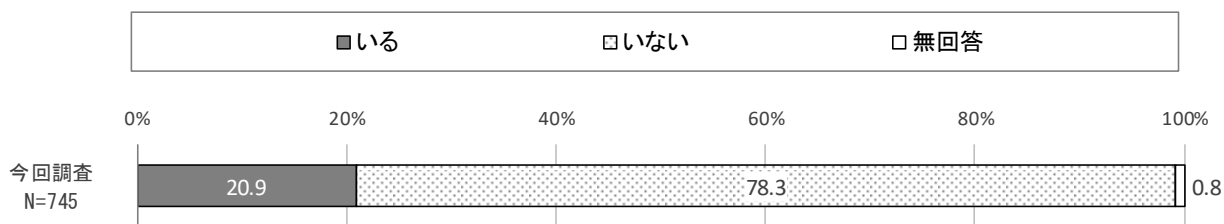


**【居住地区別】**



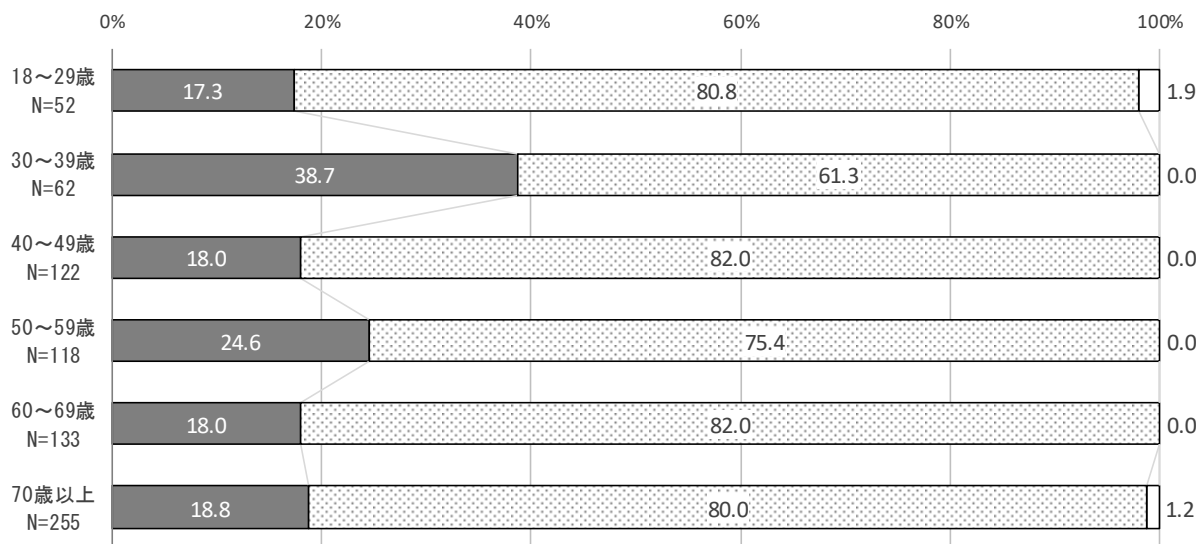
**問4 家族の中で支援や介護が必要な方はいますか。(どちらかの番号に○)**

「いない」が78.3%、「いる」が20.9%となっています。



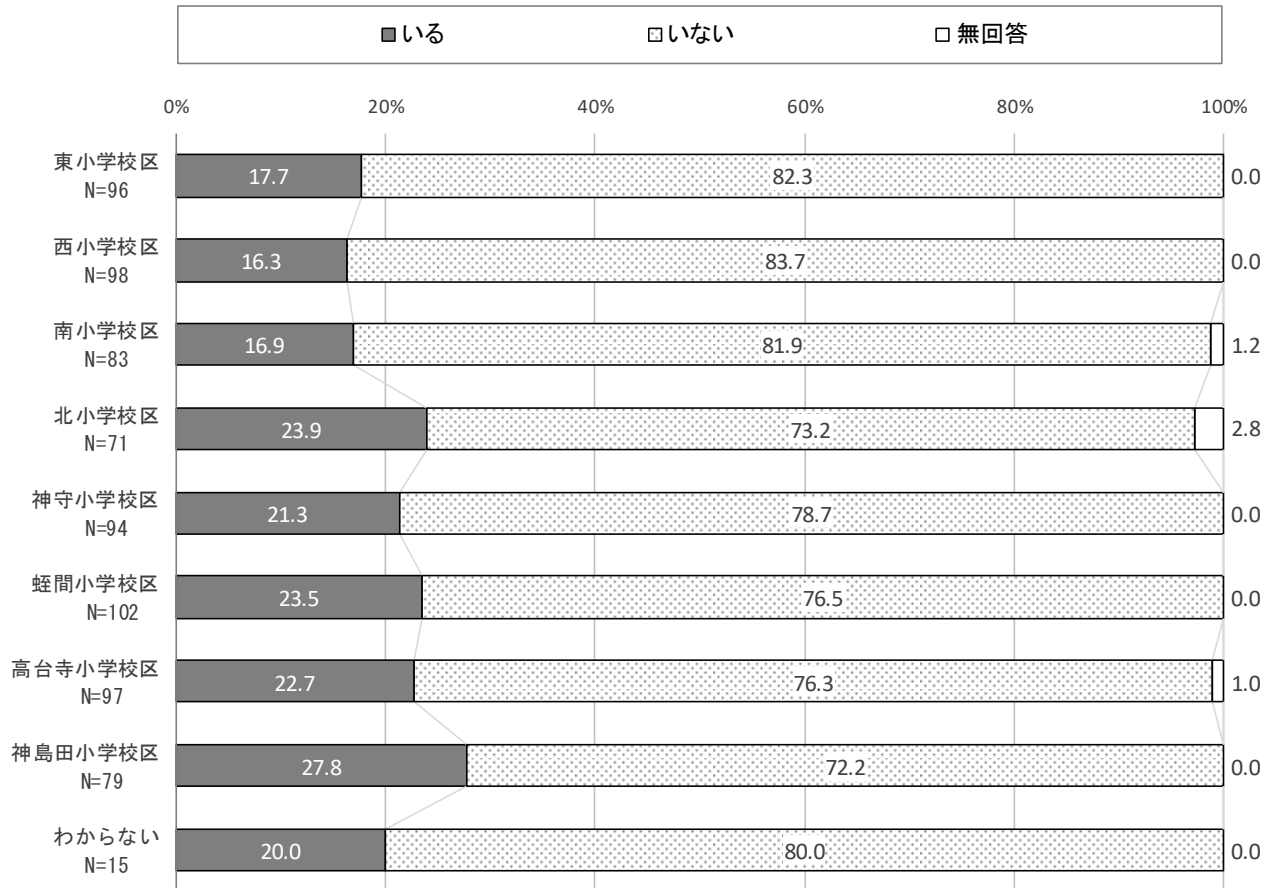
**【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39歳では「いる」の割合が高く約4割となっています。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「いる」の割合が高く約3割となっています。

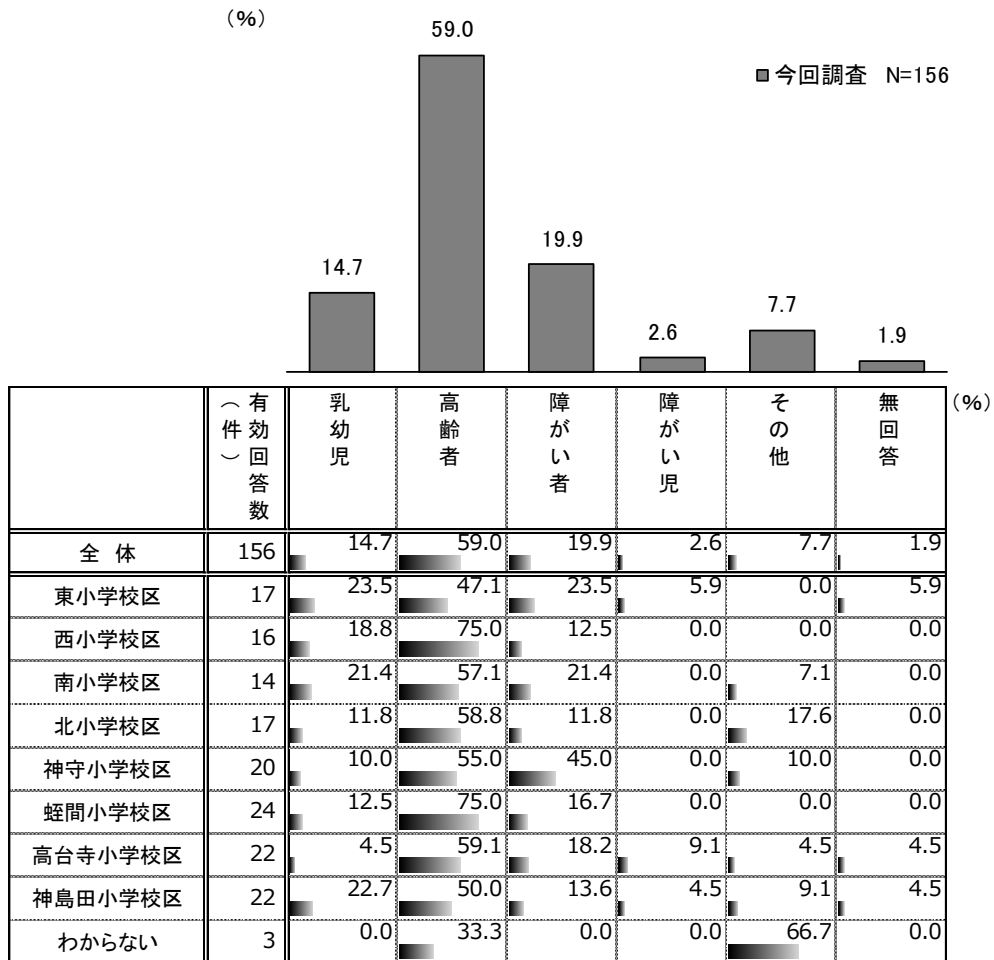


< 「1. いる」 → 支援や介護が必要な方 >

「高齢者」が59.0%と最も多く、次いで「障がい者」が19.9%、「乳幼児」が14.7%の順となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、蛭間小学校区では「高齢者」の割合が高く7割半ばとなっています。





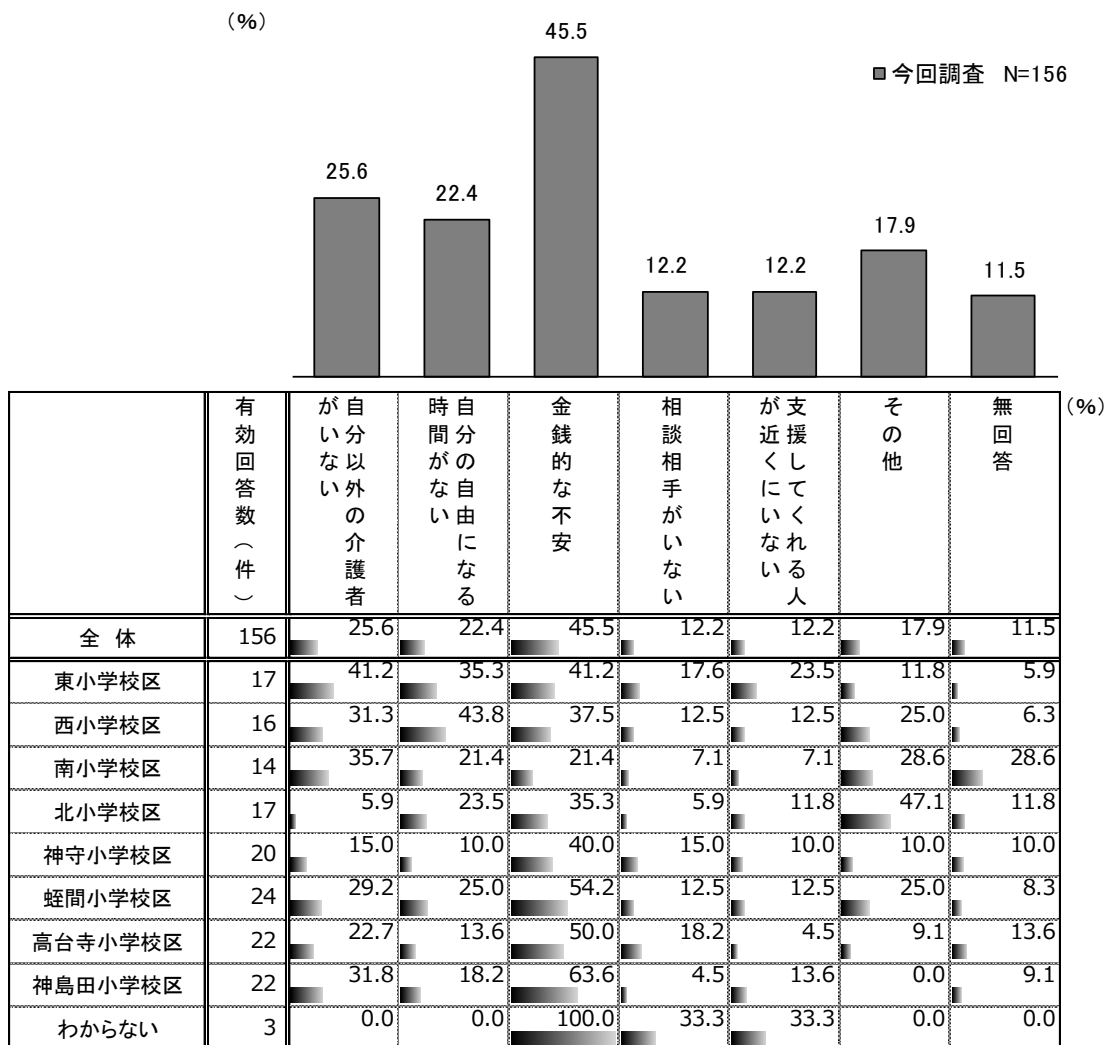
<問4で「1. いる」と答えた方にお聞きします>

【問4-1】その方の支援をされていて困ることは何ですか。  
(あてはまるすべての番号に○)

「金銭的な不安」が45.5%と最も多く、次いで「自分以外の介護者がいない」が25.6%、「自分の自由になる時間がない」が22.4%の順となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「金銭的な不安」の割合が高く6割半ばとなっています。



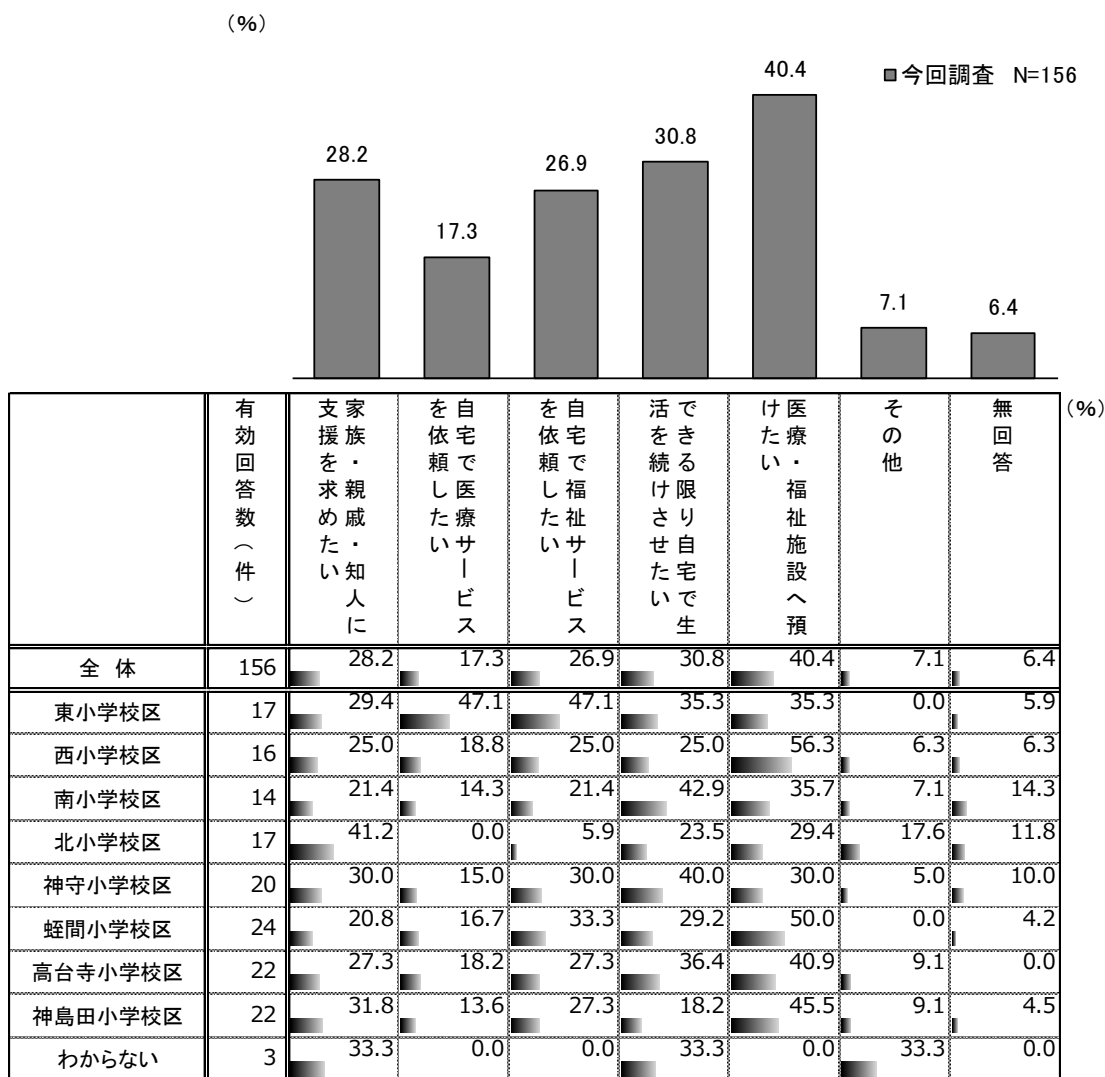
【問4-2】その方の支援が困難となった場合どうしたいと思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「医療・福祉施設へ預けたい」が40.4%と最も多く、次いで「できる限り自宅で生活を続けさせたい」が30.8%、「家族・親戚・知人に支援を求めたい」が28.2%の順となっています。

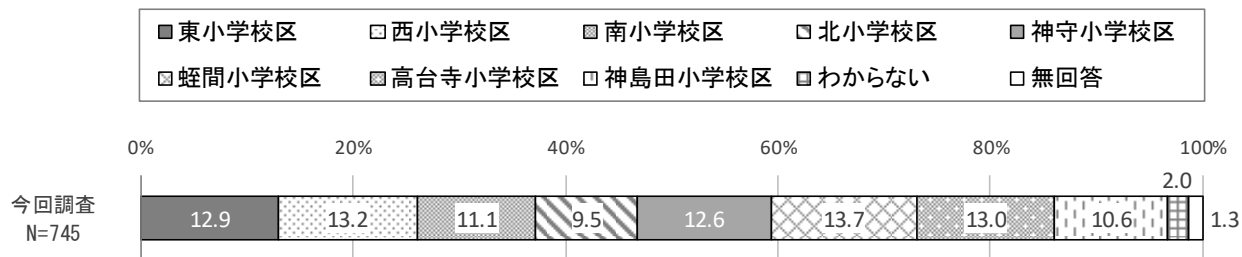
【居住地区別】

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区では「医療・福祉施設へ預けたい」の割合が高く5割半ばとなっています。



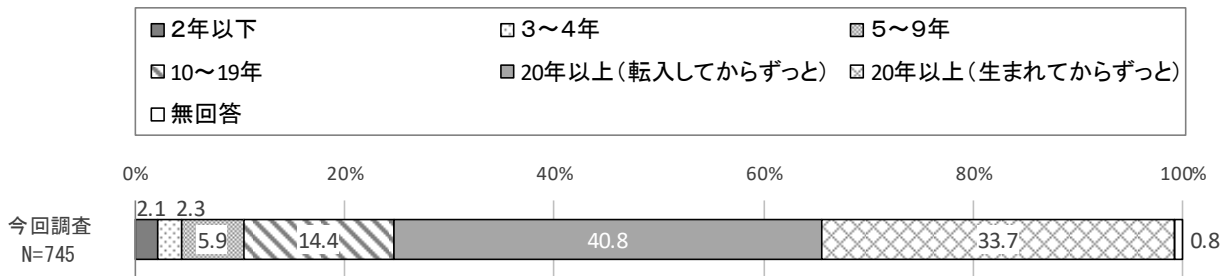
問5 あなたの住んでいる小学校区はどこですか。(1つの番号に○)

「蛭間小学校区」が13.7%と最も多く、次いで「西小学校区」が13.2%、「高台寺小学校区」が13.0%の順となっています。



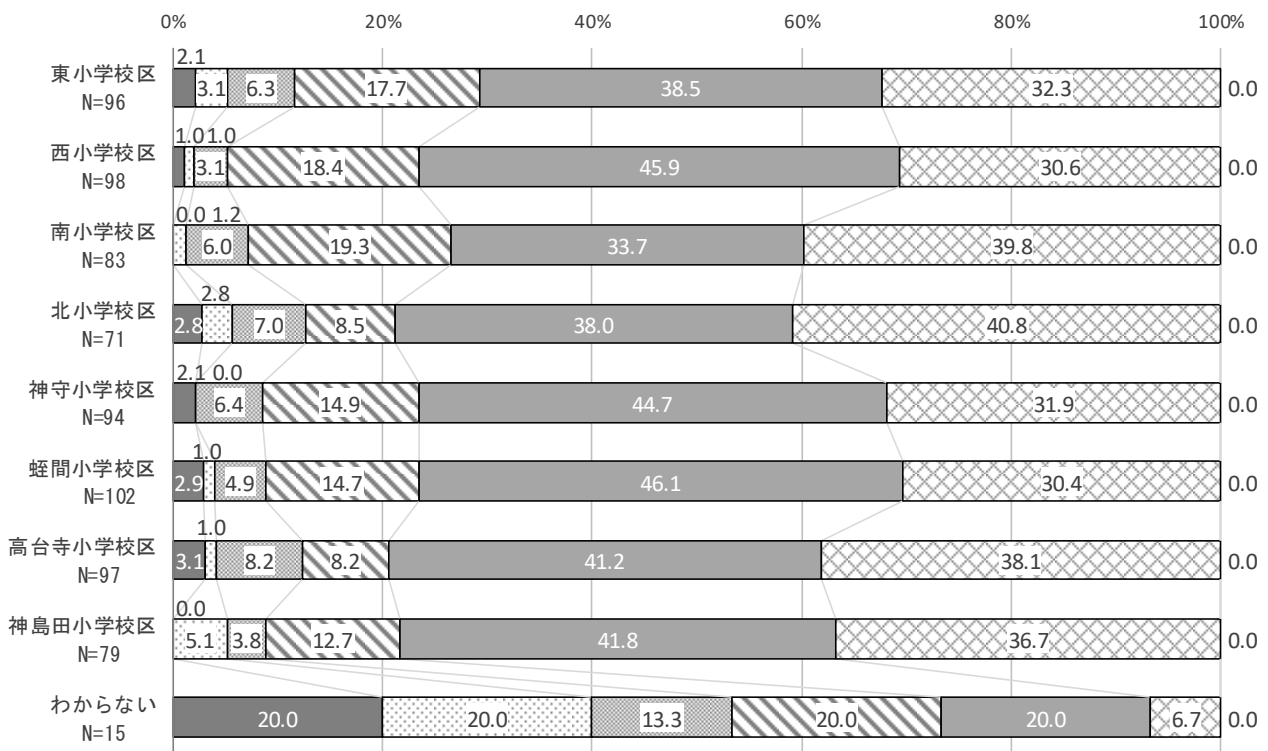
**問6 津島市に何年ぐらいお住まいですか。(1つの番号に○)**

「20年以上(転入してからずっと)」が40.8%と最も多く、次いで「20年以上(生まれてからずっと)」が33.7%、「10～19年」が14.4%の順となっています。



**【居住地区別】**

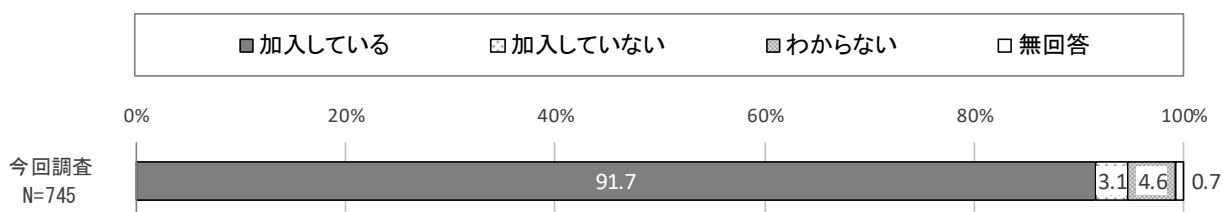
居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、神守小学校区、蛭間小学校区では「20年以上(転入してからずっと)」が4割半ば、南小学校区、北小学校区、高台寺小学校区では「20年以上(生まれてからずっと)」が約4割と割合が高くなっています。



## 2. あなたの日常生活のことについて

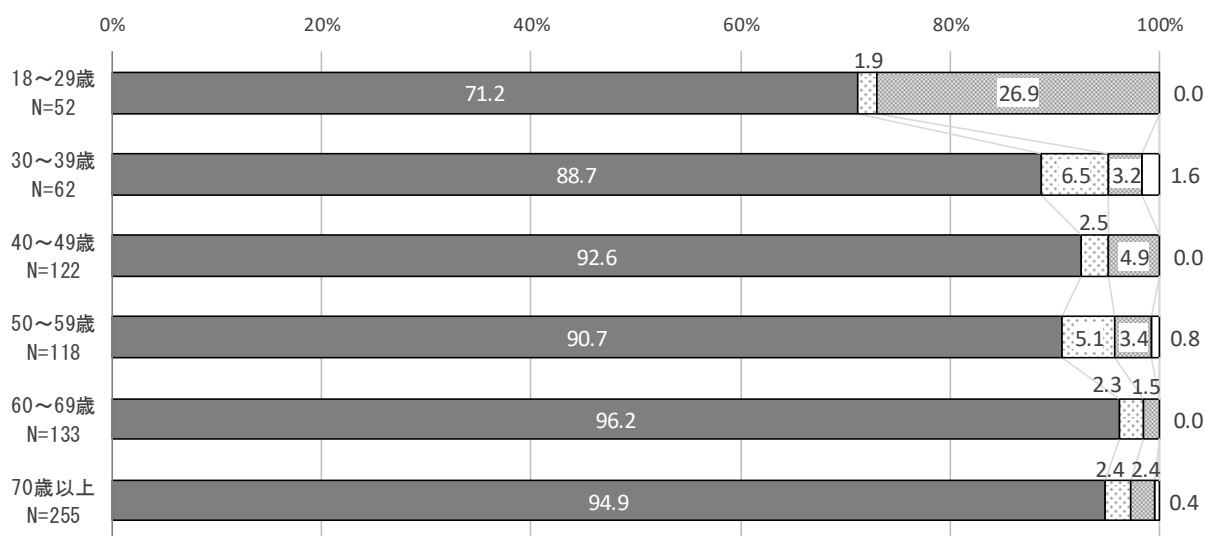
### 問7 あなたの世帯は町内会・自治会に加入していますか。(1つの番号に○)

「加入している」が91.7%と最も多く、次いで「わからない」が4.6%、「加入していない」が3.1%の順となっています。



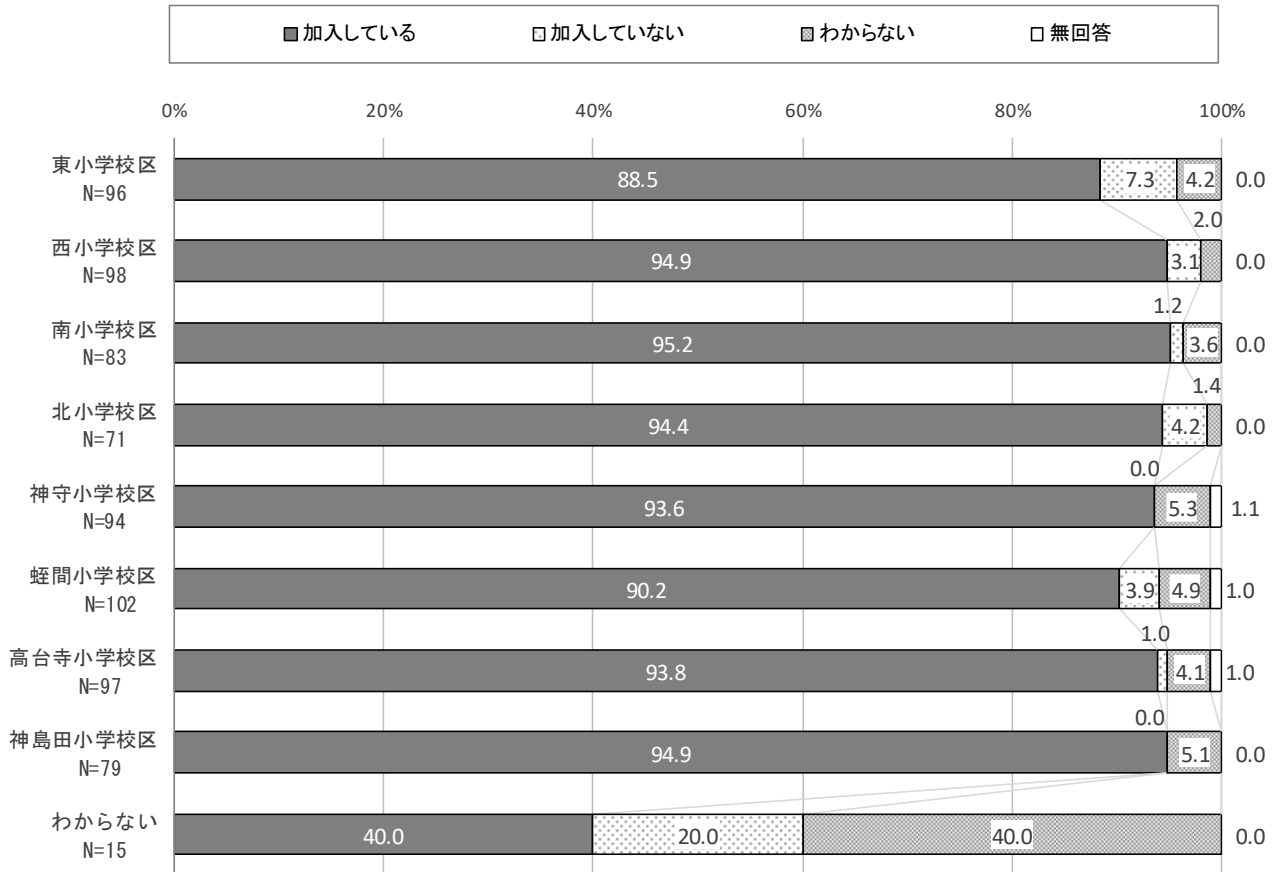
#### 【年齢別】

年齢別でみると、18～29歳を除くすべての年齢で「加入している」の割合が高く約9割となっています。



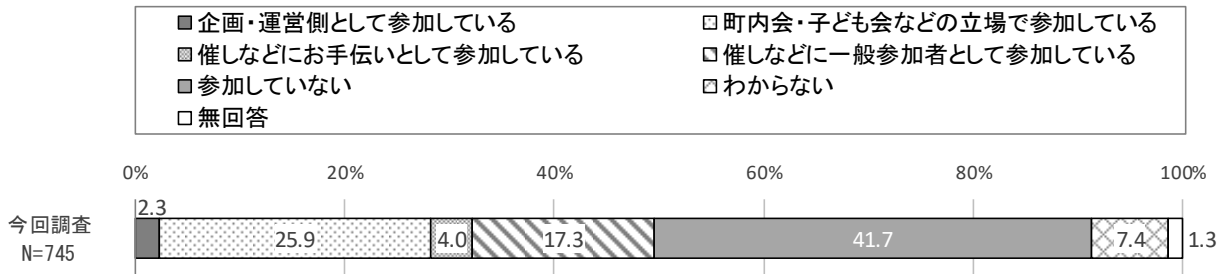
## 【居住地区別】

居住地区別で見ると、すべての地区で「加入している」の割合が高く約9割となっています。



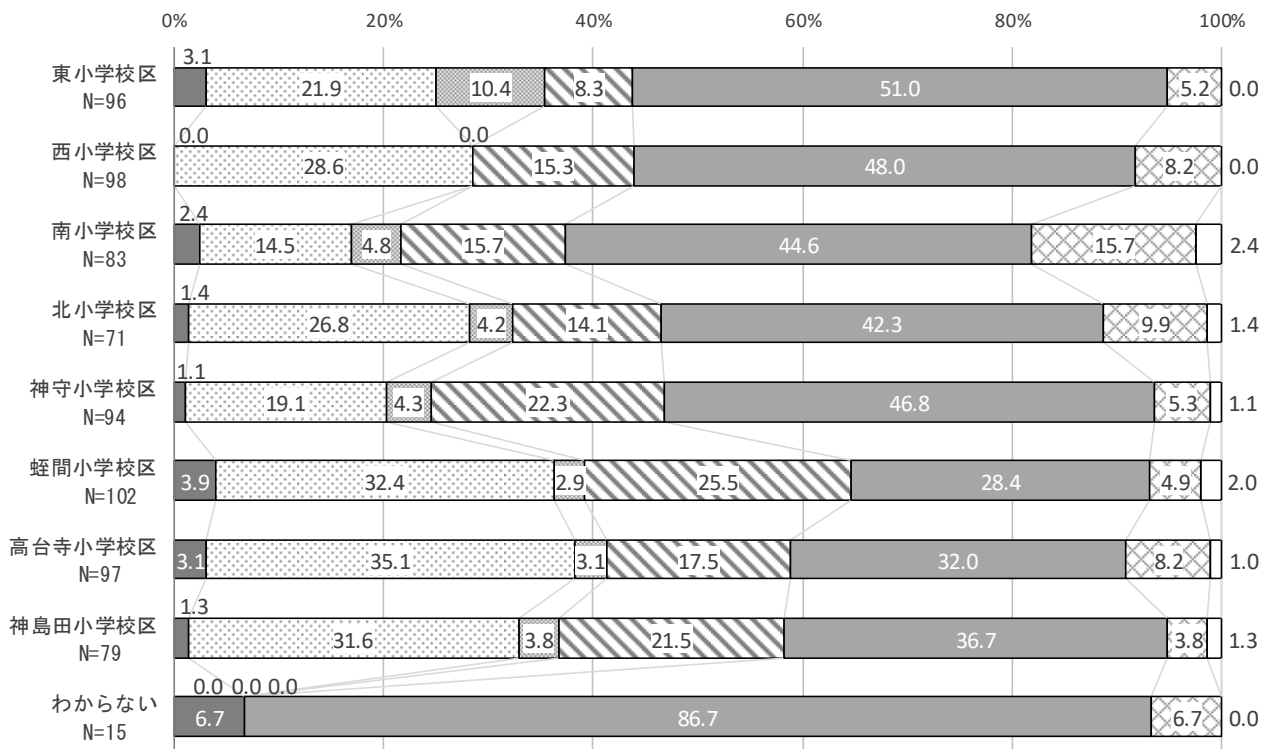
**問8 あなたは（もしくはあなたの家族）はコミュニティ推進協議会の活動に参加していますか。（1つの番号に○）**

「参加していない」が41.7%と最も多く、次いで「町内会・子ども会などの立場で参加している」が25.9%、「催しなどに一般参加者として参加している」が17.3%の順となっています。



**【居住地区別】**

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、東小学校区、西小学校区では「参加していない」が約5割、高台寺小学校区では「町内会・子ども会などの立場で参加している」が3割半ばと割合が高くなっています。



**問9 近隣の人とは、どの程度付き合いをしていますか。**

(あてはまるすべての番号に○)

「あいさつはする」が70.7%と最も多く、次いで「気の合った人とは親しくしている」が34.6%、「日頃から助け合っている」が20.9%の順となっています。

**【経年比較】**

平成26年度調査と比較すると、「気の合った人とは親しくしている」は6.0ポイント減少しています。

**【年齢別】**

年齢別でみると、すべての年齢で「あいさつはする」の割合が高く、30～39歳では8割半ばと最も高くなっています。年齢が高くなるにつれ「気の合った人とは親しくしている」「日頃から助け合っている」の割合が高くなる傾向がみられます。

**【居住地区別】**

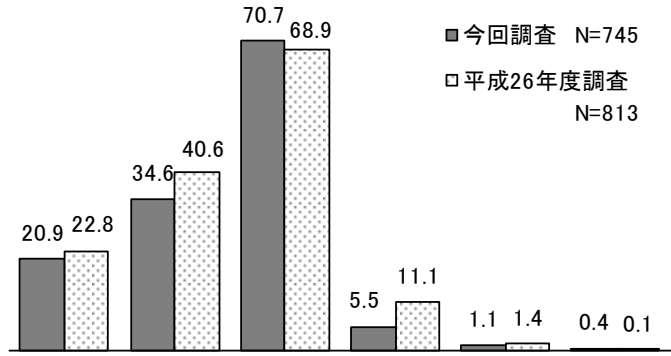
居住地区別でみると、すべての地区で「あいさつはする」の割合が高く、北小学校区では約8割と最も高くなっています。他の地区に比べ、神島田小学校区では「気の合った人とは親しくしている」が4割半ば、蛭間小学校区では「日頃から助け合っている」が3割半ばと割合が高くなっています。

**【居住年数別】**

居住年数別でみると、すべての年数で「あいさつはする」の割合が高く、3～4年では9割半ばと最も高くなっています。年数が長くなるにつれ「気の合った人とは親しくしている」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、2年以下では「ほとんど付き合いがない」の割合が高く1割半ばとなっています。



(%)



|                      | 有効回答数 (件) | 日頃から助け合っている (%) | 気の合った人とは親しくしている (%) | あいさつはする (%) | ほとんど付き合いがない (%) | その他 (%) | 無回答 (%) |
|----------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------|-----------------|---------|---------|
| 全体                   | 745       | 20.9            | 34.6                | 70.7        | 5.5             | 1.1     | 0.4     |
| 18～29歳               | 52        | 7.7             | 15.4                | 75.0        | 13.5            | 1.9     | 0.0     |
| 30～39歳               | 62        | 4.8             | 16.1                | 85.5        | 6.5             | 0.0     | 0.0     |
| 40～49歳               | 122       | 11.5            | 27.9                | 67.2        | 9.8             | 0.0     | 0.0     |
| 50～59歳               | 118       | 15.3            | 29.7                | 77.1        | 2.5             | 1.7     | 0.0     |
| 60～69歳               | 133       | 19.5            | 35.3                | 72.9        | 4.5             | 0.0     | 0.0     |
| 70歳以上                | 255       | 35.7            | 48.6                | 64.3        | 3.5             | 2.0     | 0.4     |
| 東小学校区                | 96        | 18.8            | 28.1                | 74.0        | 7.3             | 0.0     | 0.0     |
| 西小学校区                | 98        | 24.5            | 32.7                | 70.4        | 6.1             | 2.0     | 0.0     |
| 南小学校区                | 83        | 19.3            | 37.3                | 77.1        | 6.0             | 3.6     | 0.0     |
| 北小学校区                | 71        | 12.7            | 36.6                | 77.5        | 0.0             | 1.4     | 0.0     |
| 神守小学校区               | 94        | 22.3            | 35.1                | 69.1        | 7.4             | 0.0     | 0.0     |
| 蛭間小学校区               | 102       | 35.3            | 32.4                | 62.7        | 4.9             | 1.0     | 0.0     |
| 高台寺小学校区              | 97        | 17.5            | 37.1                | 74.2        | 2.1             | 1.0     | 1.0     |
| 神島田小学校区              | 79        | 17.7            | 45.6                | 64.6        | 6.3             | 0.0     | 0.0     |
| わからない                | 15        | 0.0             | 6.7                 | 66.7        | 26.7            | 0.0     | 0.0     |
| 2年以下                 | 16        | 18.8            | 12.5                | 68.8        | 12.5            | 0.0     | 0.0     |
| 3～4年                 | 17        | 5.9             | 17.6                | 94.1        | 0.0             | 0.0     | 0.0     |
| 5～9年                 | 44        | 13.6            | 15.9                | 72.7        | 6.8             | 0.0     | 0.0     |
| 10～19年               | 107       | 10.3            | 28.0                | 71.0        | 9.3             | 1.9     | 0.0     |
| 20年以上<br>(転入してからずっと) | 304       | 26.3            | 41.8                | 69.1        | 5.6             | 1.0     | 0.3     |
| 20年以上<br>(生まれてからずっと) | 251       | 21.5            | 34.7                | 71.3        | 3.6             | 1.2     | 0.0     |

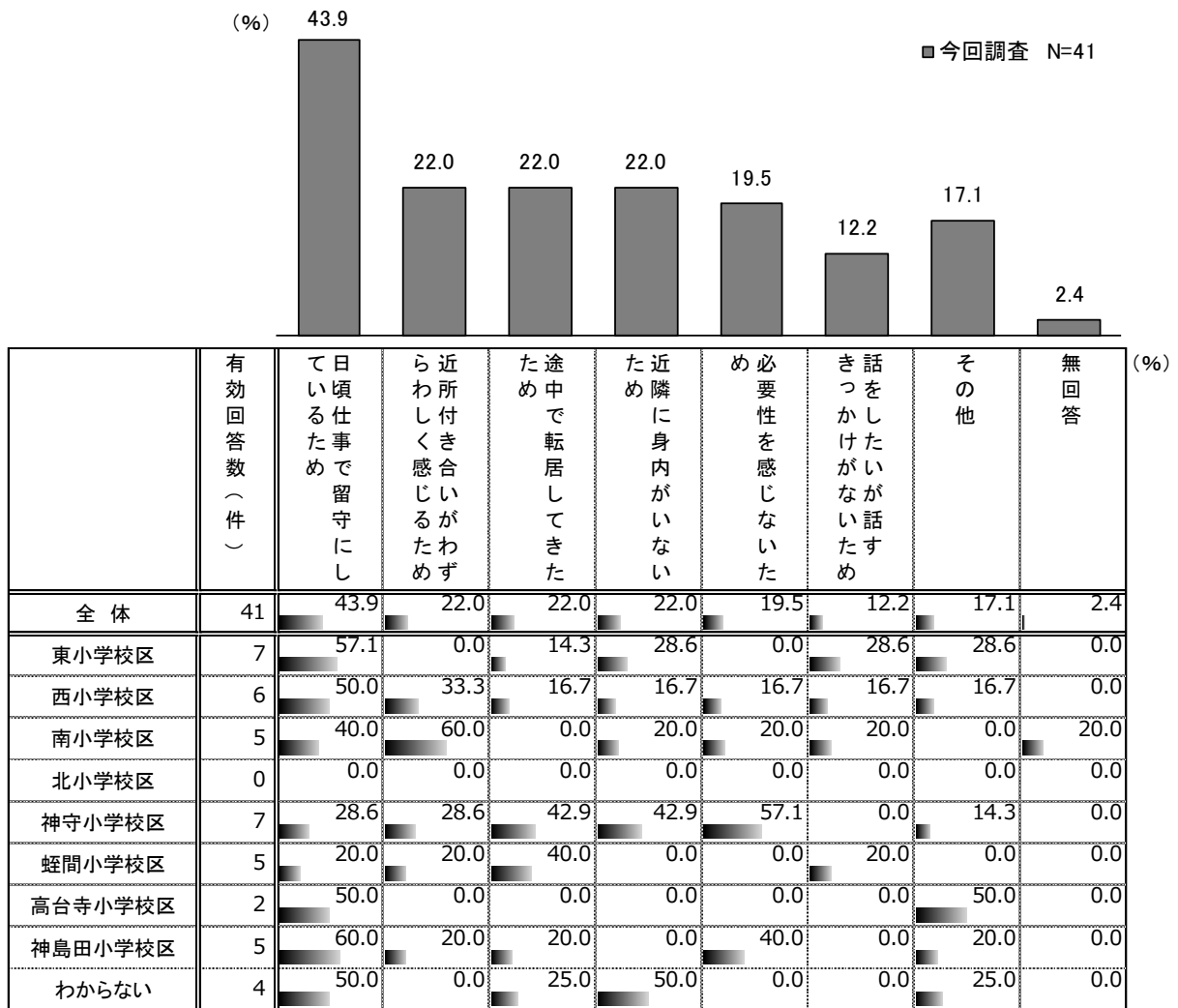
<問9で「4. ほとんど付き合いがない」と答えた方にお聞きします>

【問9-1】ほとんど付き合いがない主な理由は何ですか。  
(あてはまるすべての番号に○)

「日頃仕事で留守にしているため」が43.9%と最も多く、次いで「近所付き合いがわずらわしく感じるため」「途中で転居してきたため」、「近隣に身内がないため」が22.0%、「必要性を感じないため」が19.5%の順となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「日頃仕事で留守にしているため」の割合が高く6割となっています。



問10 あなたは悩みや不安、困ったことがあるとき、誰に相談していますか。  
(あてはまるすべての番号に○)

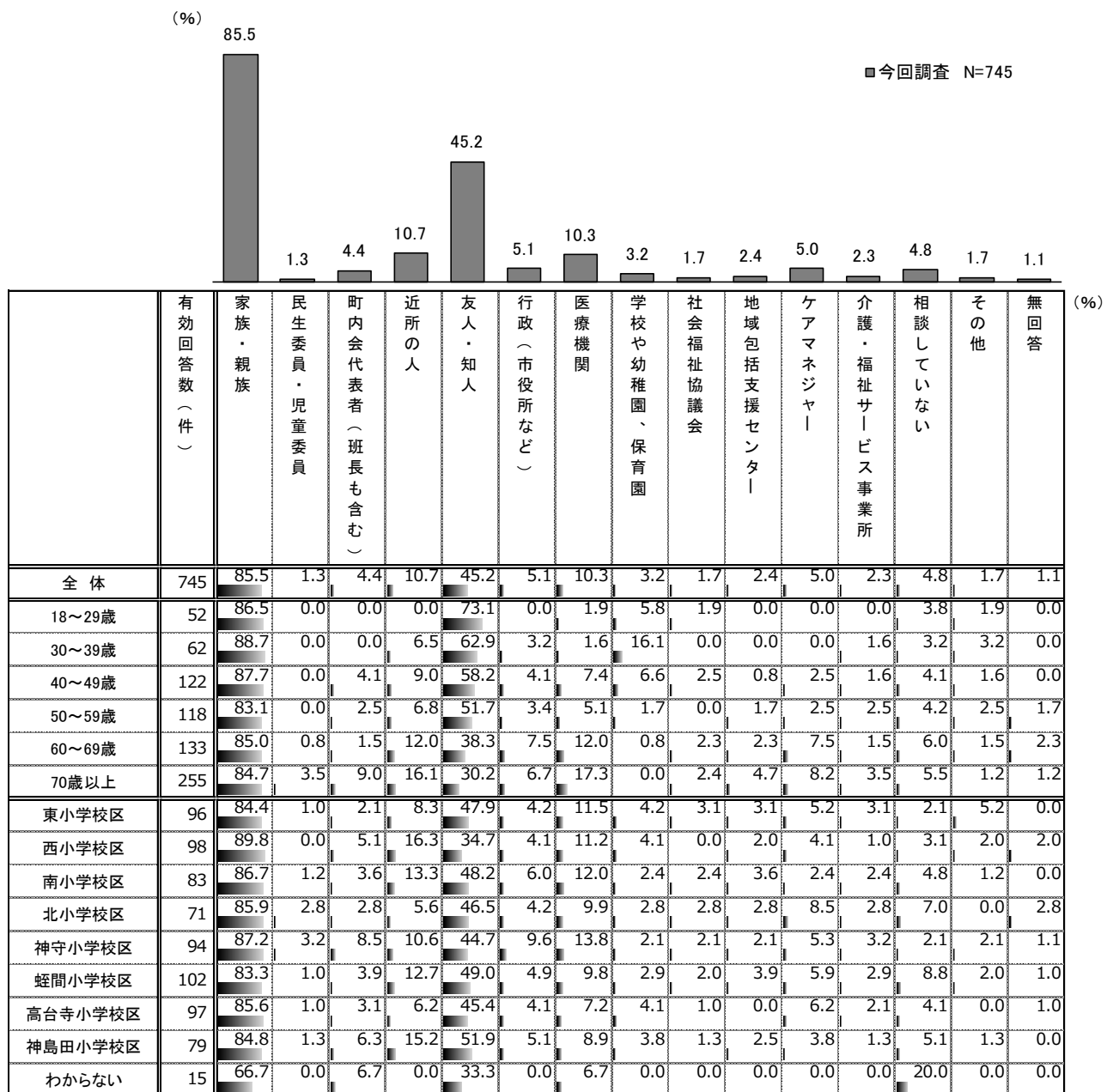
「家族・親族」が85.5%と最も多く、次いで「友人・知人」が45.2%、「近所の人」が10.7%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年齢で「家族・親族」の割合が高く8割半ば～約9割となっています。年齢が低くなるにつれ「友人・知人」の割合が高くなる傾向がみられます。

【居住地区別】

居住地区別でみると、すべての地区で「家族・親族」の割合が高く8割半ば～約9割となっています。他の地区に比べ、神島田小学校区では「友人・知人」の割合が高く約5割となっています。



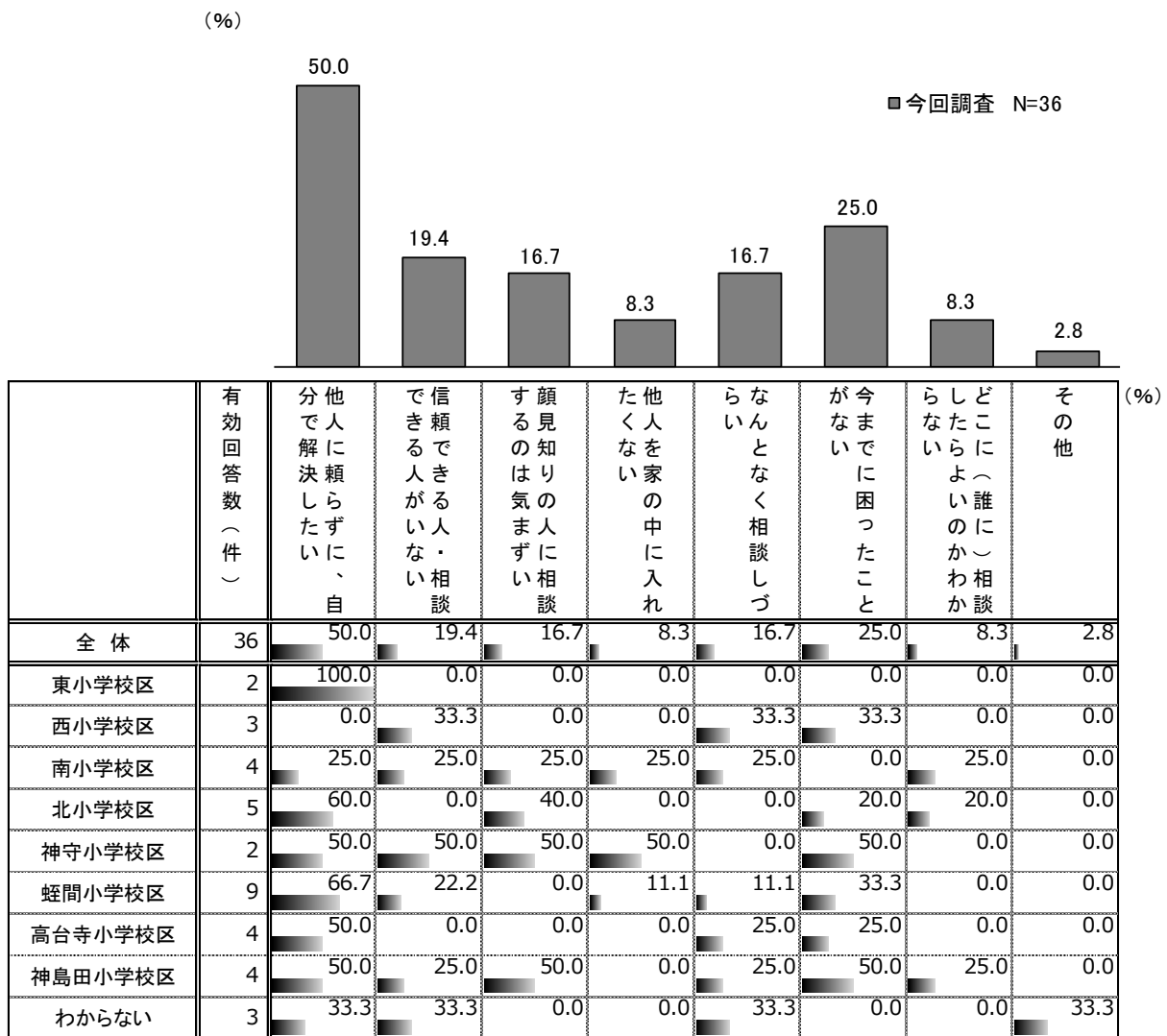
<問 10 で「13. 相談していない」と答えた方にお聞きします>

**【問 10-1】 相談していない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)**

「他人に頼らずに、自分で解決したい」が 50.0%と最も多く、次いで「今までに困ったことがない」が 25.0%、「信頼できる人・相談できる人がいない」が 19.4%の順となっています。

**【居住地区別】**

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、北小学校区、蛭間小学校区では「他人に頼らずに、自分で解決したい」の割合が高く 6 割以上となっています。



問 11 あなたは現在、お住まいの地域でどのような支援をしてほしいですか。  
(5つまで番号に○)

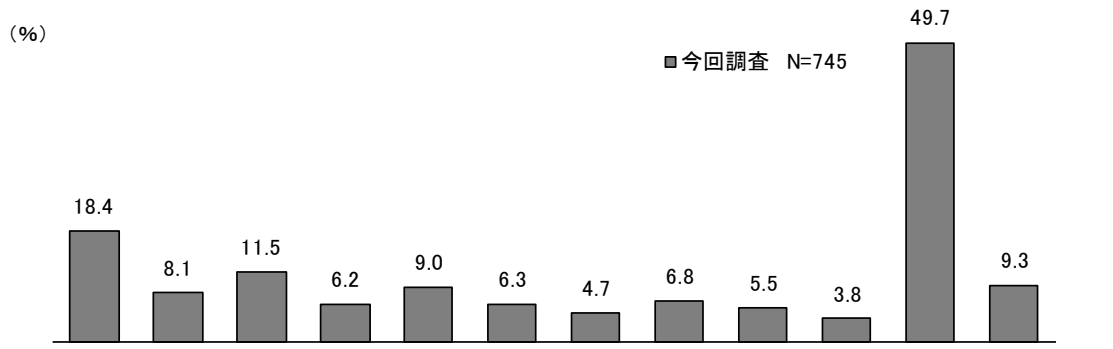
「特にない」が49.7%と最も多く、次いで「安否確認の声かけ」が18.4%、「悩みごと・心配ごとの相談」が11.5%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年齢で「特にない」の割合が高く、50～59歳では約6割と最も高くなっています。他の年齢に比べ、30～39歳では「短時間の子どもの預かり」の割合が高く2割半ばとなっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、すべての地区で「特にない」の割合が高く、西小学校区では6割半ばと最も高くなっています。他の地区に比べ、南小学校区では「悩みごと・心配ごとの相談」の割合が高く約2割となっています。



|         | 有効回答数 (件) | 安否確認の声かけ | 趣味などの話し相手 | 悩みごと・心配ごとの相談 | ちよつとした買い物 | ごみ出し | 家の掃除 | 短時間の子どもの預かり | 簡単な作業 | 電球の取り換えなどの通院の付添い | その他 | 特にない | 無回答  |
|---------|-----------|----------|-----------|--------------|-----------|------|------|-------------|-------|------------------|-----|------|------|
| 全体      | 745       | 18.4     | 8.1       | 11.5         | 6.2       | 9.0  | 6.3  | 4.7         | 6.8   | 5.5              | 3.8 | 49.7 | 9.3  |
| 18～29歳  | 52        | 11.5     | 3.8       | 11.5         | 5.8       | 13.5 | 5.8  | 1.9         | 5.8   | 3.8              | 3.8 | 50.0 | 3.8  |
| 30～39歳  | 62        | 14.5     | 3.2       | 6.5          | 4.8       | 11.3 | 11.3 | 24.2        | 9.7   | 8.1              | 1.6 | 43.5 | 6.5  |
| 40～49歳  | 122       | 17.2     | 4.9       | 10.7         | 5.7       | 7.4  | 3.3  | 12.3        | 4.9   | 2.5              | 3.3 | 56.6 | 3.3  |
| 50～59歳  | 118       | 13.6     | 4.2       | 11.0         | 2.5       | 8.5  | 4.2  | 2.5         | 3.4   | 6.8              | 4.2 | 58.5 | 6.8  |
| 60～69歳  | 133       | 14.3     | 9.8       | 12.8         | 6.8       | 7.5  | 6.0  | 0.8         | 6.0   | 4.5              | 3.0 | 54.1 | 12.0 |
| 70歳以上   | 255       | 25.9     | 12.5      | 12.9         | 8.2       | 9.4  | 7.8  | 0.0         | 9.4   | 6.7              | 4.3 | 41.6 | 13.3 |
| 東小学校区   | 96        | 17.7     | 6.3       | 9.4          | 3.1       | 10.4 | 10.4 | 4.2         | 7.3   | 6.3              | 3.1 | 51.0 | 7.3  |
| 西小学校区   | 98        | 16.3     | 4.1       | 5.1          | 7.1       | 6.1  | 3.1  | 2.0         | 5.1   | 4.1              | 4.1 | 63.3 | 9.2  |
| 南小学校区   | 83        | 21.7     | 10.8      | 20.5         | 4.8       | 7.2  | 4.8  | 7.2         | 1.2   | 2.4              | 2.4 | 49.4 | 7.2  |
| 北小学校区   | 71        | 18.3     | 4.2       | 7.0          | 2.8       | 7.0  | 2.8  | 4.2         | 11.3  | 5.6              | 2.8 | 49.3 | 12.7 |
| 神守小学校区  | 94        | 12.8     | 12.8      | 13.8         | 7.4       | 12.8 | 8.5  | 5.3         | 4.3   | 5.3              | 4.3 | 47.9 | 8.5  |
| 蛭間小学校区  | 102       | 19.6     | 9.8       | 12.7         | 6.9       | 8.8  | 8.8  | 3.9         | 8.8   | 5.9              | 6.9 | 42.2 | 7.8  |
| 高台寺小学校区 | 97        | 20.6     | 10.3      | 14.4         | 7.2       | 7.2  | 4.1  | 6.2         | 8.2   | 7.2              | 3.1 | 43.3 | 11.3 |
| 神島田小学校区 | 79        | 24.1     | 7.6       | 10.1         | 11.4      | 12.7 | 8.9  | 5.1         | 10.1  | 8.9              | 2.5 | 51.9 | 6.3  |
| わからない   | 15        | 6.7      | 0.0       | 13.3         | 0.0       | 13.3 | 0.0  | 6.7         | 0.0   | 0.0              | 0.0 | 73.3 | 0.0  |

<問 11 で「11. 特にない」と答えた方にお聞きします>

【問 11-1】あなたが、将来、高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、お住まいの地域でどのような支援をしてほしいと思いますか。あてはまるものを問 11 の項目「1. 安否確認の声かけ～10. その他」から5つまで選びご記入ください。

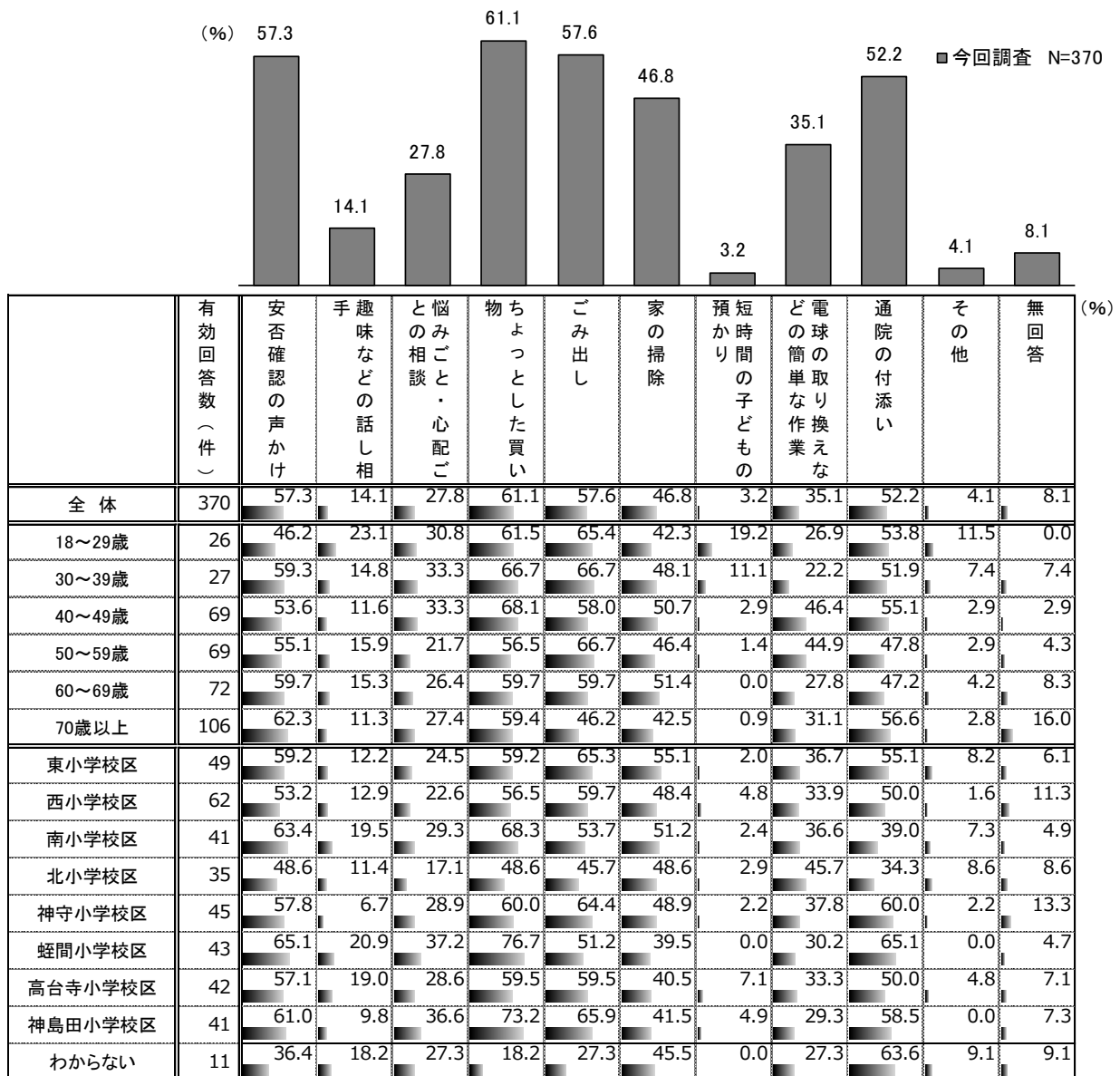
「ちょっとした買い物」が61.1%と最も多く、次いで「ごみ出し」が57.6%、「安否確認の声かけ」が57.3%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、70歳以上では、「安否確認の声かけ」、「ちょっとした買い物」、「通院の付き添い」のニーズがそれぞれ高くなっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区、神島田小学校区では「ちょっとした買い物」の割合が高く7割半ばとなっています。



【問 11-2】近所に困っている方がいるとき、あなたが協力できることは何ですか。あてはまるものを問 11 の項目「1. 安否確認の声かけ～9. 通院の付添い」から5つまで選びご記入ください。

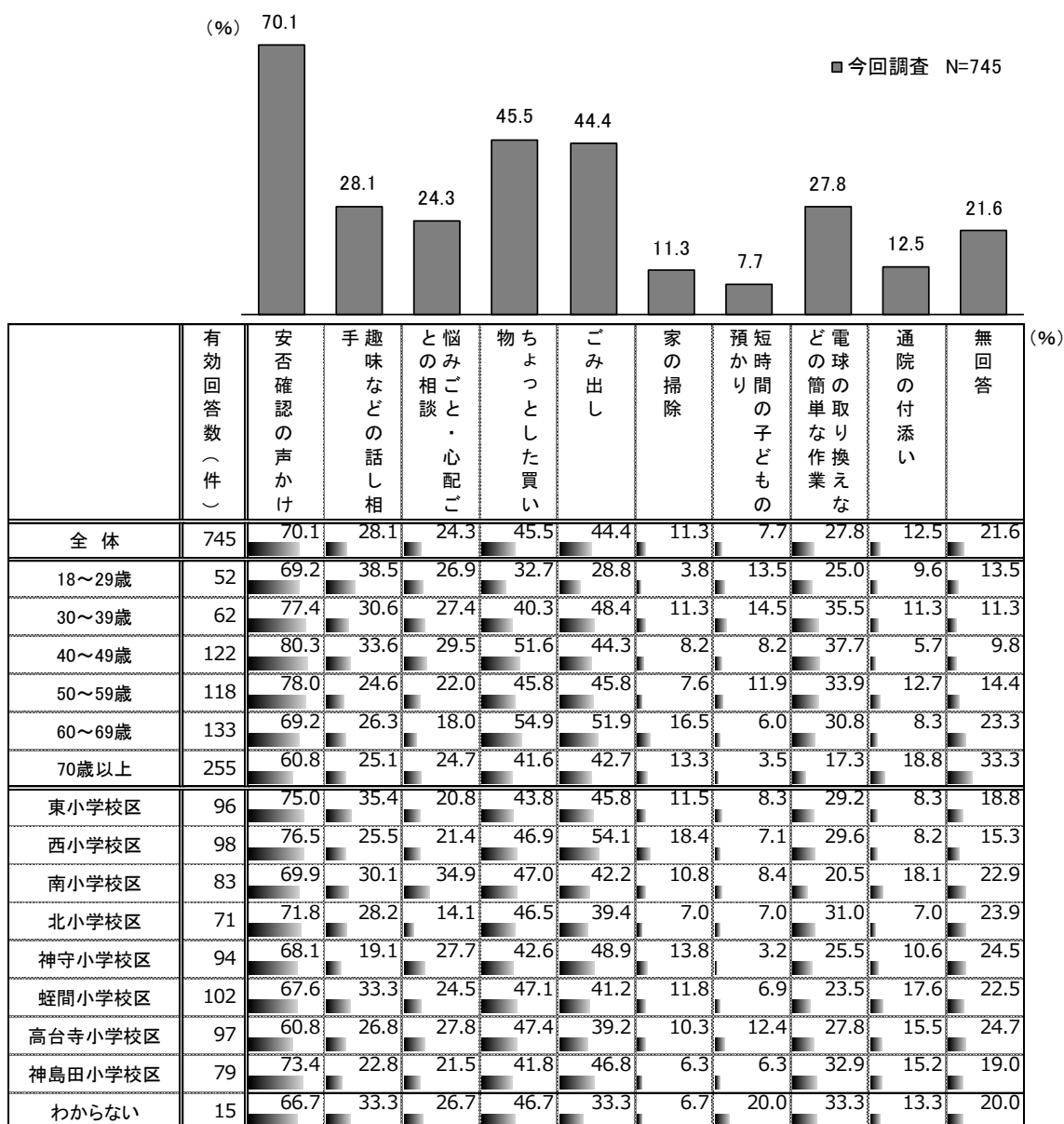
「安否確認の声かけ」が70.1%と最も多く、次いで「ちょっとした買い物」が45.5%、「ごみ出し」が44.4%の順となっています。

### 【年齢別】

年齢別でみると、すべての年齢で「安否確認の声かけ」の割合が高く、40～49歳では約8割と最も高くなっています。他の年齢に比べ、18～29歳では「趣味などの話し相手」の割合が高く約4割となっています。

### 【居住地区別】

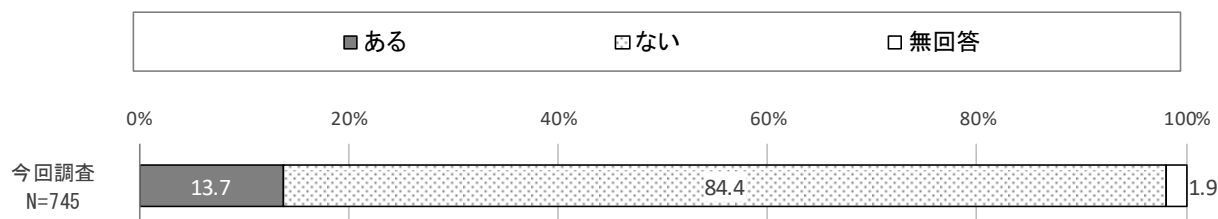
居住地区別でみると、すべての地区で「安否確認の声かけ」の割合が高くなっています。他の地区に比べ、西小学校区では「ごみ出し」が5割半ば、南小学校区では「悩みごと・心配ごと」の割合が3割半ばと割合が高くなっています。



### 3. 福祉サービスについて

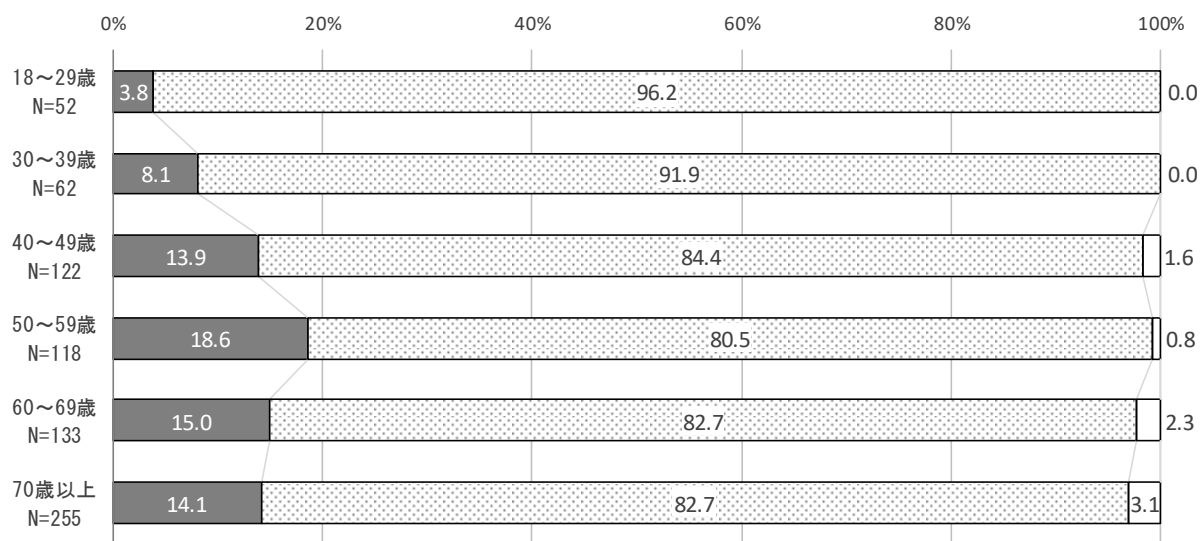
#### 問 12 福祉サービスを利用したことがありますか。(どちらかの番号に○)

「ない」が84.4%、「ある」が13.7%となっています。



#### 【年齢別】

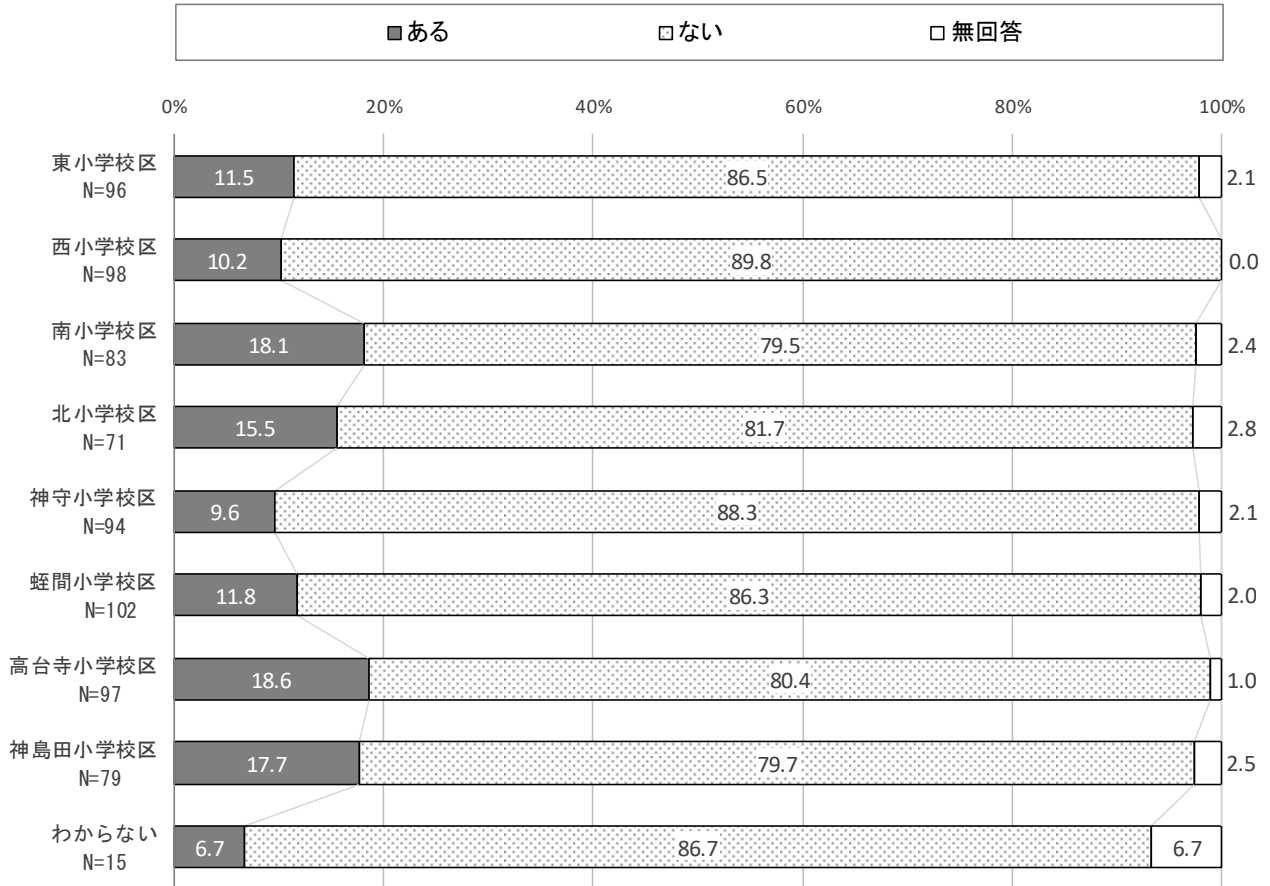
年齢別でみると、他の年齢に比べ、50～59歳では「ある」の割合が高く約2割となっています。





## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「ある」の割合が高く約2割となっています。



【問 12-1】あなたは福祉に関してどのような情報を得たいですか。

(あてはまるすべての番号に○)

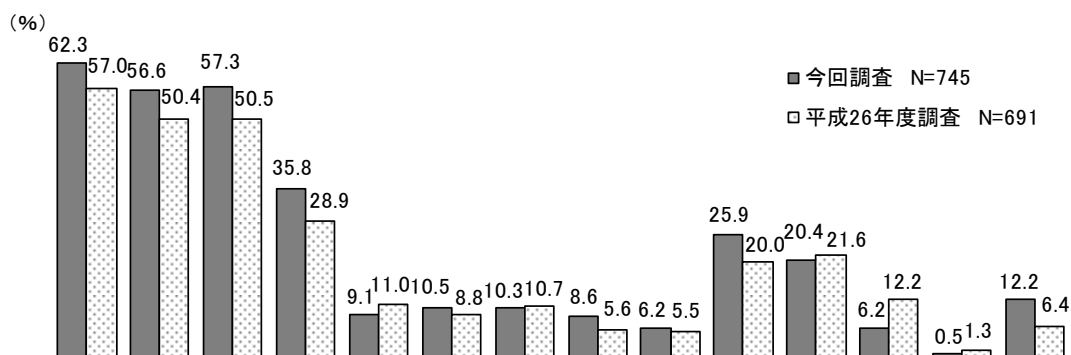
「福祉サービスの種類、内容」が62.3%と最も多く、次いで「福祉サービスの利用に係る費用」が57.3%、「福祉サービスの利用方法」が56.6%の順となっています。

【経年比較】

平成26年度調査と比較すると、今回調査の割合が高い上位5項目では5.3~6.9ポイント増加しています。

【居住地区別】

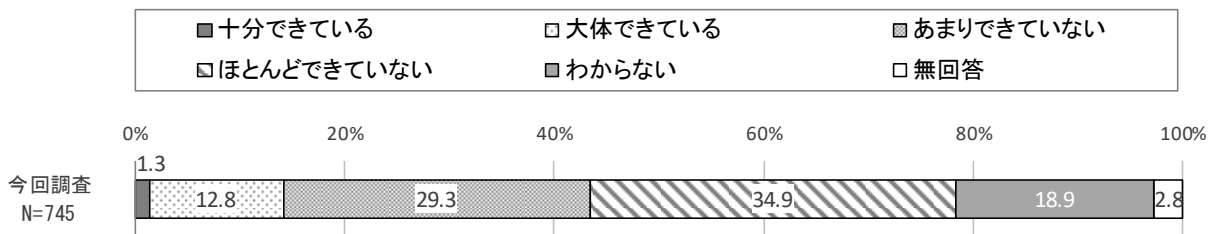
居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区では「福祉サービスの利用に係る費用」が約7割、「福祉サービスの相談窓口」が約5割と割合が高くなっています。



|         | 有効回答数(件) | 福祉サービスの種類、内容 | 福祉サービスの利用方法 | 福祉サービスの利用に係る費用 | 福祉サービスの相談窓口 | 保育や子育てに関する情報 | 福祉ボランティアに関する情報 | 各種の福祉講座や教室、講習会の開催状況 | 就労に関する情報 | 就学に関する情報 | 福祉事業所のサービス内容 | 健康に関する情報 | 特に得たい情報はない | その他 | 無回答  |
|---------|----------|--------------|-------------|----------------|-------------|--------------|----------------|---------------------|----------|----------|--------------|----------|------------|-----|------|
| 全体      | 745      | 62.3         | 56.6        | 57.3           | 35.8        | 9.1          | 10.5           | 10.3                | 8.6      | 6.2      | 25.9         | 20.4     | 6.2        | 0.5 | 12.2 |
| 東小学校区   | 96       | 65.6         | 61.5        | 68.8           | 47.9        | 9.4          | 16.7           | 14.6                | 13.5     | 12.5     | 28.1         | 28.1     | 7.3        | 0.0 | 7.3  |
| 西小学校区   | 98       | 60.2         | 55.1        | 51.0           | 30.6        | 4.1          | 14.3           | 9.2                 | 4.1      | 2.0      | 23.5         | 14.3     | 13.3       | 2.0 | 13.3 |
| 南小学校区   | 83       | 67.5         | 68.7        | 63.9           | 39.8        | 9.6          | 9.6            | 12.0                | 15.7     | 3.6      | 28.9         | 22.9     | 3.6        | 0.0 | 8.4  |
| 北小学校区   | 71       | 60.6         | 52.1        | 54.9           | 32.4        | 9.9          | 5.6            | 9.9                 | 7.0      | 7.0      | 22.5         | 23.9     | 5.6        | 1.4 | 16.9 |
| 神守小学校区  | 94       | 60.6         | 63.8        | 61.7           | 34.0        | 12.8         | 17.0           | 13.8                | 12.8     | 6.4      | 30.9         | 21.3     | 3.2        | 0.0 | 8.5  |
| 蛭間小学校区  | 102      | 60.8         | 53.9        | 62.7           | 40.2        | 6.9          | 9.8            | 4.9                 | 1.0      | 4.9      | 27.5         | 11.8     | 2.9        | 0.0 | 15.7 |
| 高台寺小学校区 | 97       | 64.9         | 55.7        | 50.5           | 38.1        | 11.3         | 8.2            | 11.3                | 7.2      | 9.3      | 25.8         | 25.8     | 3.1        | 0.0 | 11.3 |
| 神島田小学校区 | 79       | 59.5         | 44.3        | 46.8           | 24.1        | 10.1         | 2.5            | 8.9                 | 8.9      | 5.1      | 21.5         | 16.5     | 6.3        | 1.3 | 17.7 |
| わからない   | 15       | 53.3         | 26.7        | 40.0           | 20.0        | 13.3         | 0.0            | 0.0                 | 6.7      | 0.0      | 6.7          | 20.0     | 26.7       | 0.0 | 13.3 |

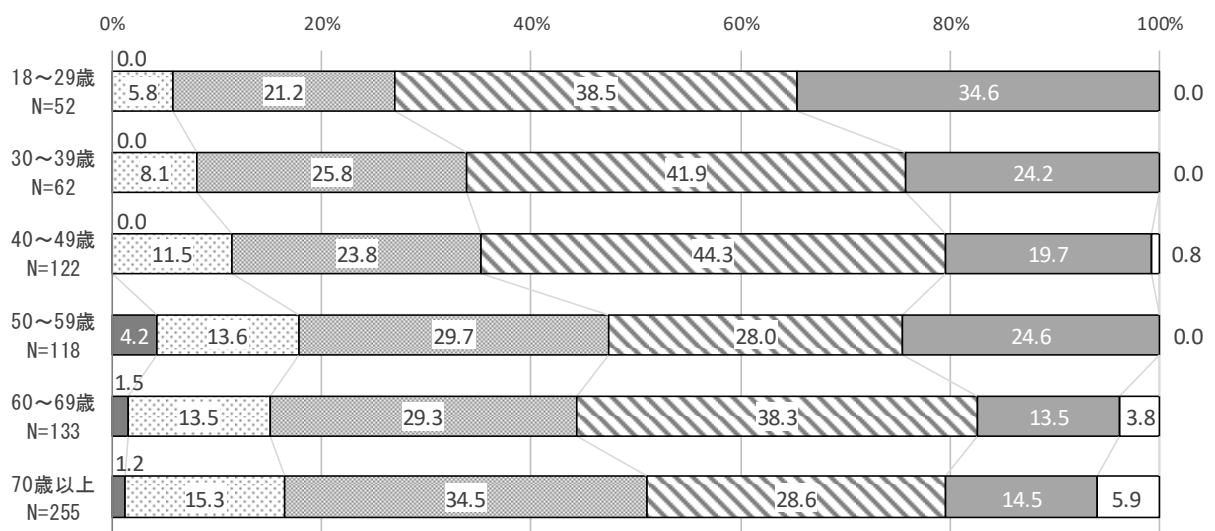
問13 あなたは、自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていますか。  
(1つの番号に○)

「ほとんどできていない」が34.9%と最も多く、次いで「あまりできていない」が29.3%、「わからない」が18.9%の順となっています。



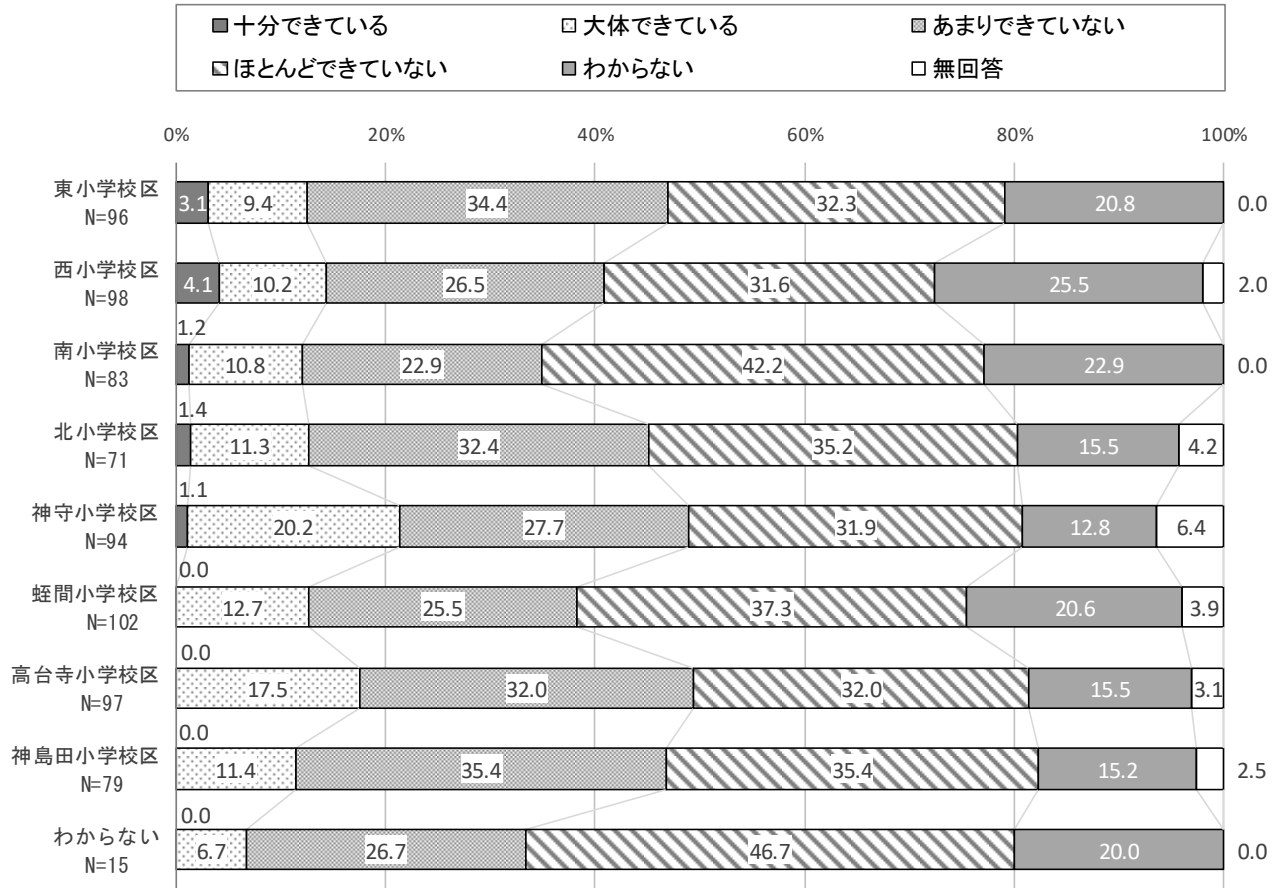
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「大体できている」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区では「大体できている」の割合が高く約2割となっています。



**問 14 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(あてはまるすべての番号に○)**

「市の広報」が 59.9%と最も多く、次いで「町内会の回覧板」が 26.0%、「社会福祉協議会の「社会福祉協議会だより」「ふくしだより」」が 20.5%の順となっています。

**【経年比較】**

平成 26 年度調査と比較すると、今回調査の割合が高い上位 6 項目において 1.0～5.5 ポイント増加しています。

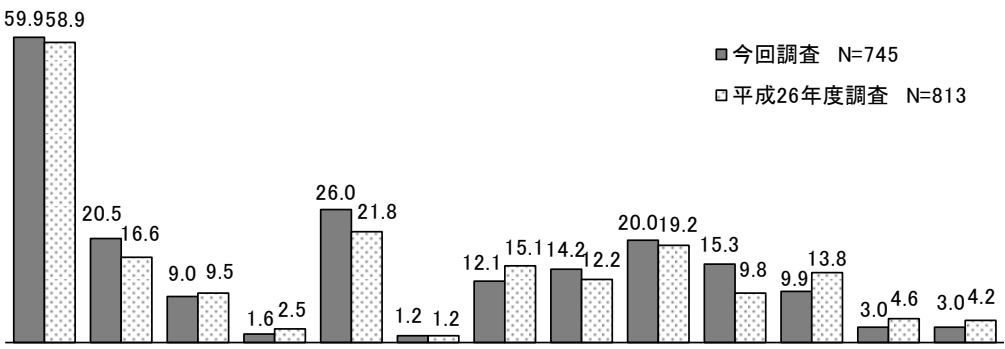
**【年齢別】**

年齢別でみると、18～29 歳を除くすべての年齢で「市の広報」の割合が高く約 6 割～6 割半ばとなっています。他の年齢に比べ、70 歳以上では「町内会の回覧板」が約 4 割、30～39 歳では「インターネット」が 3 割半ばと割合が高くなっています。

**【居住地区別】**

居住地区別でみると、すべての地区で「市の広報」の割合が高く、神守小学校区では約 7 割と最も高くなっています。他の地区に比べ、神島田小学校区では「町内会の回覧板」の割合が高く約 4 割となっています。

(%)



■今回調査 N=745

□平成26年度調査 N=813

|         | 有効回答数(件) | 市の広報 | 社会福祉協議会の「ふくしだより」 | 市役所(支所等)の窓口 | 社会福祉協議会の窓口 | 町内会の回覧板 | 民生委員・児童委員 | 新聞・雑誌 | テレビ・ラジオ | 友人や近所の人 | インターネット | など入手すればいいかわからない | その他 | 無回答 |
|---------|----------|------|------------------|-------------|------------|---------|-----------|-------|---------|---------|---------|-----------------|-----|-----|
| 全体      | 745      | 59.9 | 20.5             | 9.0         | 1.6        | 26.0    | 1.2       | 12.1  | 14.2    | 20.0    | 15.3    | 9.9             | 3.0 | 3.0 |
| 18~29歳  | 52       | 28.8 | 9.6              | 3.8         | 1.9        | 19.2    | 0.0       | 7.7   | 3.8     | 15.4    | 21.2    | 28.8            | 3.8 | 1.9 |
| 30~39歳  | 62       | 62.9 | 14.5             | 6.5         | 1.6        | 12.9    | 3.2       | 3.2   | 9.7     | 11.3    | 35.5    | 11.3            | 1.6 | 1.6 |
| 40~49歳  | 122      | 59.0 | 18.9             | 9.8         | 0.8        | 16.4    | 0.0       | 3.3   | 13.1    | 21.3    | 23.8    | 11.5            | 0.0 | 0.0 |
| 50~59歳  | 118      | 61.0 | 16.9             | 8.5         | 0.0        | 15.3    | 0.0       | 7.6   | 7.6     | 20.3    | 22.9    | 8.5             | 5.1 | 0.8 |
| 60~69歳  | 133      | 65.4 | 22.6             | 9.8         | 3.0        | 30.8    | 1.5       | 11.3  | 12.0    | 18.8    | 15.0    | 8.3             | 5.3 | 3.0 |
| 70歳以上   | 255      | 62.4 | 25.9             | 10.2        | 2.0        | 38.0    | 2.0       | 21.6  | 22.4    | 23.1    | 1.6     | 6.3             | 2.4 | 5.9 |
| 東小学校区   | 96       | 65.6 | 22.9             | 9.4         | 2.1        | 18.8    | 3.1       | 10.4  | 12.5    | 20.8    | 18.8    | 7.3             | 4.2 | 0.0 |
| 西小学校区   | 98       | 61.2 | 19.4             | 6.1         | 3.1        | 22.4    | 1.0       | 13.3  | 12.2    | 16.3    | 7.1     | 15.3            | 1.0 | 3.1 |
| 南小学校区   | 83       | 53.0 | 26.5             | 9.6         | 0.0        | 25.3    | 0.0       | 12.0  | 16.9    | 22.9    | 8.4     | 9.6             | 4.8 | 4.8 |
| 北小学校区   | 71       | 53.5 | 16.9             | 5.6         | 2.8        | 25.4    | 0.0       | 15.5  | 15.5    | 15.5    | 15.5    | 14.1            | 1.4 | 2.8 |
| 神守小学校区  | 94       | 68.1 | 18.1             | 12.8        | 3.2        | 25.5    | 1.1       | 14.9  | 14.9    | 21.3    | 17.0    | 5.3             | 2.1 | 3.2 |
| 蛭間小学校区  | 102      | 58.8 | 25.5             | 9.8         | 1.0        | 25.5    | 2.0       | 10.8  | 15.7    | 17.6    | 16.7    | 11.8            | 2.9 | 4.9 |
| 高台寺小学校区 | 97       | 60.8 | 18.6             | 8.2         | 1.0        | 29.9    | 1.0       | 11.3  | 14.4    | 25.8    | 24.7    | 7.2             | 3.1 | 2.1 |
| 神島田小学校区 | 79       | 62.0 | 20.3             | 8.9         | 0.0        | 41.8    | 1.3       | 8.9   | 12.7    | 21.5    | 11.4    | 2.5             | 5.1 | 3.8 |
| わからない   | 15       | 13.3 | 0.0              | 6.7         | 0.0        | 13.3    | 0.0       | 6.7   | 20.0    | 13.3    | 26.7    | 40.0            | 0.0 | 0.0 |

問 15 あなたにとっての「地域福祉」とはどのようなことだと思いますか。  
(あてはまるすべての番号に○)

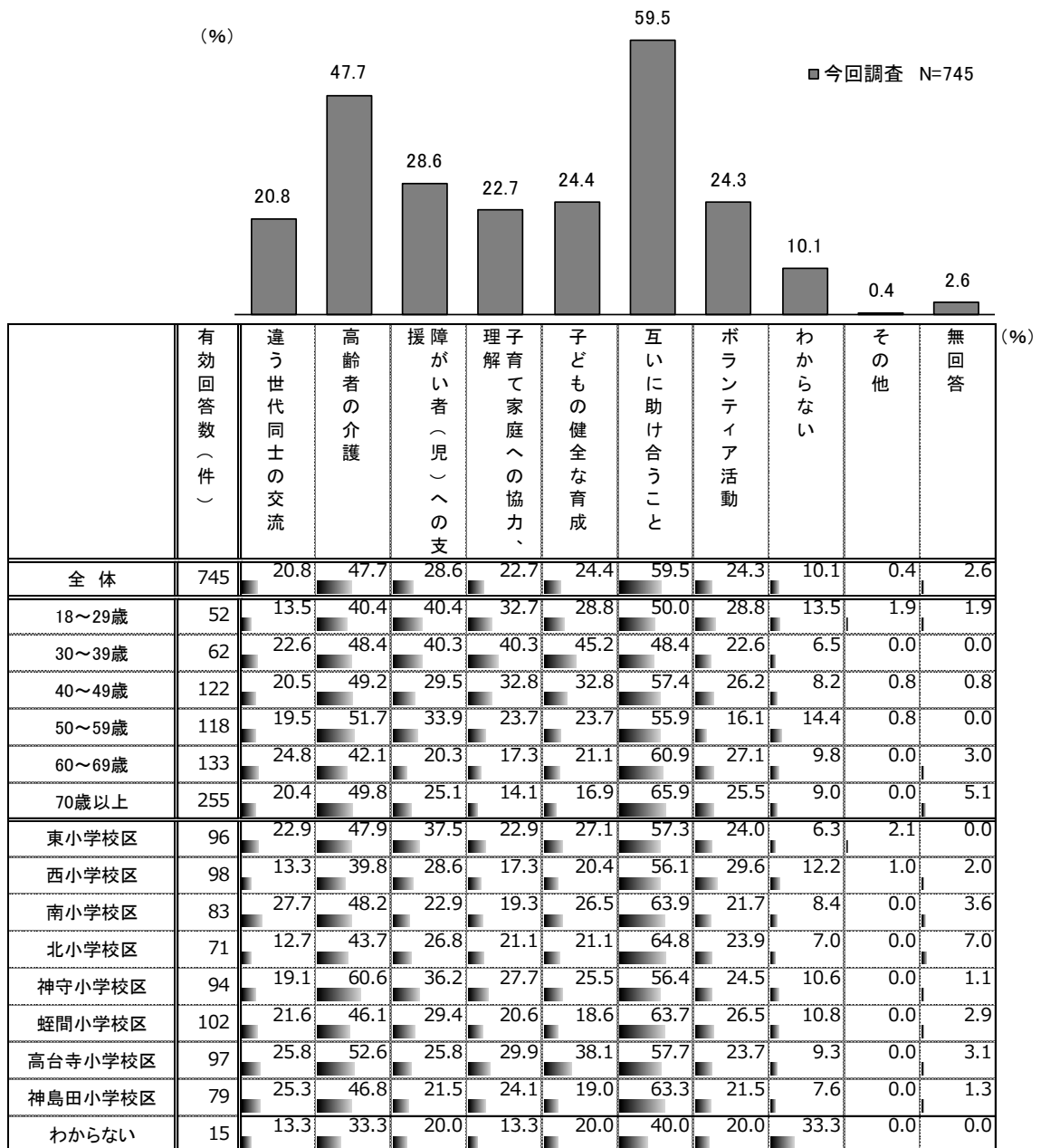
「互いに助け合うこと」が59.5%と最も多く、次いで「高齢者の介護」が47.7%、「障がい者（児）への支援」が28.6%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29歳、30～39歳では「障がい者（児）への支援」の割合が高く約4割となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区では「高齢者の介護」が約6割、高台寺小学校区では「子どもの健全な育成」が約4割と割合が高くなっています。

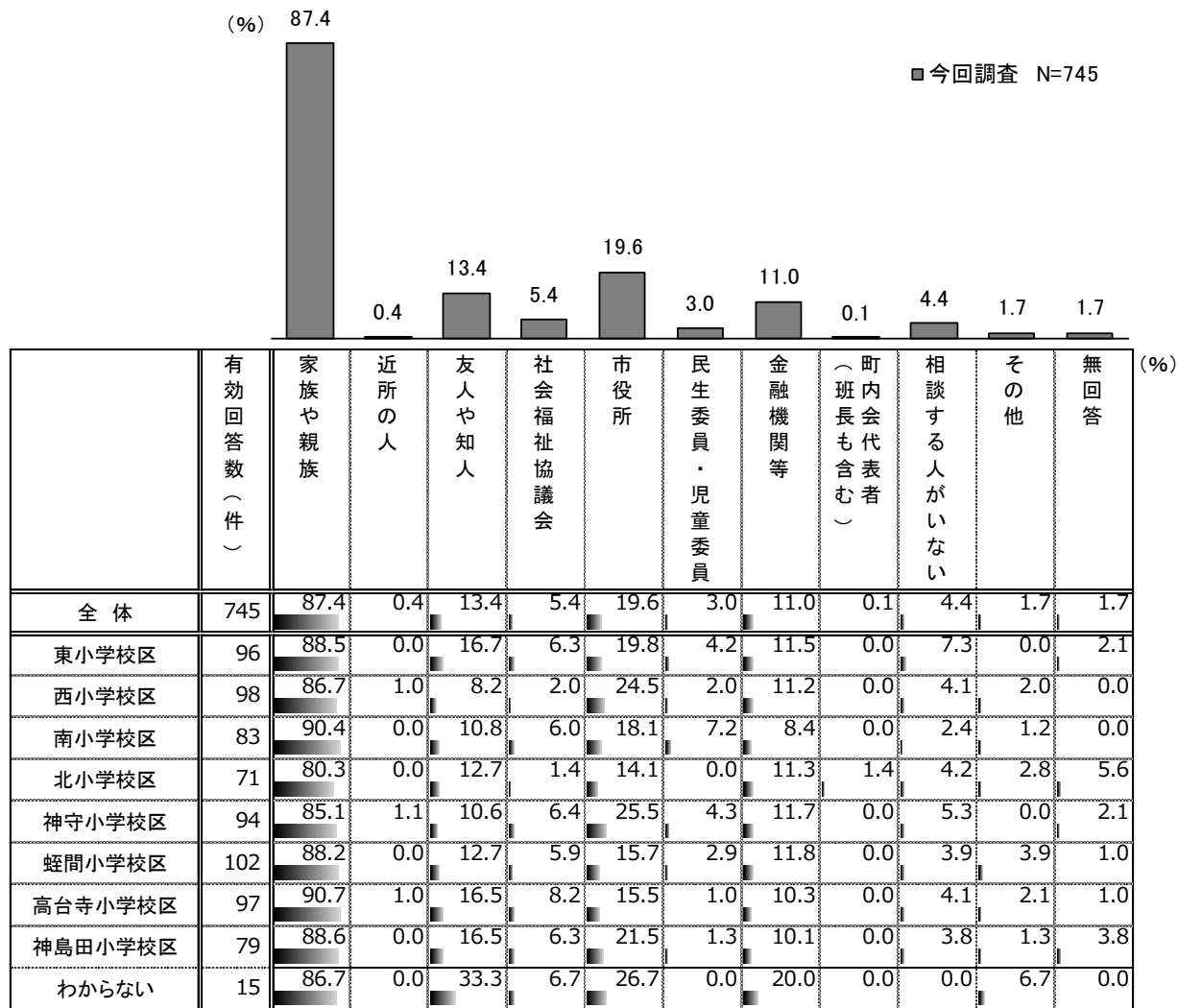


問 16 経済的に困ったとき、どこに相談しますか。(3つまで番号に○)

「家族や親族」が87.4%と最も多く、次いで「市役所」が19.6%、「友人や知人」が13.4%の順となっています。「相談する人がいない」人も少数ですが4.4%みられました。

【居住地区別】

居住地区別でみると、すべての地区で「家族や親族」の割合が高く約8割～9割となっています。

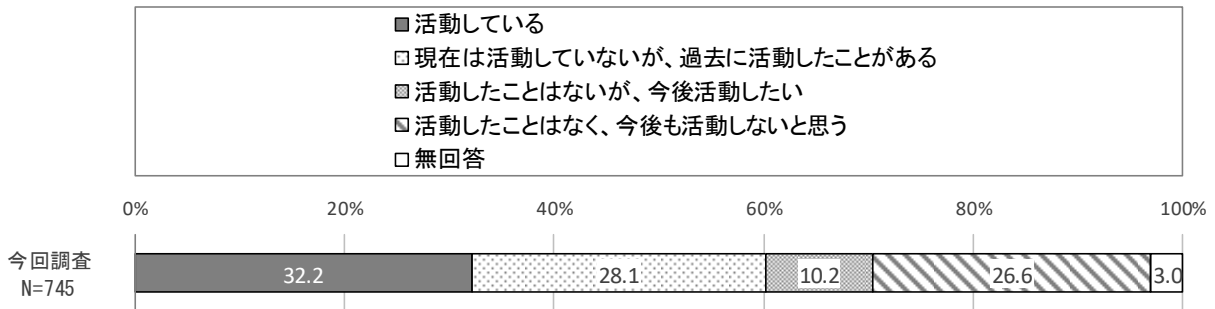




## 4. 町内会などの地域活動、ボランティア活動について

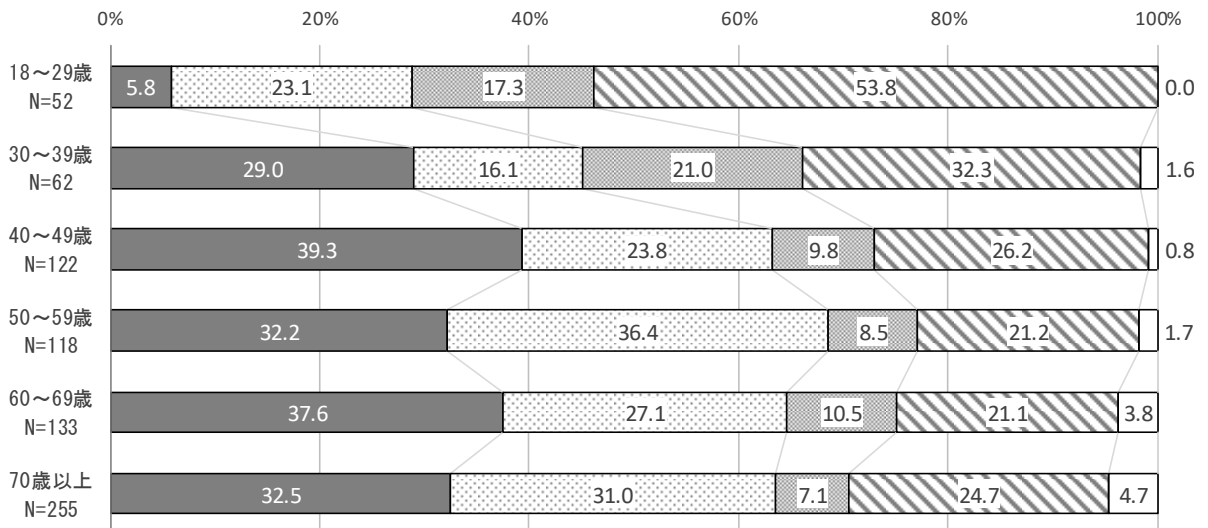
### 問 17 あなたは、町内会などの地域活動をしていますか。(1つの番号に○)

「活動している」が32.2%と最も多く、次いで「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」が28.1%、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が26.6%の順となっています。



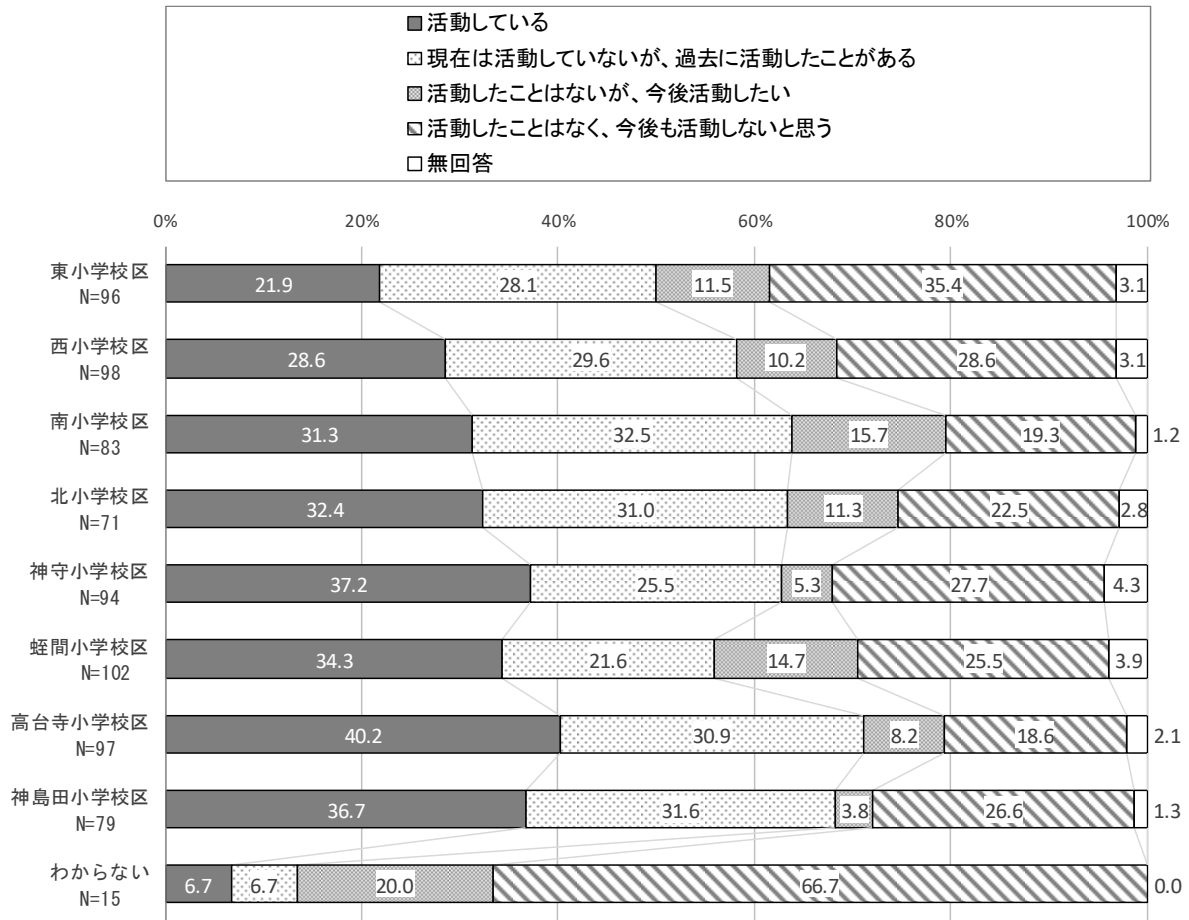
#### 【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、40～49歳では「活動している」が約4割、18～29歳では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が5割半ばと割合が高くなっています。



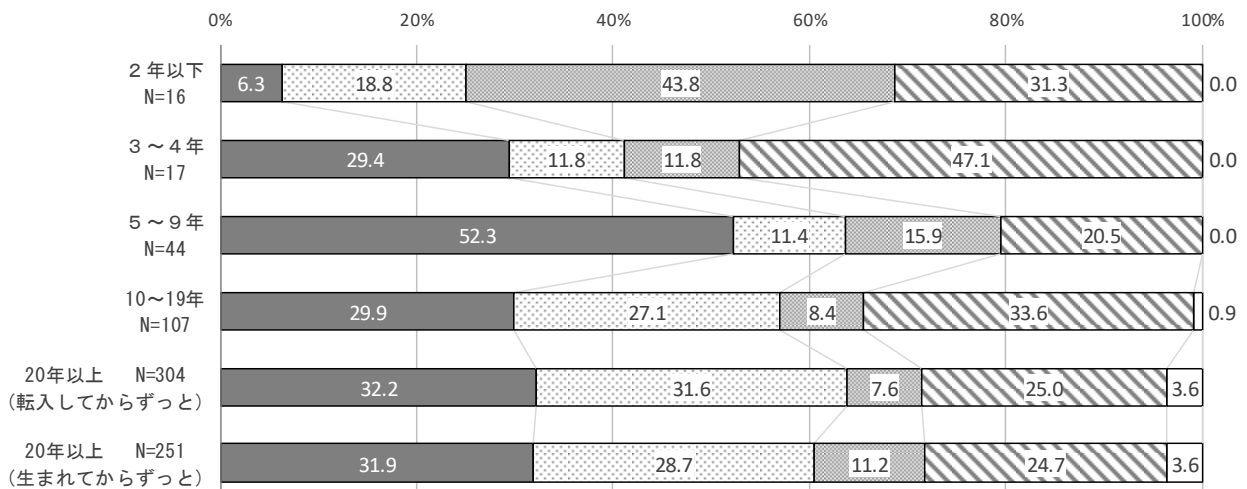
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「活動している」が約4割、東小学校区では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が3割半ばと割合が高くなっています。



## 【居住年数別】

居住年数別でみると、他の年数に比べ、5～9年では「活動している」が約5割、3～4年では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が4割半ば、2年以下では「活動したことはなく、今後活動したい」が4割半ばと割合が高くなっています



<問 17で「1. 活動している」「2. 現在は活動していないが、過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします>

【問 17-1】どのような活動をしていますか。(していましたか)  
(あてはまるものすべての番号に○)

「町内会の活動」が79.3%と最も多く、次いで「子ども会の活動」が31.2%、「地域防災の活動」が25.4%の順となっています。

【経年比較】

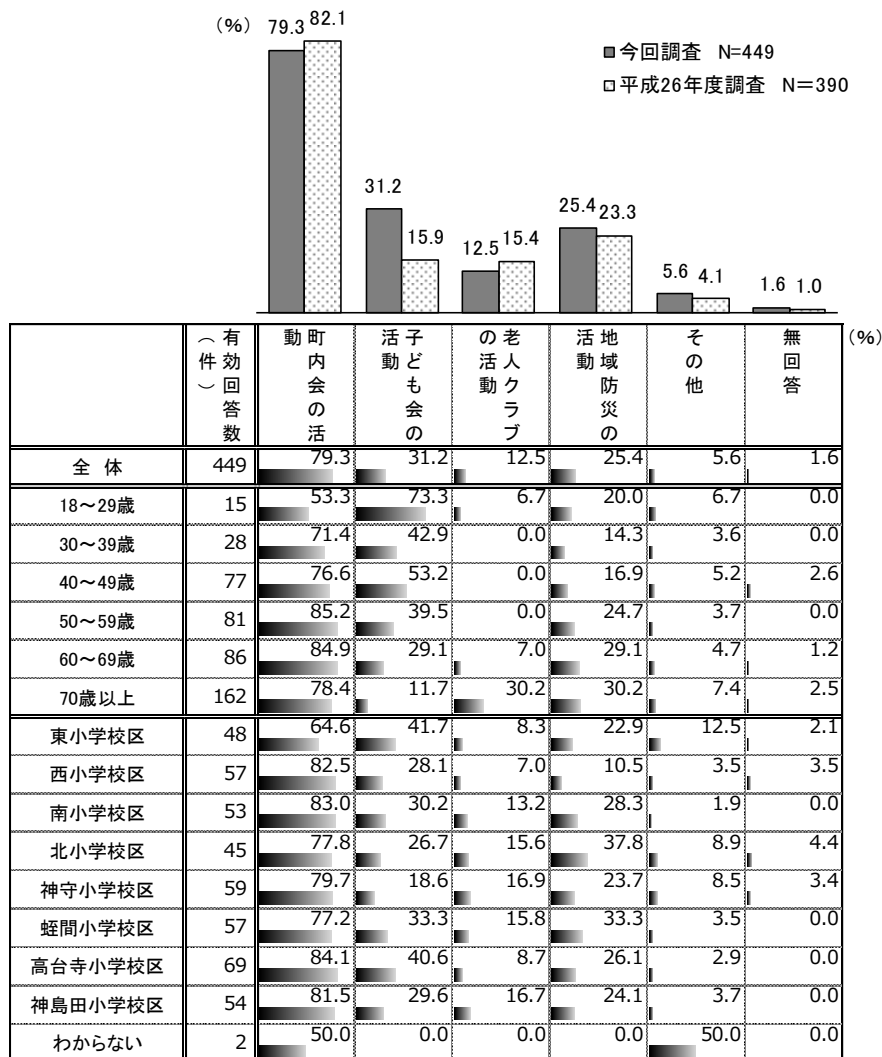
平成26年度調査と比較すると、「子ども会の活動」は15.3ポイント増加しています。

【年齢別】

年齢別で見ると、18～29歳を除くすべての年齢で「町内会の活動」の割合が高く約7割～8割半ばとなっています。他の年齢に比べ、18～29歳では「子ども会の活動」の割合が高く7割半ばとなっています。

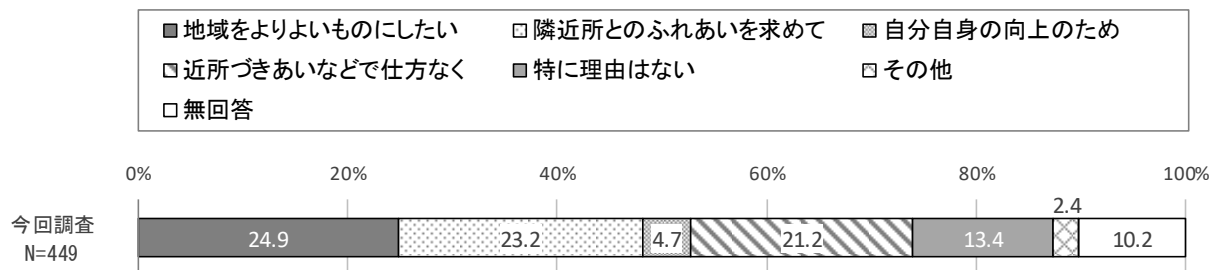
【居住地区別】

居住地区別で見ると、東小学校区を除くすべての地区で「町内会の活動」の割合が高く約8割～8割半ばとなっています。他の地区に比べ、東小学校区、高台寺小学校区では「子ども会の活動」の割合が高く約4割となっています。



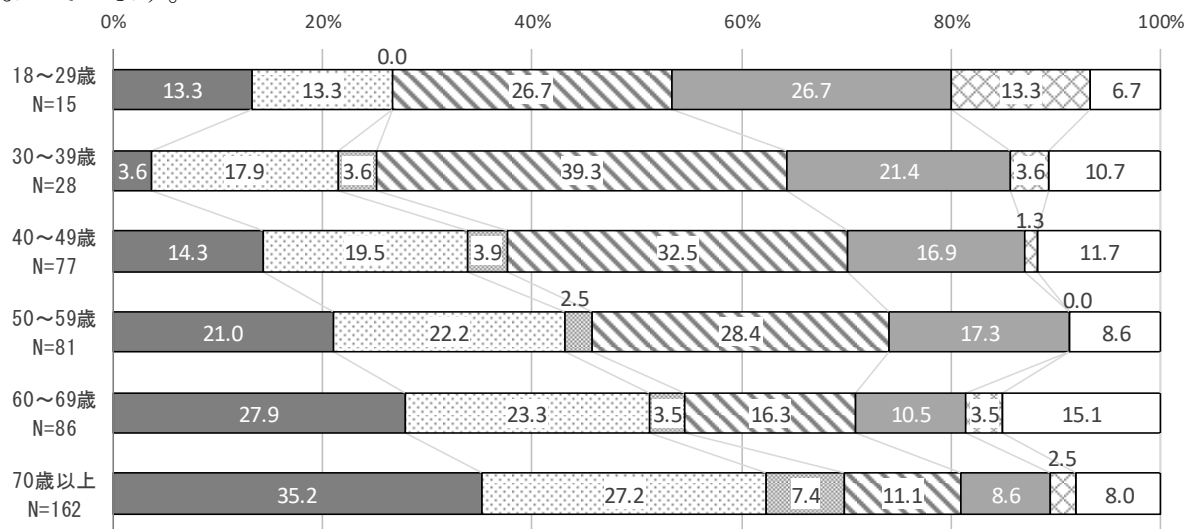
**【問 17-2】 どのような目的で活動していますか。(1つの番号に○)**

「地域をよりよいものにしたい」が24.9%と最も多く、次いで「隣近所とのふれあいを求めて」が23.2%、「近所づきあいなどで仕方なく」が21.2%の順となっています。



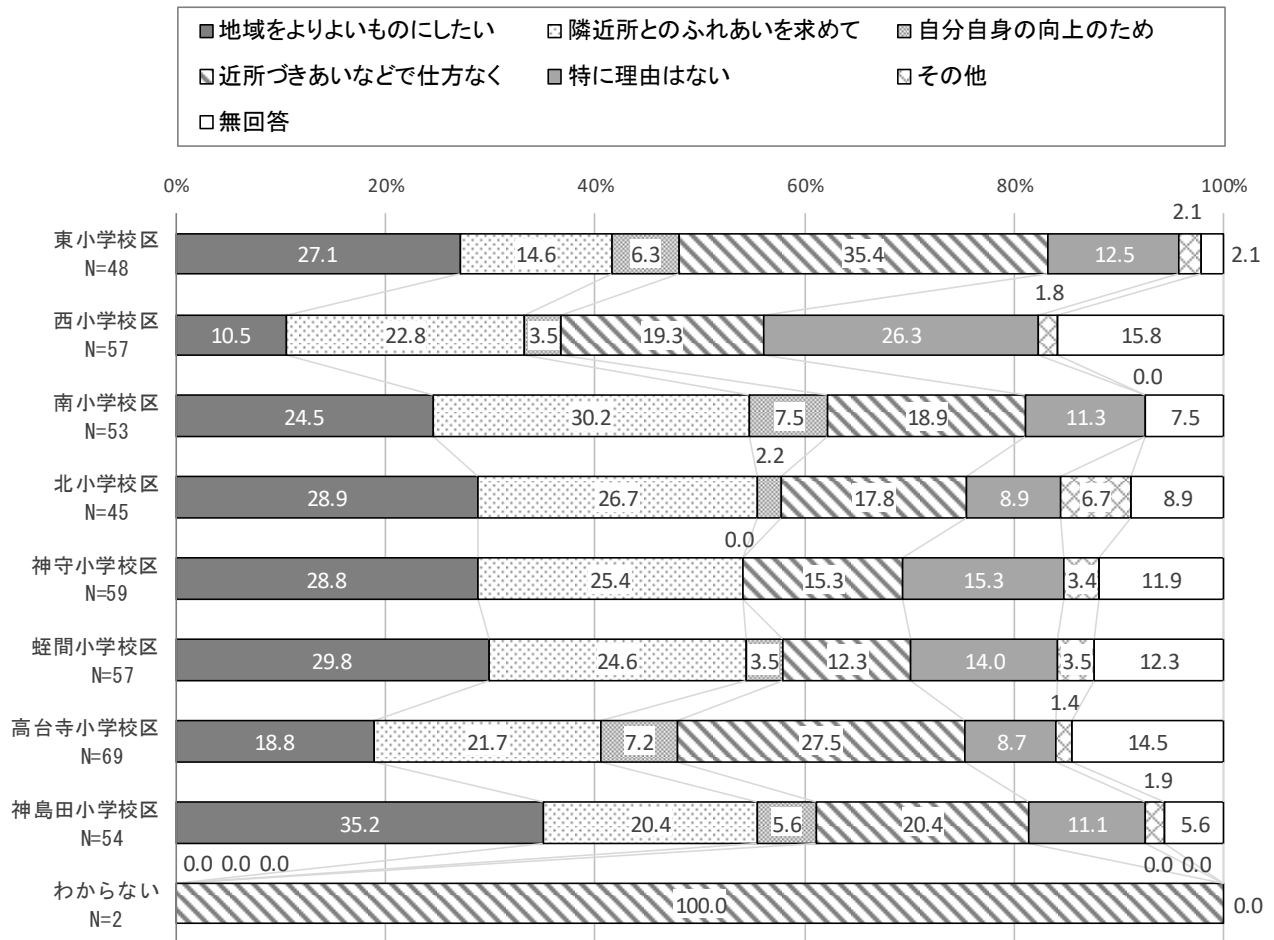
**【年齢別】**

年齢別でみると、40歳以上の年齢では年齢が高くなるにつれ「地域をよりよいものにしたい」の割合が高くなる傾向がみられます。他の年齢に比べ、30～39歳では「近所づきあいなどで仕方なく」が約4割、18～29歳では「近所づきあいなどで仕方なく」、「特に理由はない」が2割半ばと割合が高くなっています。



## 【居住地区別】

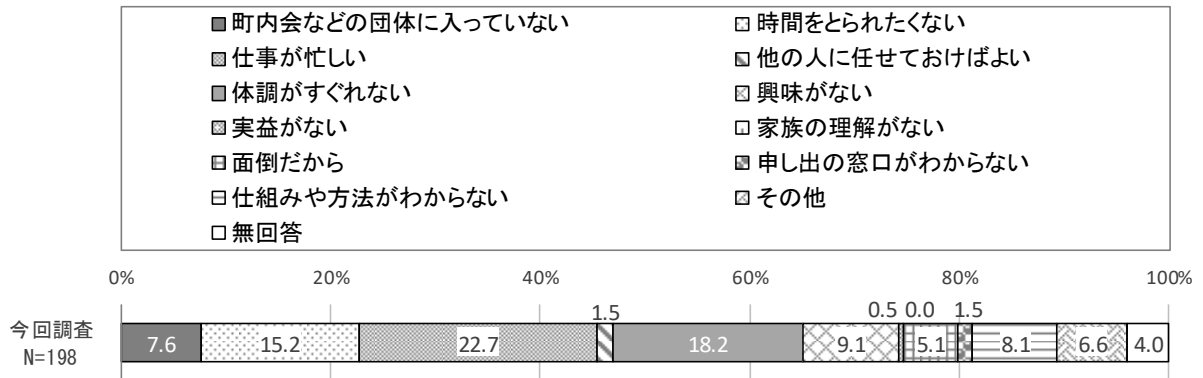
居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「地域をよりよいものにしたい」が3割半ば、東小学校区では「近所づきあいなどで仕方なく」が3割半ば、西小学校区では「特に理由はない」が2割半ばと割合が高くなっています。



<問 17 で「3. 活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします>

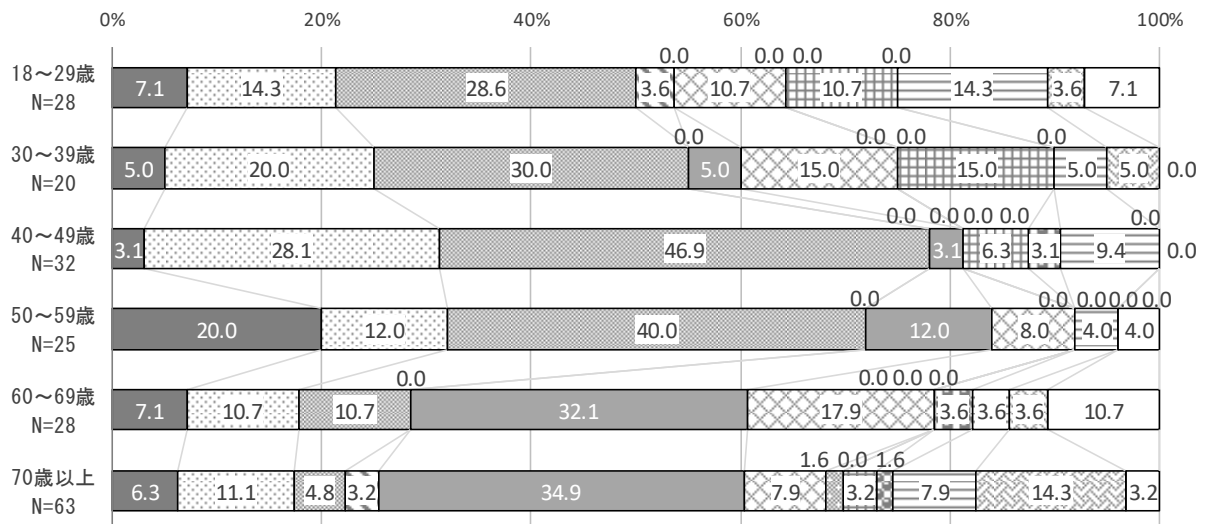
**【問 17-3】 今後も活動しないと思う理由は何ですか。(1つの番号に○)**

「仕事が忙しい」が 22.7% と最も多く、次いで「体調がすぐれない」が 18.2%、「時間をとられたくない」が 15.2% の順となっています。



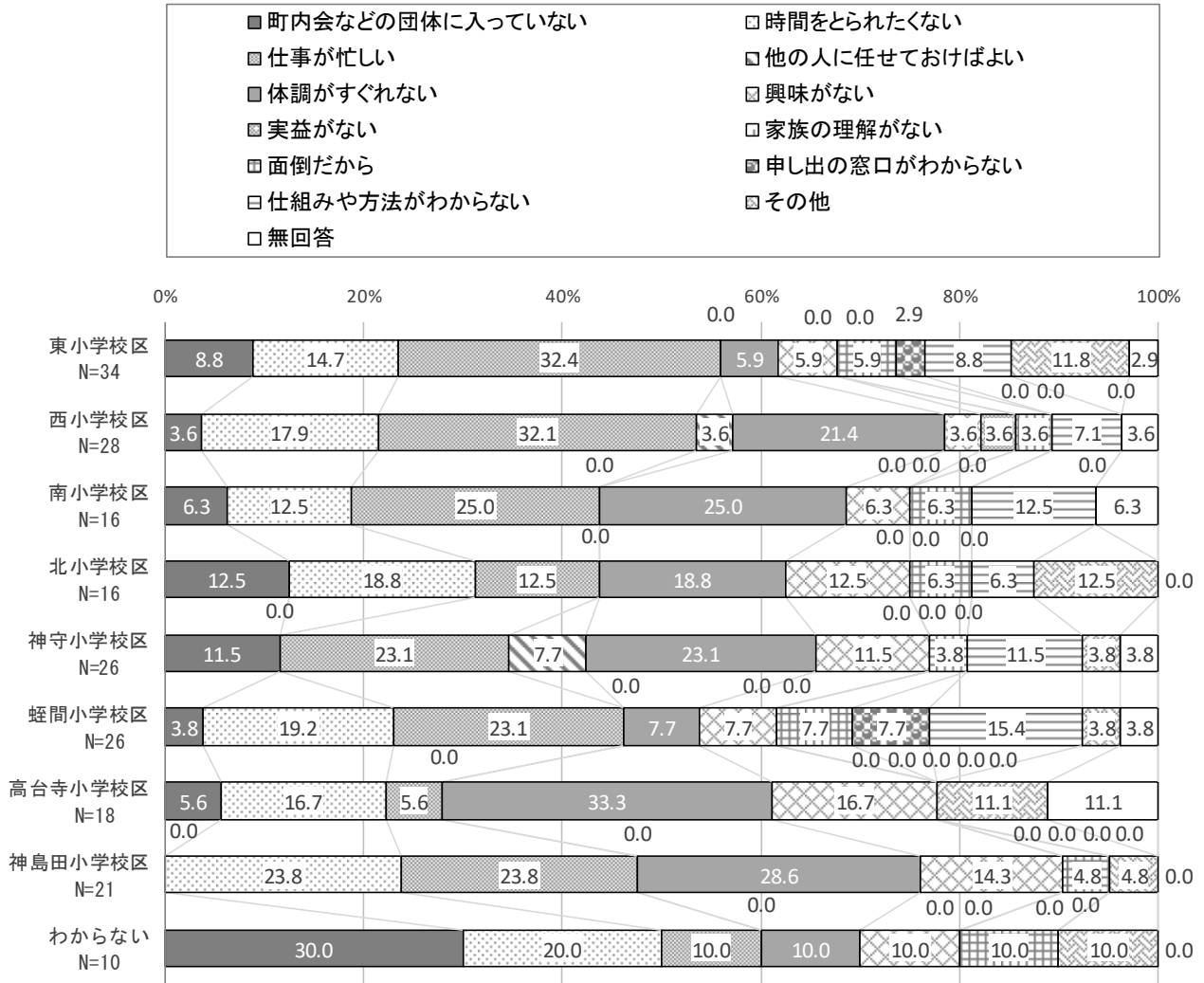
**【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、40～49 歳、50～59 歳では「仕事が忙しい」が 4 割～4 割半ば、60～69 歳、70 歳以上では「体調がすぐれない」が約 3 割～3 割半ば、40～49 歳では「時間をとられたくない」が約 3 割、50～59 歳では「町内会などの団体に入っていない」が 2 割と割合が高くなっています。



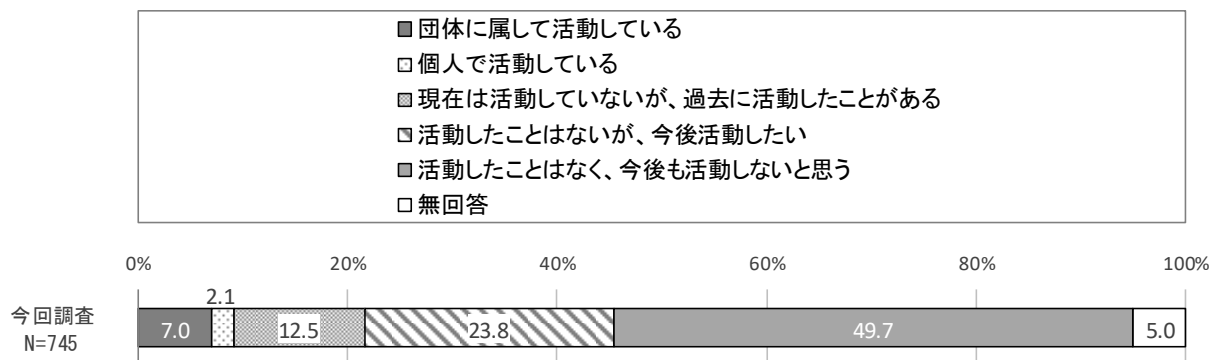
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、西小学校区では「仕事が忙しい」が約3割、高台寺小学校区、神島田小学校区では「体調がすぐれない」が約3割～3割半ば、神島田小学校区では「時間をとられたくない」が2割半ばと割合が高くなっています。



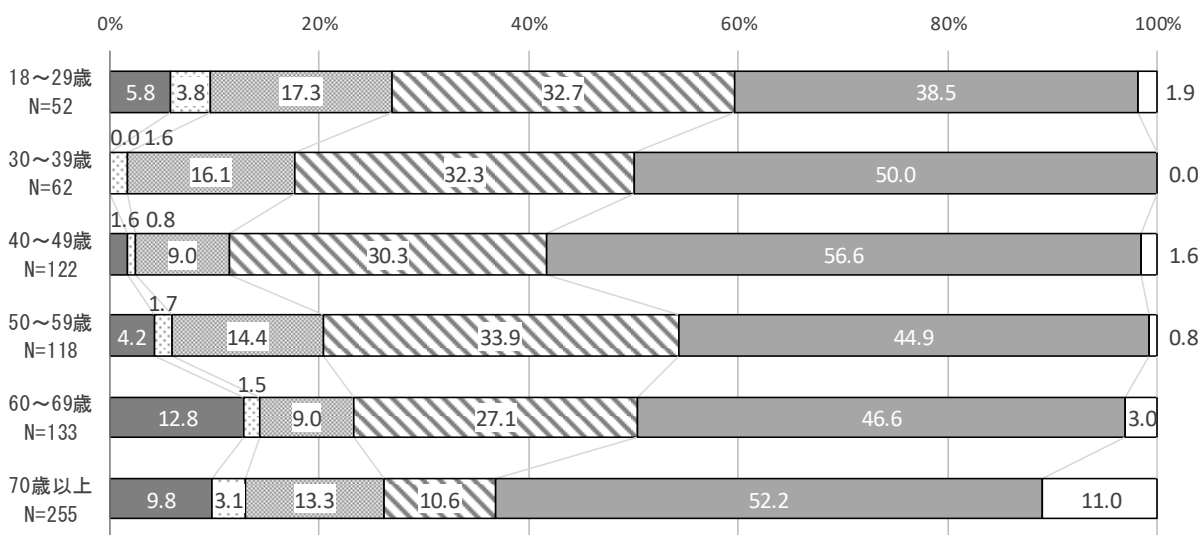
**問 18 あなたはボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)**

「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が 49.7%と最も多く、次いで「活動したことはないが、今後活動したい」が 23.8%、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」が 12.5%の順となっています。



**【年齢別】**

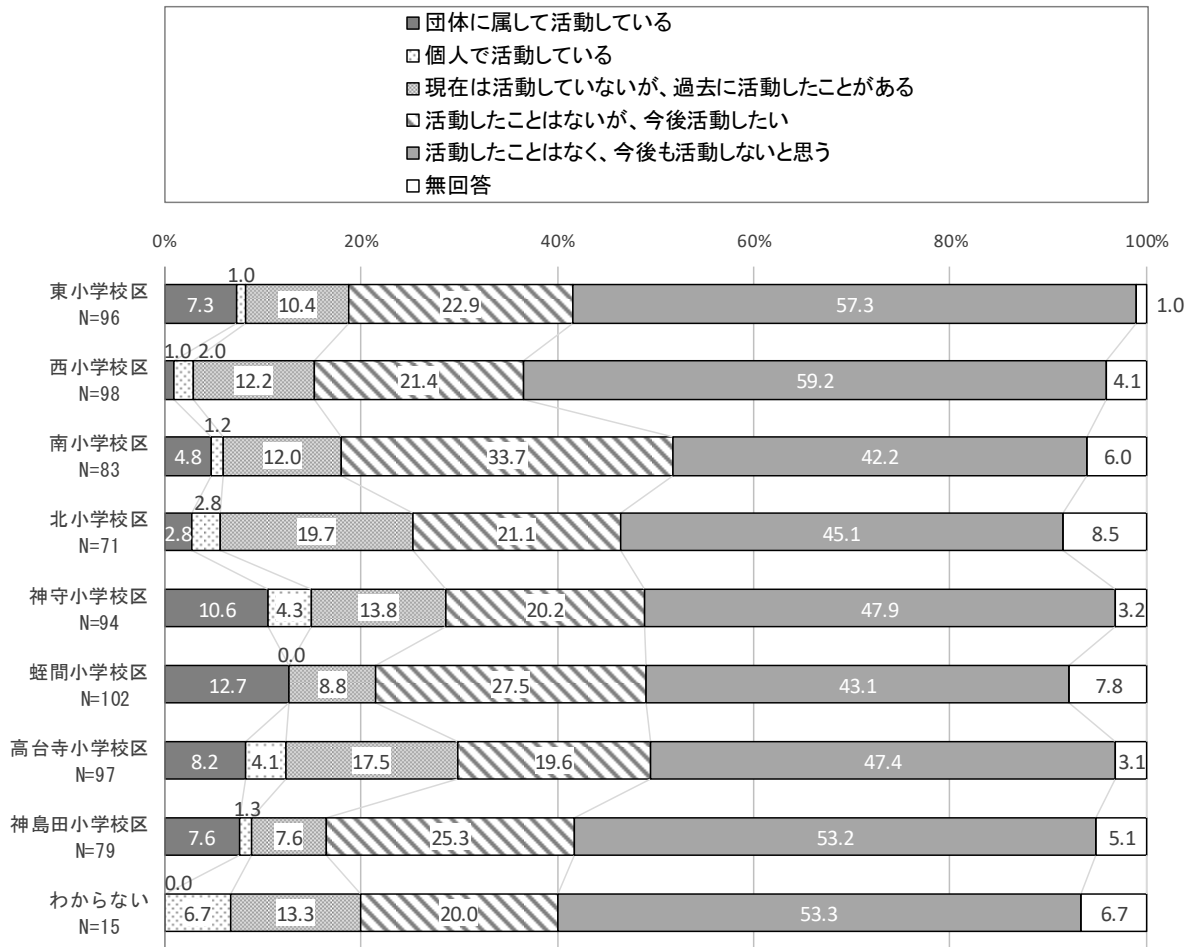
年齢別で見ると、他の年齢に比べ、40～49歳では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が5割半ば、50～59歳では「活動したことはないが、今後活動したい」が3割半ば、60～69歳では「団体に属して活動している」が1割半ばと割合が高くなっています。





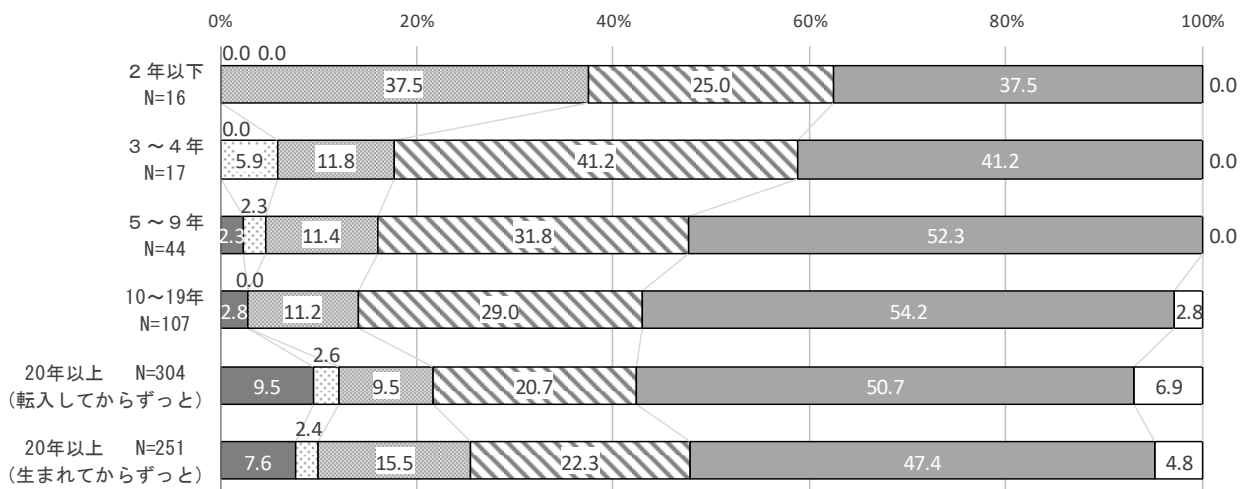
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が約6割、南小学校区では「活動したことはないが、今後活動したい」が3割半ばと割合が高くなっています。



## 【居住年数別】

居住年数別でみると、他の年数に比べ、10年～19年では「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が5割半ば、3～4年では「活動したことはないが、今後活動したい」が約4割、2年以下では「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」が約4割と割合が高くなっています。



<問 18 で「1. 団体に属して活動している」「2. 個人で活動している」「3. 現在は活動していないが、過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします>

【問 18-1】どのようなボランティア活動をしていますか。(していましたか。)  
(あてはまるすべての番号に○)

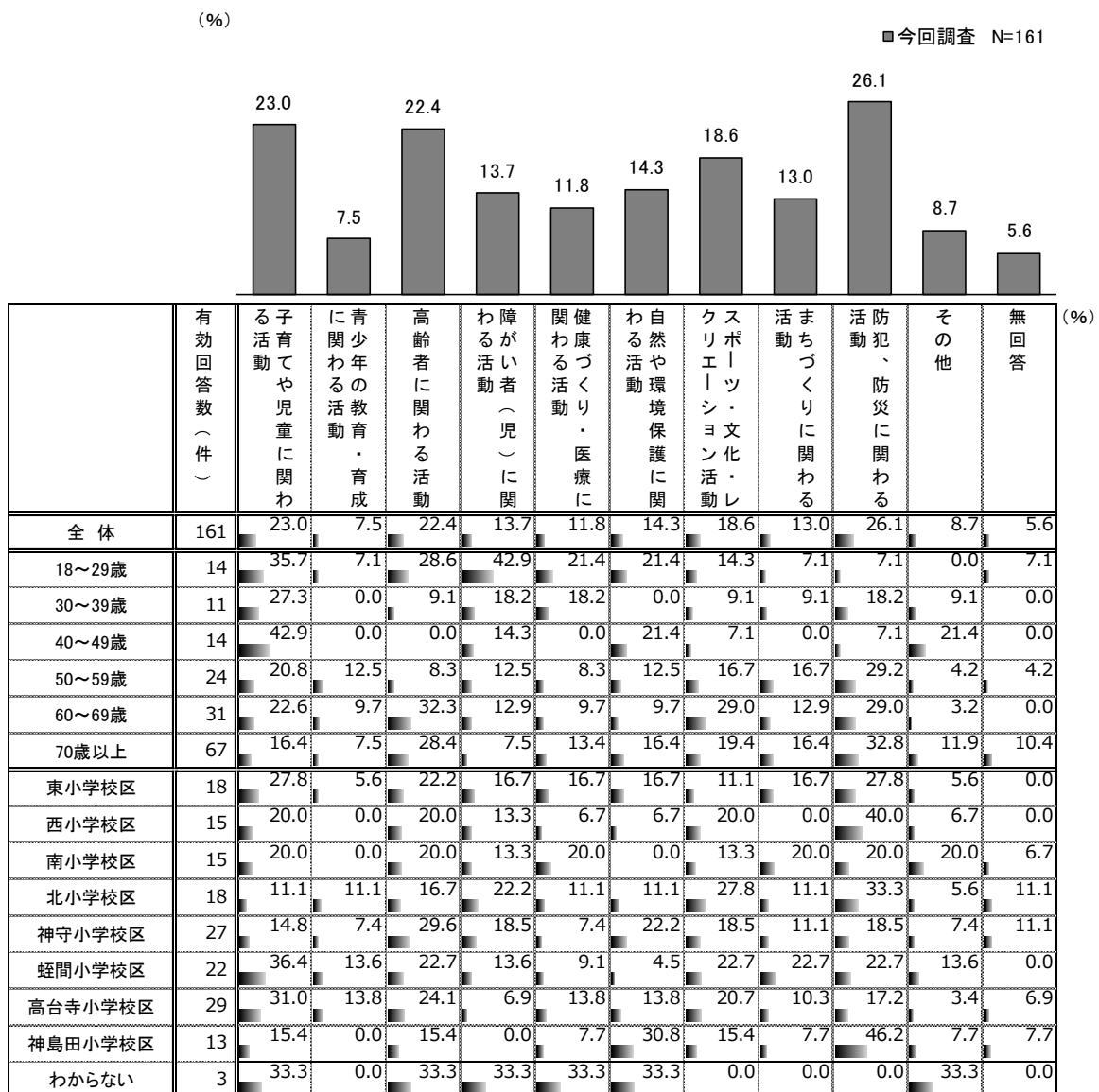
「防犯、防災に関わる活動」が 26.1%と最も多く、次いで「子育てや児童に関わる活動」が 23.0%、「高齢者に関わる活動」が 22.4%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、40～49 歳では「子育てや児童に関わる活動」が 4 割半ば、60～69 歳では「高齢者に関わる活動」が約 3 割、18～29 歳では「障がい者（児）に関わる活動」が 4 割半ばと割合が高くなっています。

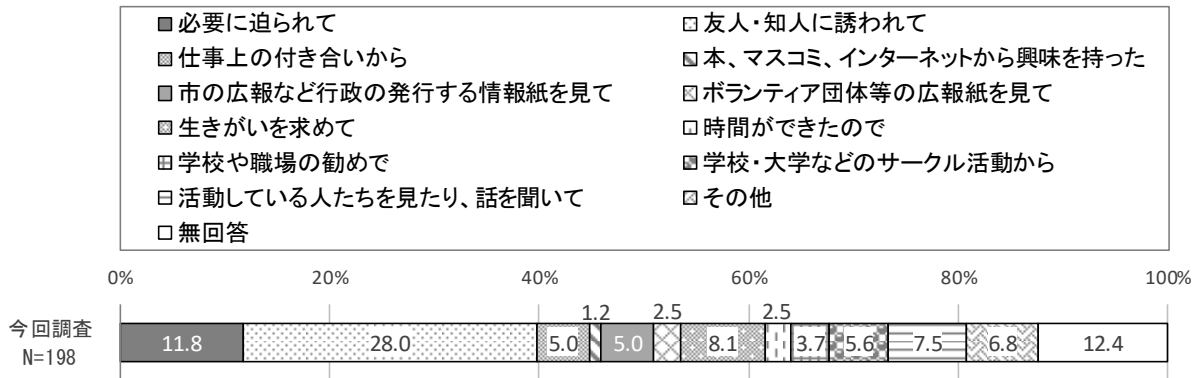
【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、神島田小学校区では「防犯、防災に関わる活動」が 4 割～4 割半ば、蛭間小学校区では「子育てや児童に関わる活動」が 3 割半ば、神島田小学校区では「自然や環境保護に関わる活動」が約 3 割と割合が高くなっています。



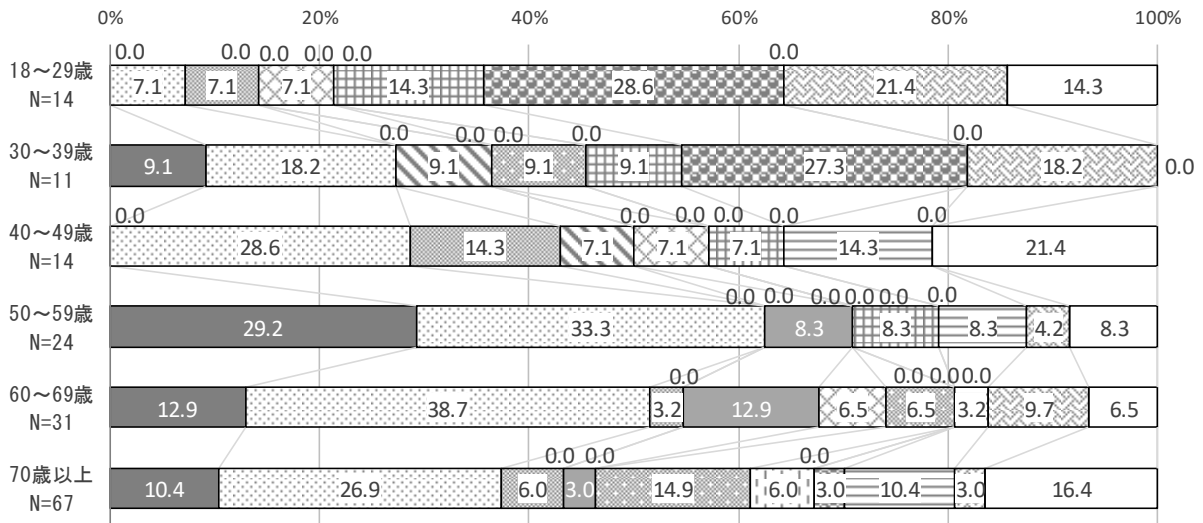
**【問 18-2】 ボランティア活動をはじめたきっかけは何ですか。（1つの番号に○）**

「友人・知人に誘われて」が28.0%と最も多く、次いで「必要に迫られて」が11.8%、「生きがい求めて」が8.1%の順となっています。



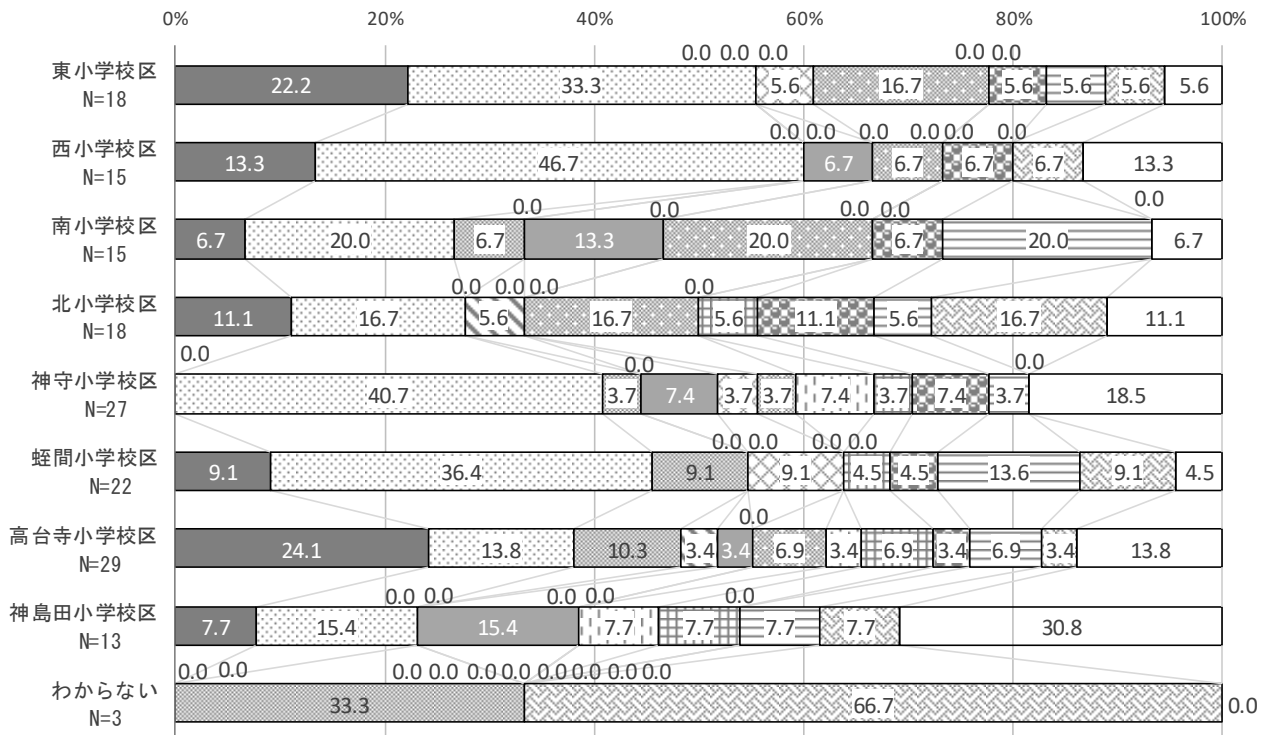
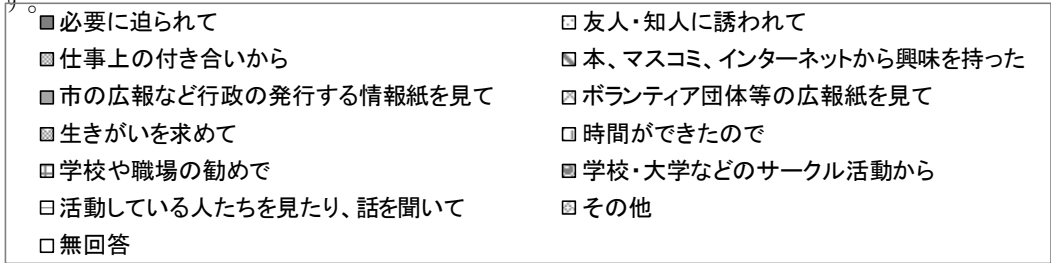
**【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、60～69歳では「友人・知人に誘われて」が約4割、50～59歳では「必要に迫られて」が約3割、18～29歳、30～39歳では「学校・大学などのサークル活動から」が2割半ば～約3割と割合が高くなっています。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、神守小学校区では「友人・知人に誘われて」が約4割～4割半ば、東小学校区、高台寺小学校区では「必要に迫られて」が約2割～2割半ば、南小学校区では「生きがいを求めて」、「活動している人を見たり、話を聞いて」が2割と割合が高くなっています。



<問18で「4. 活動したことはないが、今後活動したい」と答えた方にもお聞きします>

**【問 18-3】** 今後、どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。  
(あてはまるすべての番号に○)

「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が 40.7%と最も多く、次いで「自然や環境保護に関わる活動」が 24.9%、「子育てや児童に関わる活動」「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が 24.3%の順となっています。

#### **【経年比較】**

平成 26 年度調査と比較すると、「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」は 15.1 ポイント増加しています。

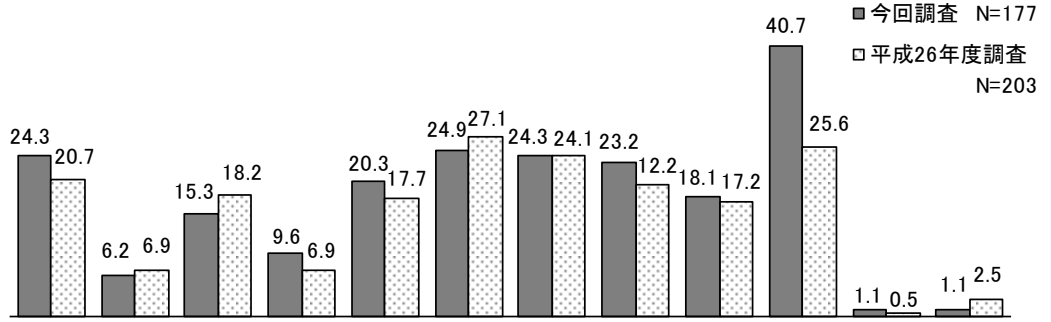
#### **【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、60～69 歳では「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が 5 割半ば、40～49 歳、70 歳以上では「自然や環境保護に関わる活動」が 3 割半ば、30～39 歳、40～49 歳では「子育てや児童に関わる活動」が 4 割～4 割半ば、18～29 歳では「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が 4 割半ばと割合が高くなっています。

#### **【居住地区別】**

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が 5 割半ば、「子育てや児童に関わる活動」が 3 割半ば、北小学校区では「自然や環境保護に関わる活動」が 4 割、神守小学校区では「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が 3 割半ばと割合が高くなっています。

(%)

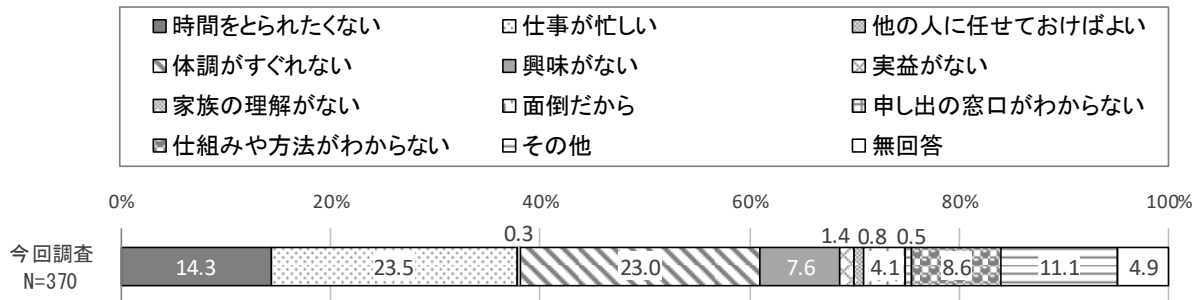


|         | 有効回答数(件) | 子育てや児童に関わる活動 | 青少年の教育・育成に関わる活動 | 高齢者に関わる活動 | 障がい者(児)に関わる活動 | 健康づくり・医療に関わる活動 | 自然や環境保護に関わる活動 | スポーツ・文化・レクリエーション活動 | まちづくりに関わる活動 | 防犯、防災に関わる活動 | 特に決めているが、何か社会貢献がしたい | その他  | 無回答 |
|---------|----------|--------------|-----------------|-----------|---------------|----------------|---------------|--------------------|-------------|-------------|---------------------|------|-----|
| 全体      | 177      | 24.3         | 6.2             | 15.3      | 9.6           | 20.3           | 24.9          | 24.3               | 23.2        | 18.1        | 40.7                | 1.1  | 1.1 |
| 18～29歳  | 17       | 11.8         | 11.8            | 0.0       | 11.8          | 23.5           | 17.6          | 47.1               | 41.2        | 11.8        | 23.5                | 0.0  | 0.0 |
| 30～39歳  | 20       | 40.0         | 10.0            | 10.0      | 10.0          | 10.0           | 20.0          | 20.0               | 15.0        | 10.0        | 45.0                | 10.0 | 0.0 |
| 40～49歳  | 37       | 45.9         | 8.1             | 18.9      | 13.5          | 21.6           | 35.1          | 18.9               | 32.4        | 35.1        | 32.4                | 0.0  | 0.0 |
| 50～59歳  | 40       | 22.5         | 7.5             | 10.0      | 15.0          | 15.0           | 17.5          | 22.5               | 20.0        | 10.0        | 47.5                | 0.0  | 0.0 |
| 60～69歳  | 36       | 11.1         | 0.0             | 13.9      | 0.0           | 25.0           | 22.2          | 30.6               | 19.4        | 11.1        | 52.8                | 0.0  | 0.0 |
| 70歳以上   | 27       | 11.1         | 3.7             | 33.3      | 7.4           | 25.9           | 33.3          | 14.8               | 14.8        | 25.9        | 33.3                | 0.0  | 7.4 |
| 東小学校区   | 22       | 27.3         | 13.6            | 22.7      | 9.1           | 22.7           | 27.3          | 22.7               | 18.2        | 18.2        | 40.9                | 4.5  | 0.0 |
| 西小学校区   | 21       | 23.8         | 4.8             | 14.3      | 14.3          | 23.8           | 28.6          | 19.0               | 23.8        | 33.3        | 38.1                | 0.0  | 4.8 |
| 南小学校区   | 28       | 21.4         | 3.6             | 3.6       | 10.7          | 25.0           | 25.0          | 21.4               | 21.4        | 10.7        | 39.3                | 0.0  | 0.0 |
| 北小学校区   | 15       | 20.0         | 6.7             | 6.7       | 20.0          | 26.7           | 40.0          | 20.0               | 33.3        | 0.0         | 26.7                | 0.0  | 0.0 |
| 神守小学校区  | 19       | 26.3         | 0.0             | 36.8      | 10.5          | 21.1           | 21.1          | 36.8               | 15.8        | 31.6        | 36.8                | 0.0  | 0.0 |
| 蛭間小学校区  | 28       | 21.4         | 7.1             | 17.9      | 3.6           | 14.3           | 28.6          | 32.1               | 32.1        | 10.7        | 35.7                | 3.6  | 0.0 |
| 高台寺小学校区 | 19       | 26.3         | 10.5            | 21.1      | 5.3           | 26.3           | 21.1          | 31.6               | 26.3        | 21.1        | 42.1                | 0.0  | 0.0 |
| 神島田小学校区 | 20       | 35.0         | 5.0             | 5.0       | 10.0          | 10.0           | 15.0          | 10.0               | 10.0        | 15.0        | 55.0                | 0.0  | 5.0 |
| わからない   | 3        | 0.0          | 0.0             | 0.0       | 0.0           | 0.0            | 0.0           | 33.3               | 66.7        | 66.7        | 66.7                | 0.0  | 0.0 |

<問 18 で「5. 活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします>

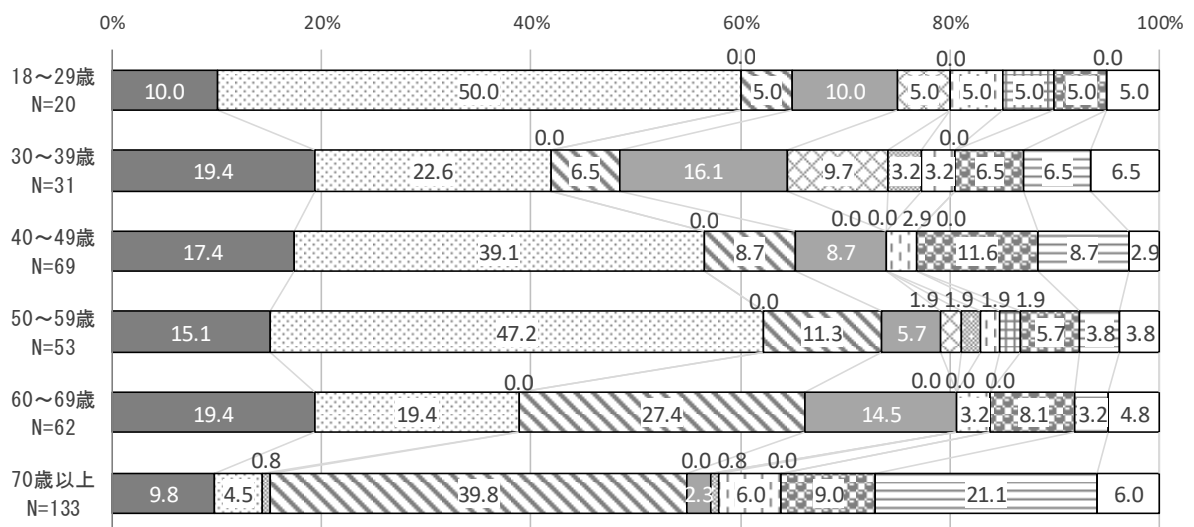
**【問 18-4】 活動しない理由は何ですか。(1つの番号に○)**

「仕事が忙しい」が 23.5% と最も多く、次いで「体調がすぐれない」が 23.0%、「時間をとられたくない」が 14.3% の順となっています。



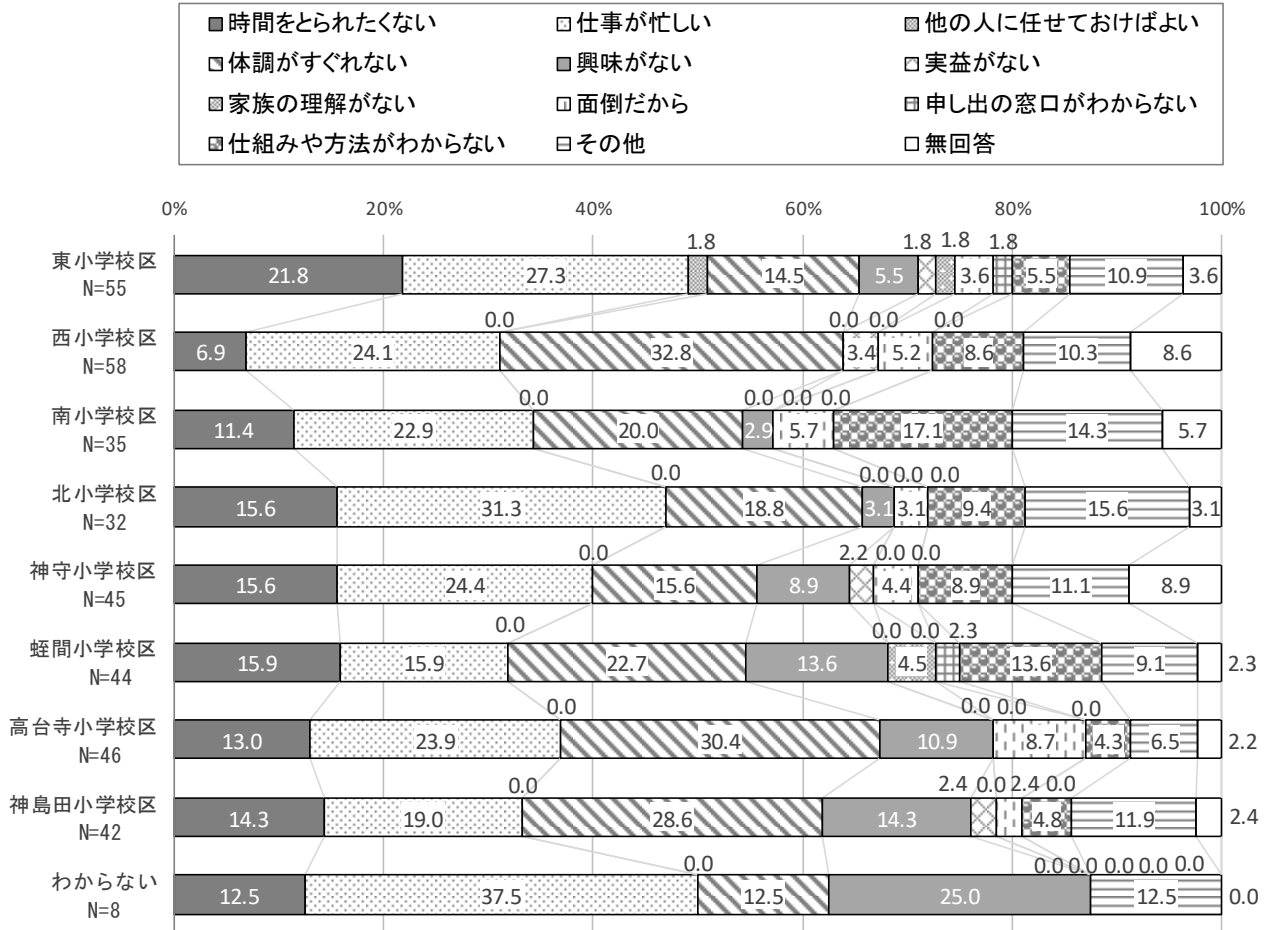
**【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29 歳、50～59 歳では「仕事が忙しい」が 4 割半ば～5 割、70 歳以上では「体調がすぐれない」が約 4 割、30～39 歳、60～69 歳では「興味がない」が 1 割半ばと割合が高くなっています。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、北小学校区では「仕事が忙しい」が約3割、西小学校区では「体調がすぐれない」が3割半ば、東小学校区では「時間をとられたくない」が約2割と割合が高くなっています。





問 19 あなたがボランティア活動へ積極的に参加する上で必要なことは何ですか。 (3 つまで番号に○)

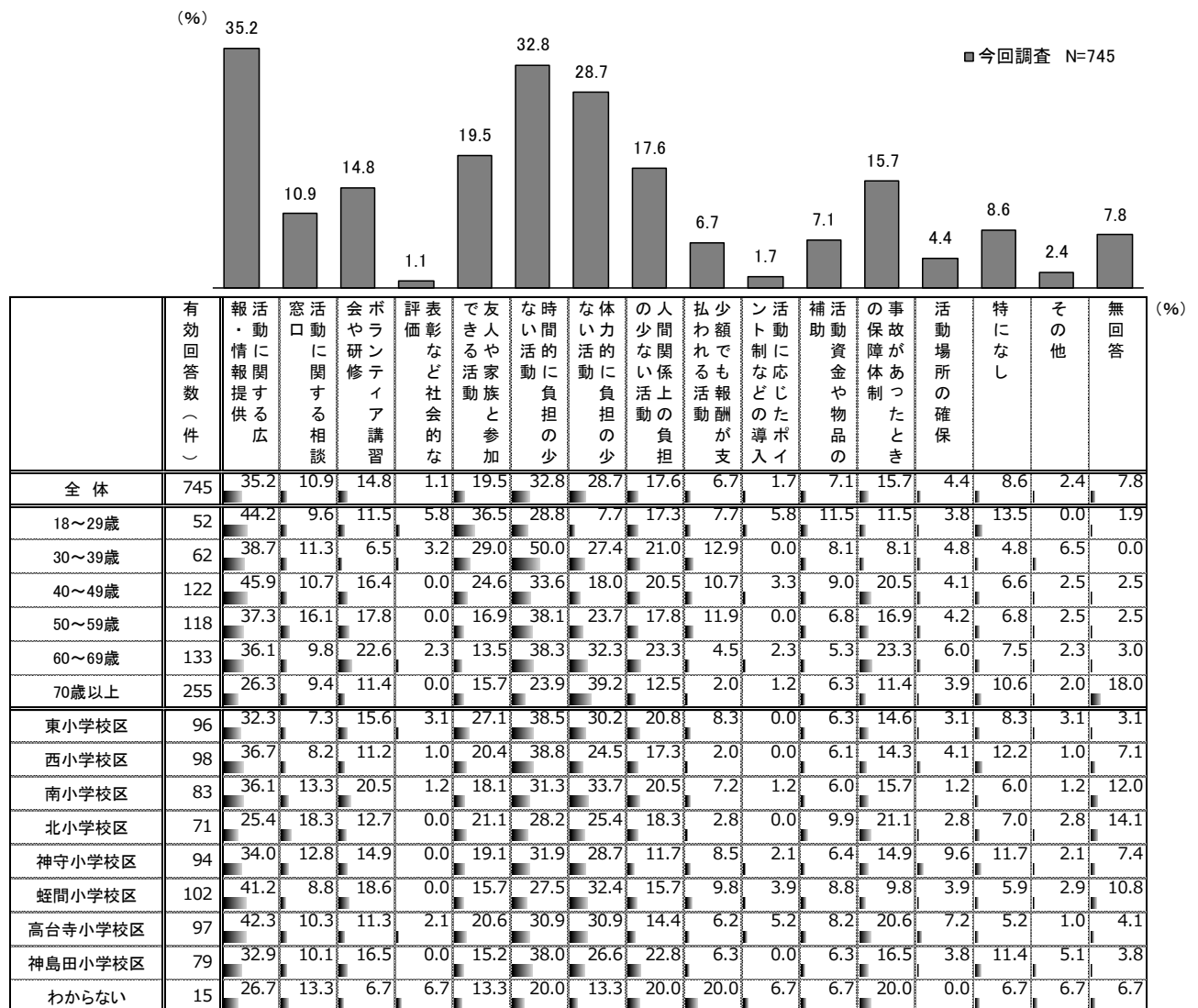
「活動に関する広報・情報提供」が 35.2%と最も多く、次いで「時間的に負担の少ない活動」が 32.8%、「体力的に負担の少ない活動」が 28.7%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29 歳、40～49 歳では「活動に関する広報・情報提供」が 4 割半ば、30～39 歳では「時間的に負担の少ない活動」が 5 割、70 歳以上では「体力的に負担の少ない活動」が約 4 割と割合が高くなっています。

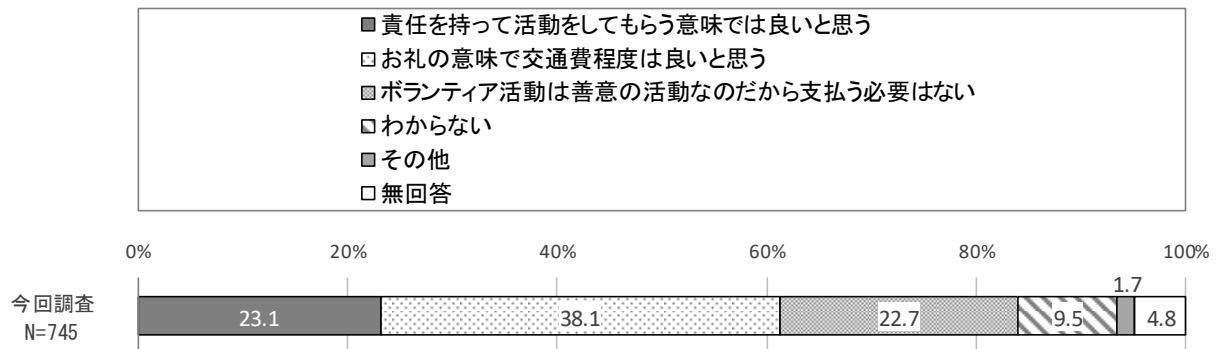
【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区、高台寺小学校区では「活動に関する広報・情報提供」が 4 割半ば、東小学校区、西小学校区、神島田小学校区では「時間的に負担の少ない活動」が約 4 割と割合が高くなっています。



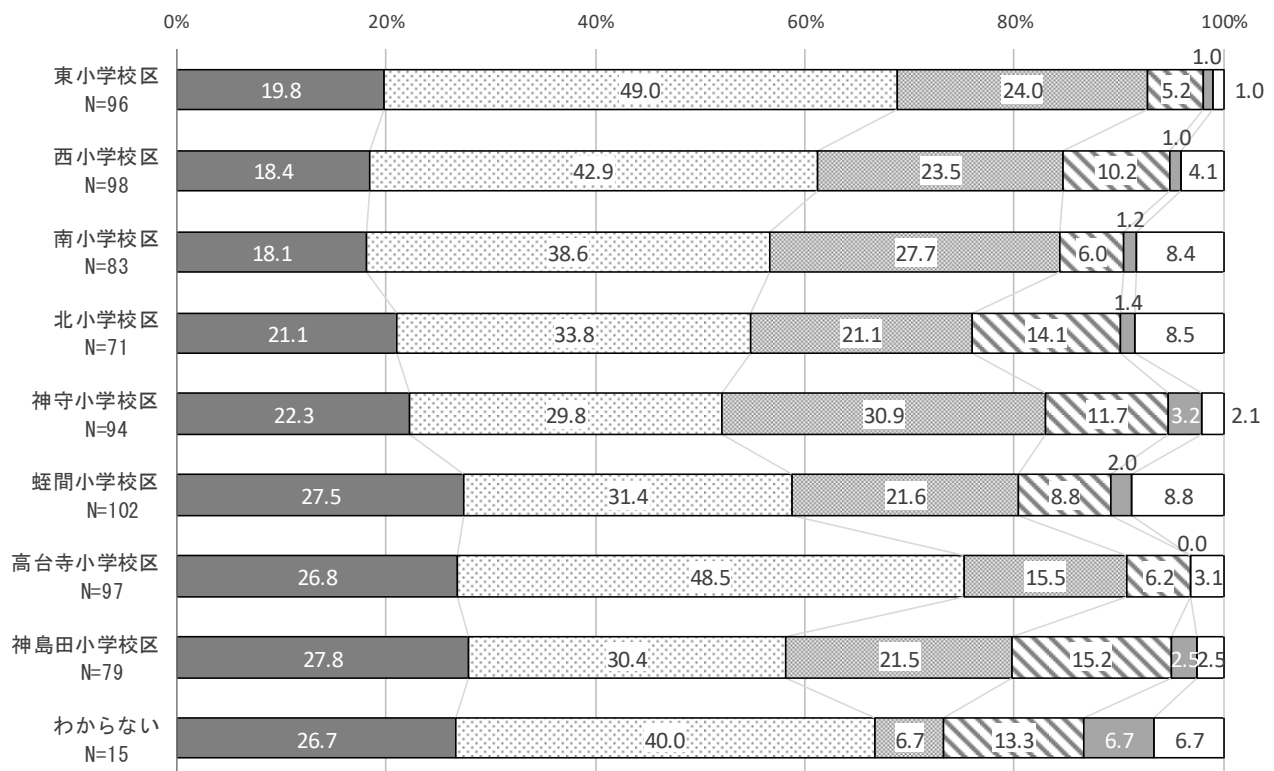
**問 20 ボランティアにその活動の対価として報酬を支給することについて、あなたはどのようにお考えですか。（1つの番号に○）**

「お礼の意味で交通費程度は良いと思う」が38.1%と最も多く、次いで「責任を持って活動をしてもらう意味では良いと思う」が23.1%、「ボランティア活動は善意の活動なのだから支払う必要はない」が22.7%の順となっています。



**【居住地区別】**

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、高台寺小学校区では「お礼の意味で交通費程度は良いと思う」が約5割、神守小学校区では「ボランティア活動は善意の活動なのだから支払う必要はない」が約3割と割合が高くなっています。



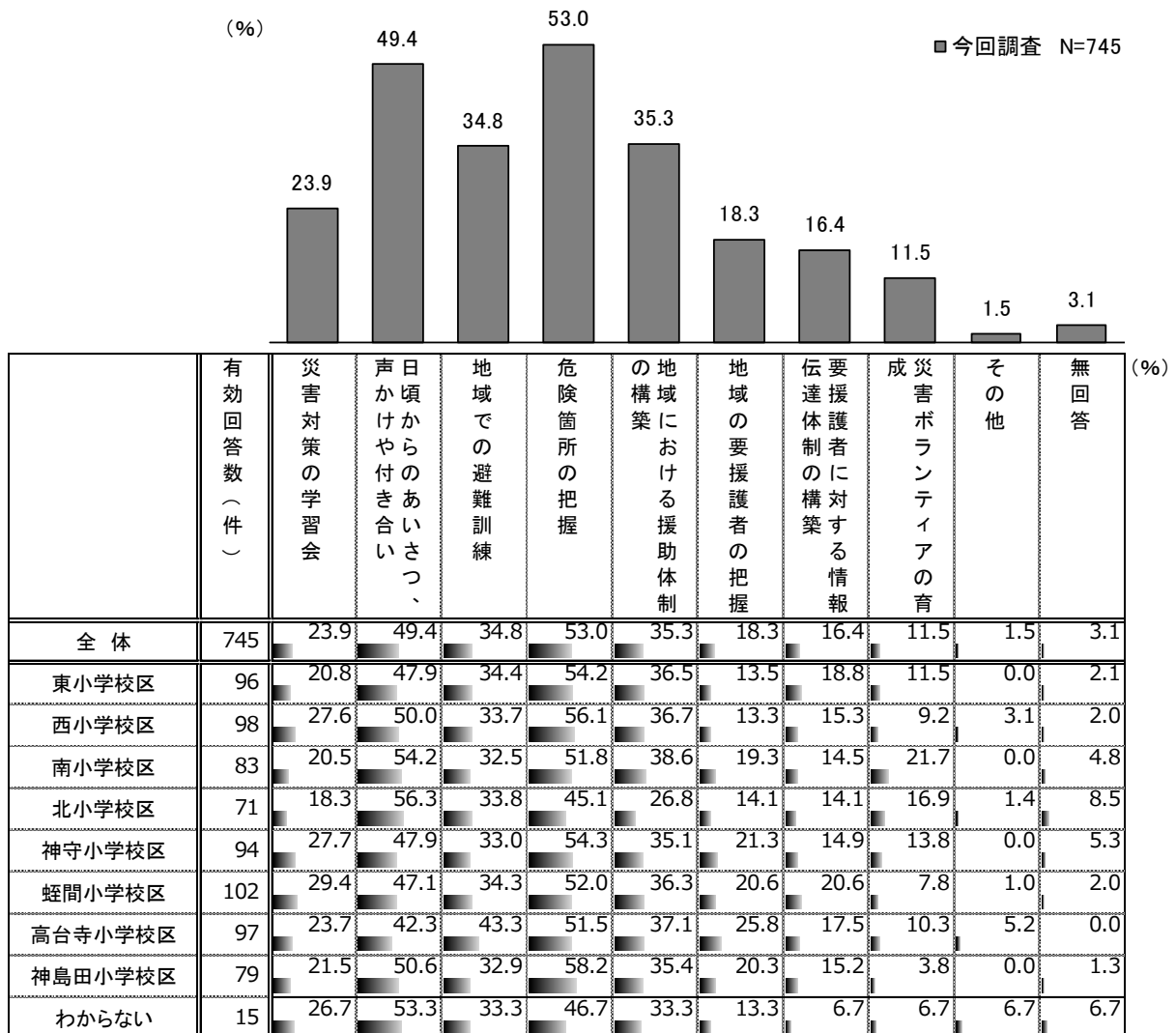
## 5. 災害時における助け合いについて

問 21 東海地震や東南海地震等の発生が予測される中で、災害時における地域の助け合いは、非常に重要なことです。あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで番号に○）

「危険箇所の把握」が53.0%と最も多く、次いで「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」が49.4%、「地域における援助体制の構築」が35.3%の順となっています。

### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区では「災害ボランティアの育成」の割合が高く約2割となっています。



問 22 被災後の生活において、あなたは誰を頼りにしますか。

(あてはまるすべての番号に○)

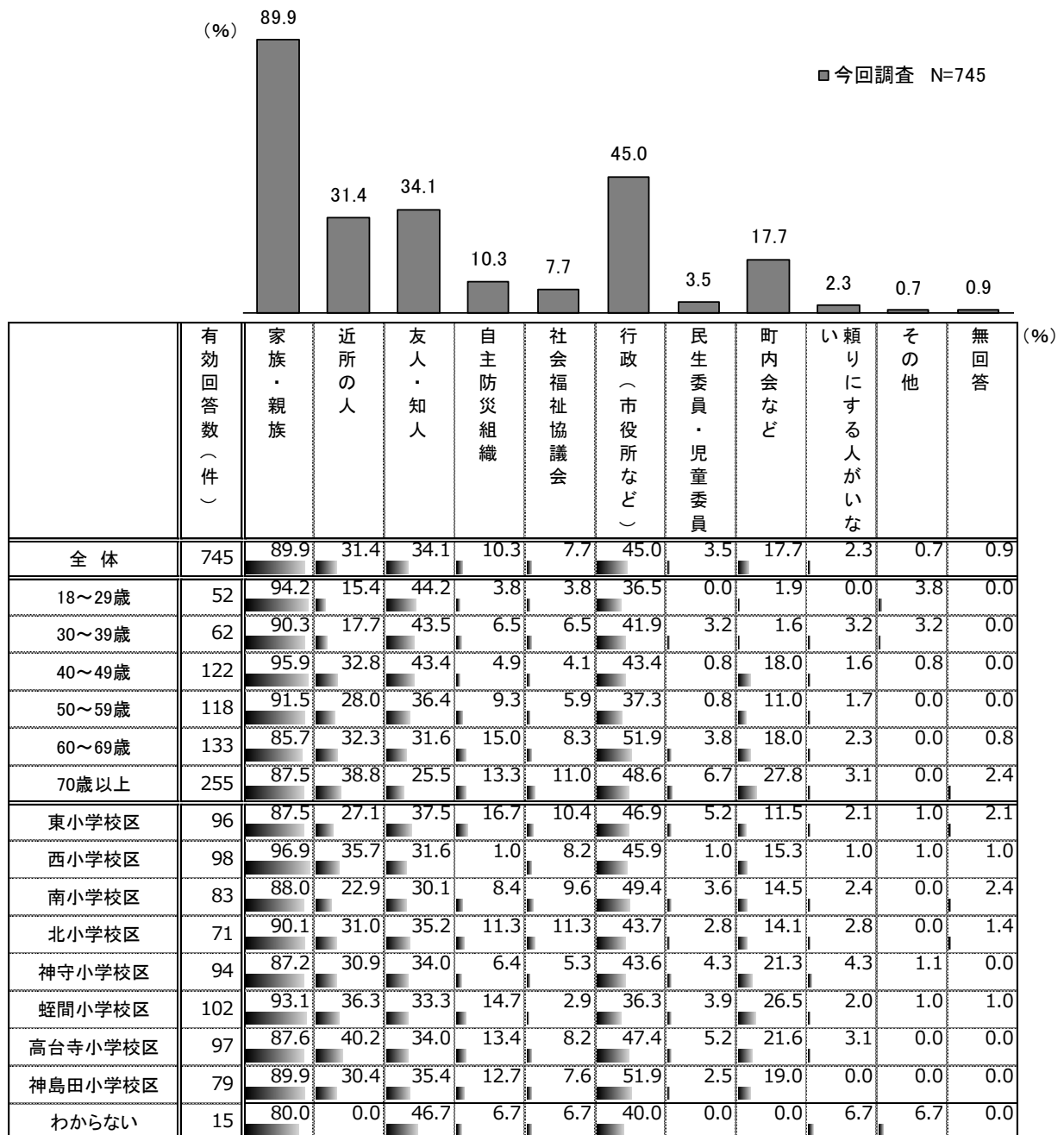
「家族・親族」が89.9%と最も多く、次いで「行政（市役所など）」が45.0%、「友人・知人」が34.1%の順となっています。

【年齢別】

年齢別でみると、すべての年齢で「家族・親族」の割合が高く8割半ば～9割半ばとなっています。年齢が低くなるにつれ「友人・知人」の割合が高くなる傾向がみられます。他の年齢に比べ、70歳以上では「町内会など」の割合が高く約3割となっています。

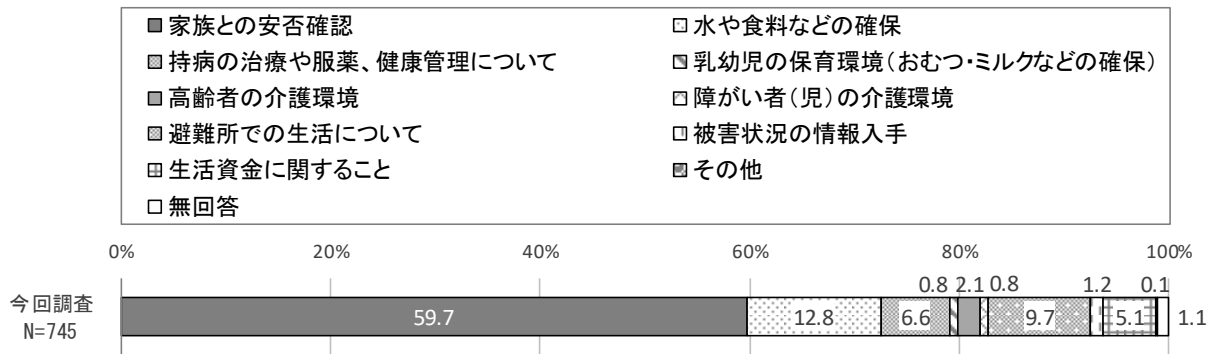
【居住地区別】

居住地区別でみると、すべての地区で「家族・親族」の割合が高く8割半ば～9割半ばとなっています。他の地区に比べ、蛭間小学校区では「町内会など」が2割半ばと割合が高くなっています。



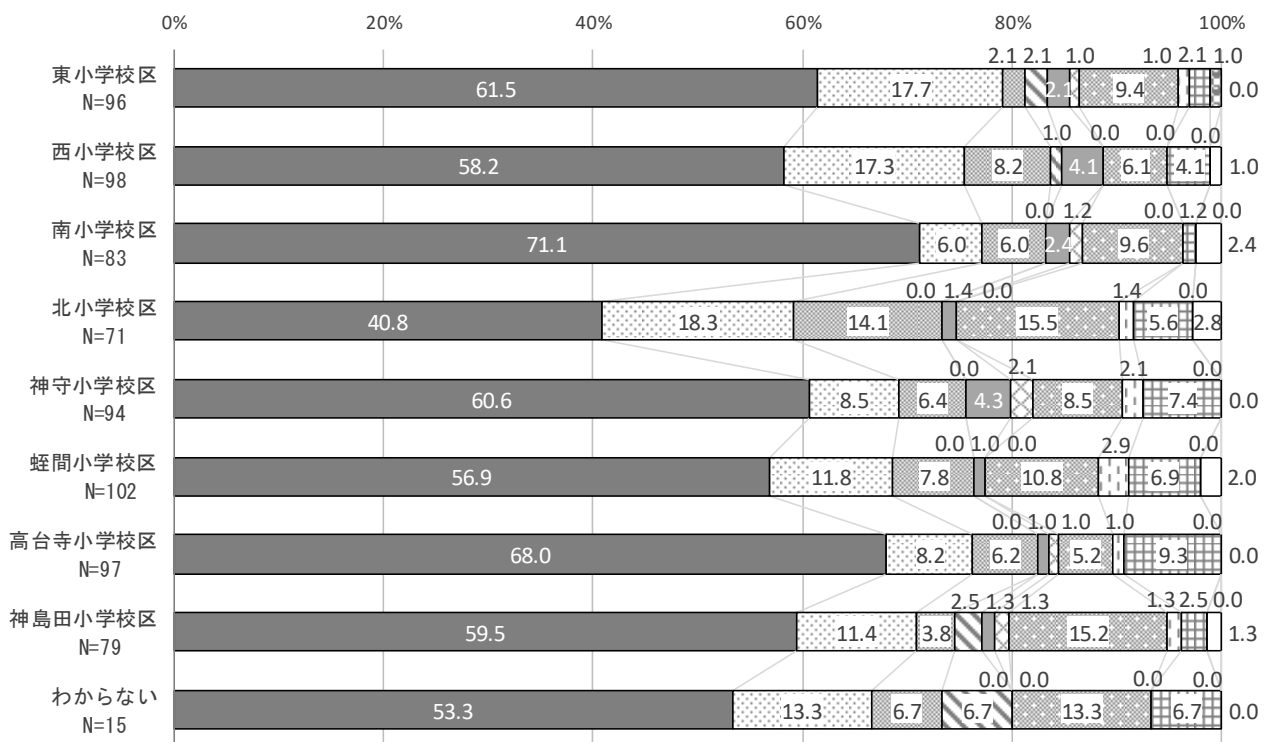
問 23 災害発生時、または発生後予測できる一番心配なことは何ですか。  
(1つの番号に○)

「家族との安否確認」が59.7%と最も多く、次いで「水や食料などの確保」が12.8%、「避難所での生活について」が9.7%の順となっています。



【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区、高台寺小学校区では「家族との安否確認」の割合が高く約7割となっています。



## 6. 福祉教育について

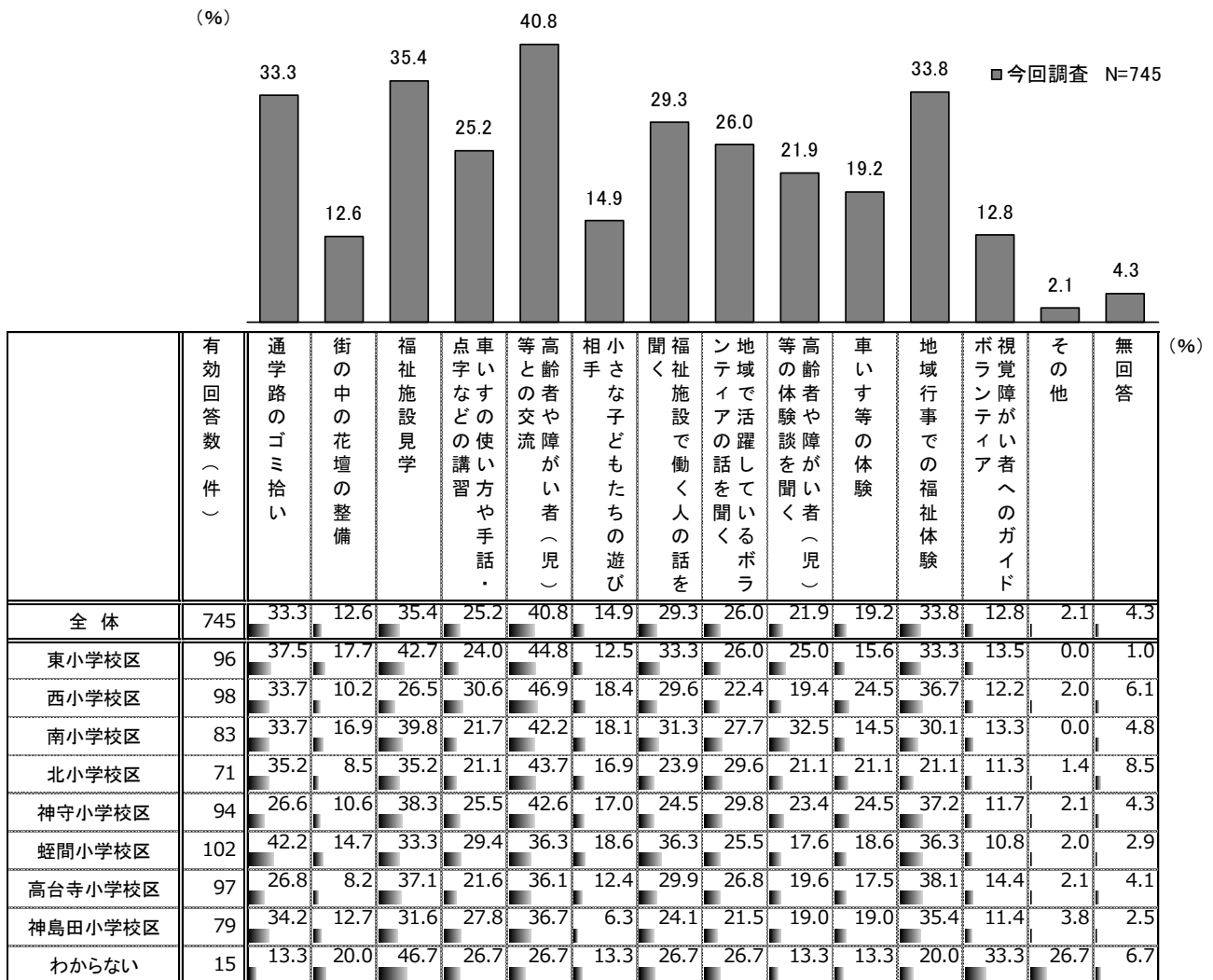
問 24 福祉教育を行う上でどのような方法が有効だと思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「高齢者や障がい者（児）等との交流」が40.8%と最も多く、次いで「福祉施設見学」が35.4%、「地域行事での福祉体験」が33.8%の順となっています。

### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区では「通学路のゴミ拾い」が約4割、南小学校区では「高齢者や障がい者（児）等の体験談を聞く」が3割半ばと割合が高くなっています。

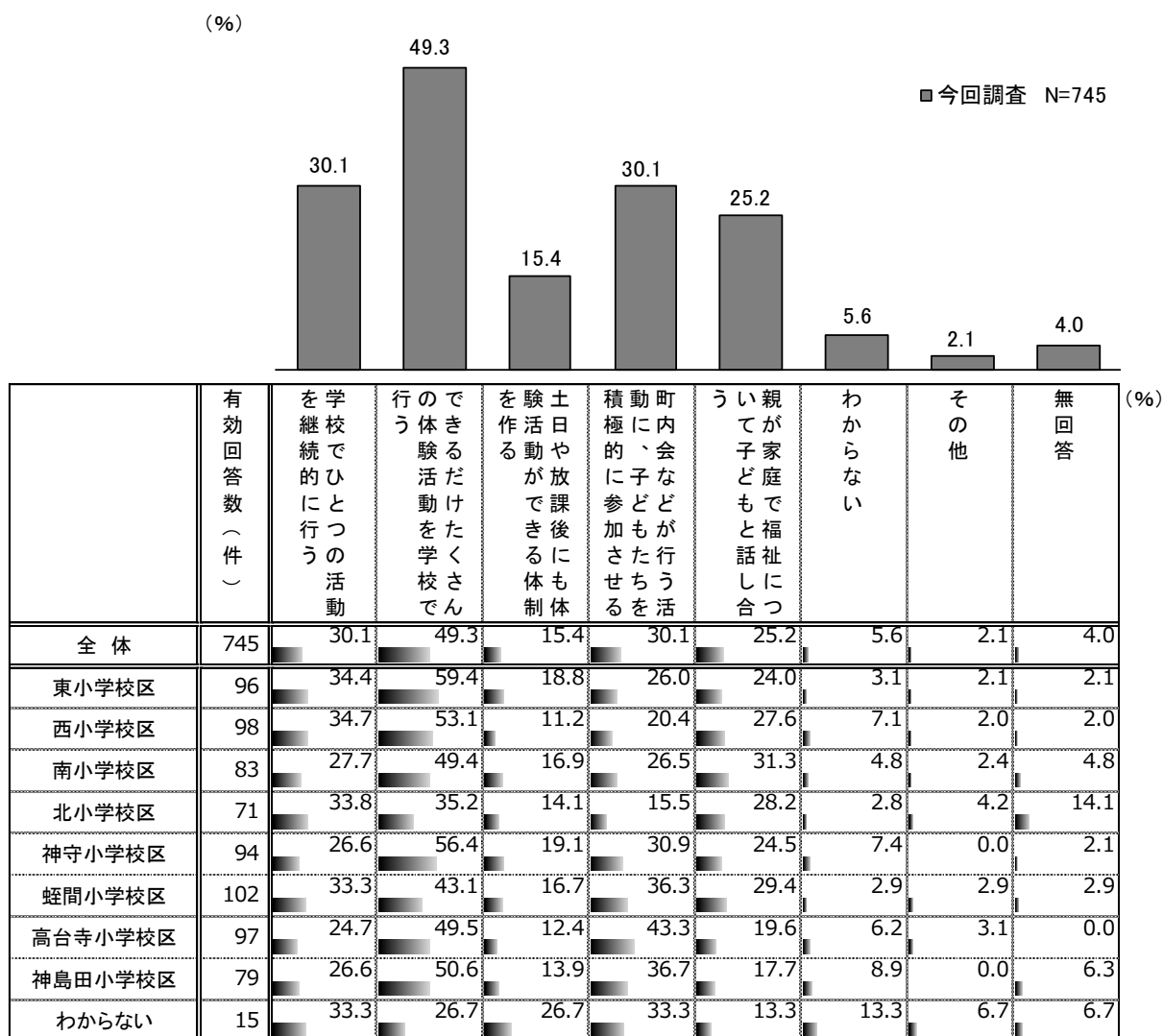


問 25 子どもたちの福祉の心を育てるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(2つまで番号に○)

「できるだけたくさん体験活動を学校で行う」が49.3%と最も多く、次いで「学校でひとつの活動を継続的に行う」、「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」が30.1%、「親が家庭で福祉について子どもと話し合う」が25.2%の順となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区では「できるだけたくさん体験活動を学校で行う」が約6割、高台寺小学校区では「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」が4割半ばと割合が高くなっています。



## 7. 地域の課題について

問 26 あなたは地域の中での課題は、どのようなことがあると思いますか。  
(あてはまるすべての番号に○)

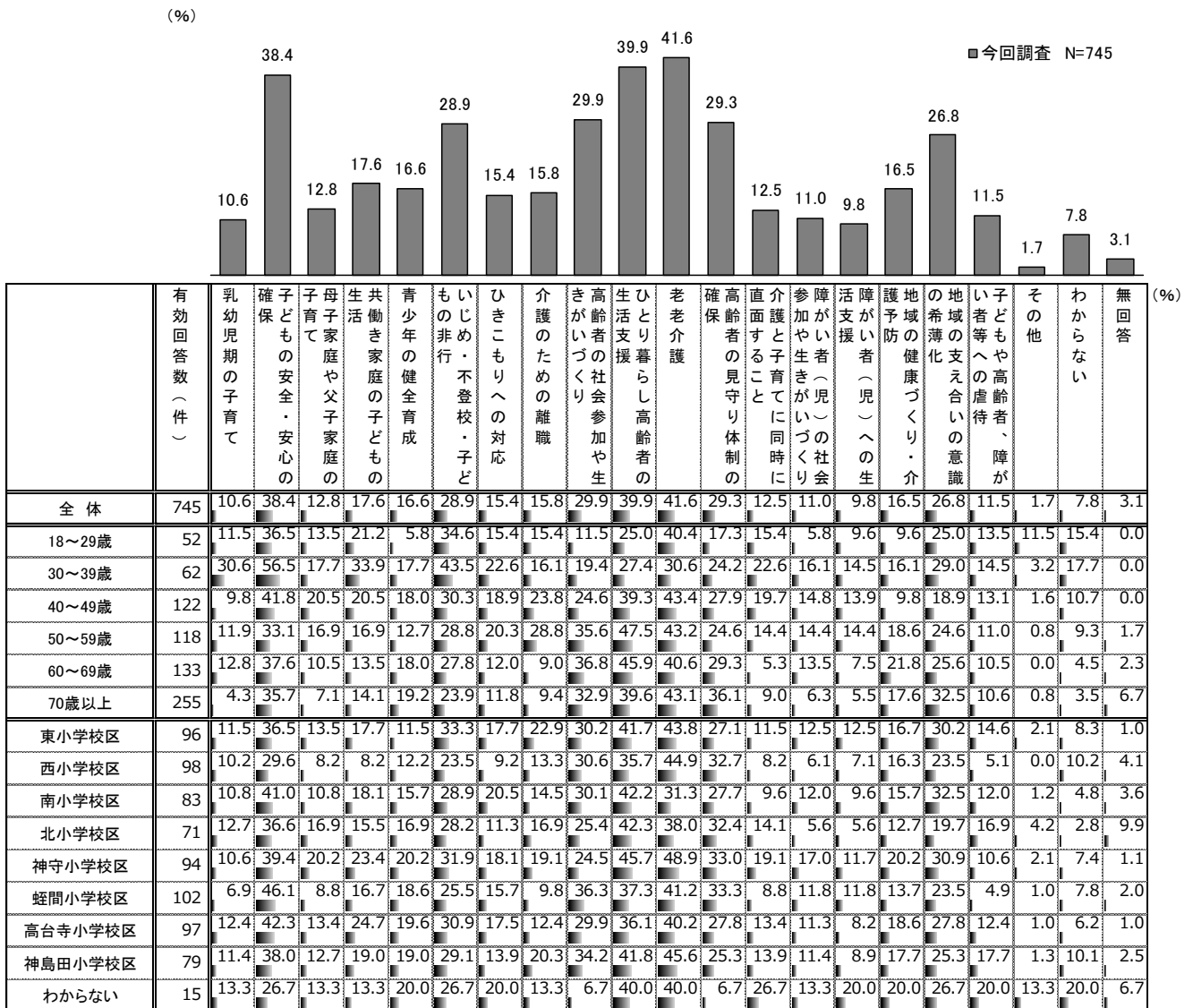
「老老介護」が41.6%と最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者の生活支援」が39.9%、「子どもの安全・安心の確保」が38.4%の順となっています。

### 【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39歳では「子どもの安全・安心の確保」が5割半ばなど、子どもに関する項目で割合が高くなっています。

### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区では「老老介護」、「ひとり暮らし高齢者の生活支援」が4割半ば～約5割と割合が高くなっています。

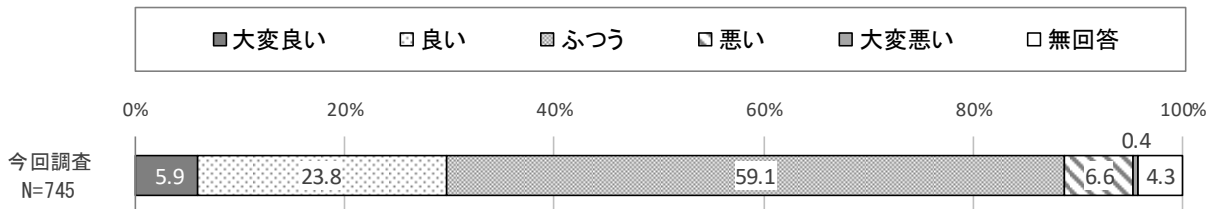




問 27 あなたはお住まいの小学校区の生活環境をどのようにお考えですか。  
 (以下の各項目について、あてはまる番号に○)

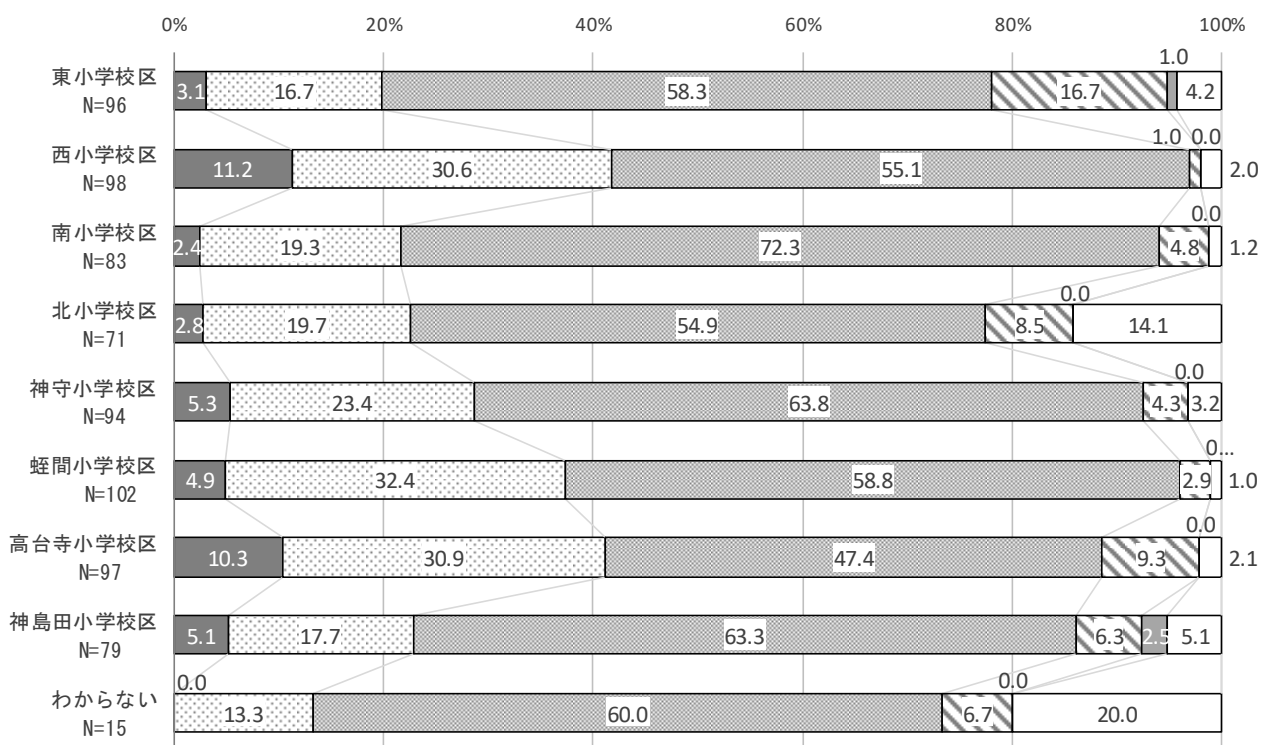
① 自然環境の豊かさ

「ふつう」が59.1%と最も多く、次いで「良い」が23.8%、「悪い」が6.6%の順となっています。



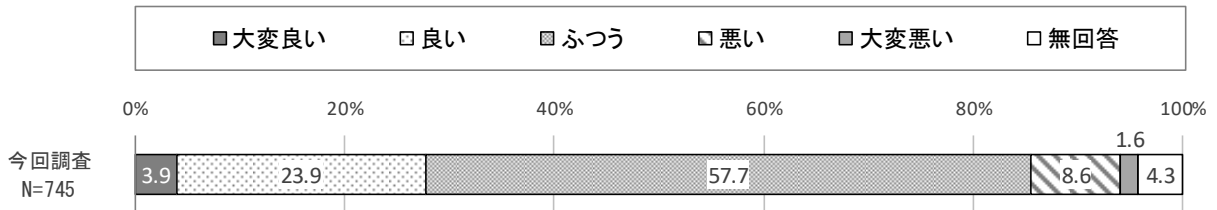
【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区では「ふつう」が約7割、西小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区では「良い」が約3割、東小学校区では「悪い」が1割半ばと割合が高くなっています。



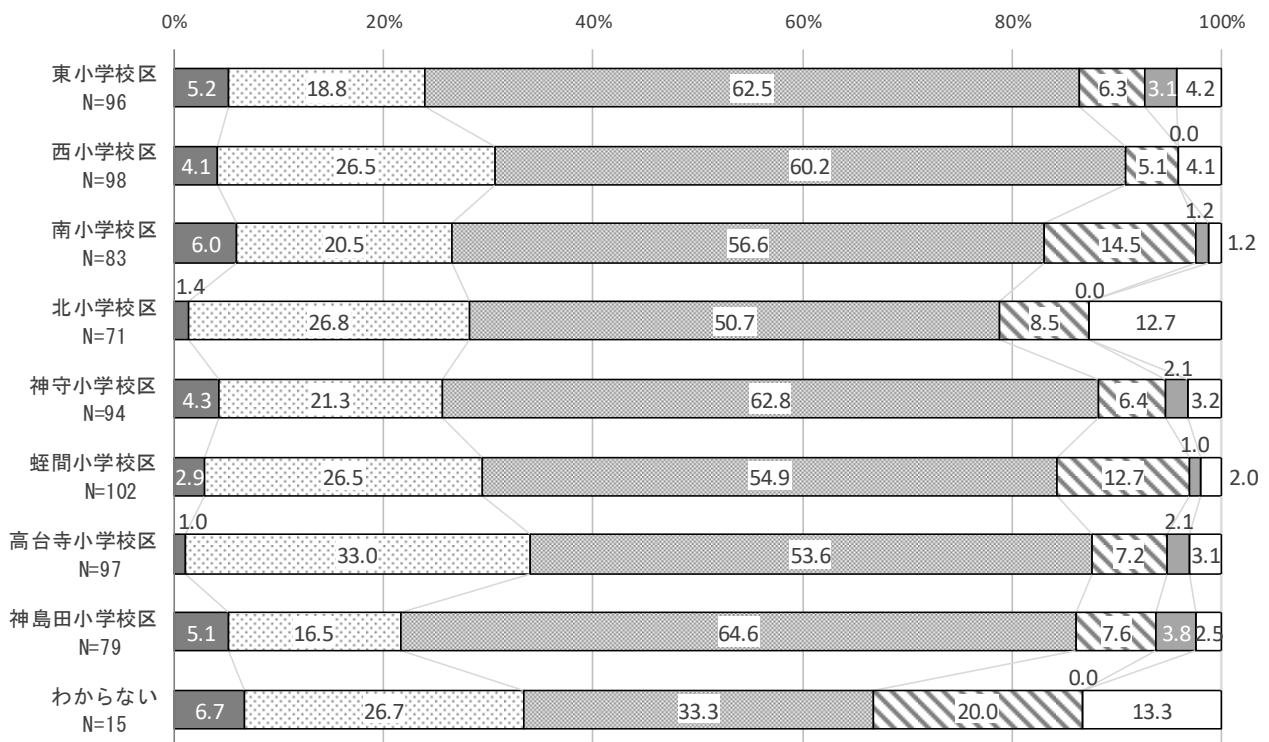
## ② 防犯（犯罪の少なさ）

「ふつう」が57.7%と最も多く、次いで「良い」が23.9%、「悪い」が8.6%の順となっています。



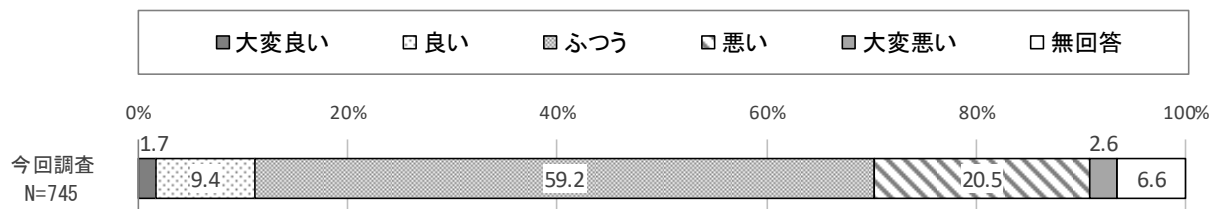
### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「良い」が3割半ば、南小学校区では「悪い」が1割半ばと割合が高くなっています。



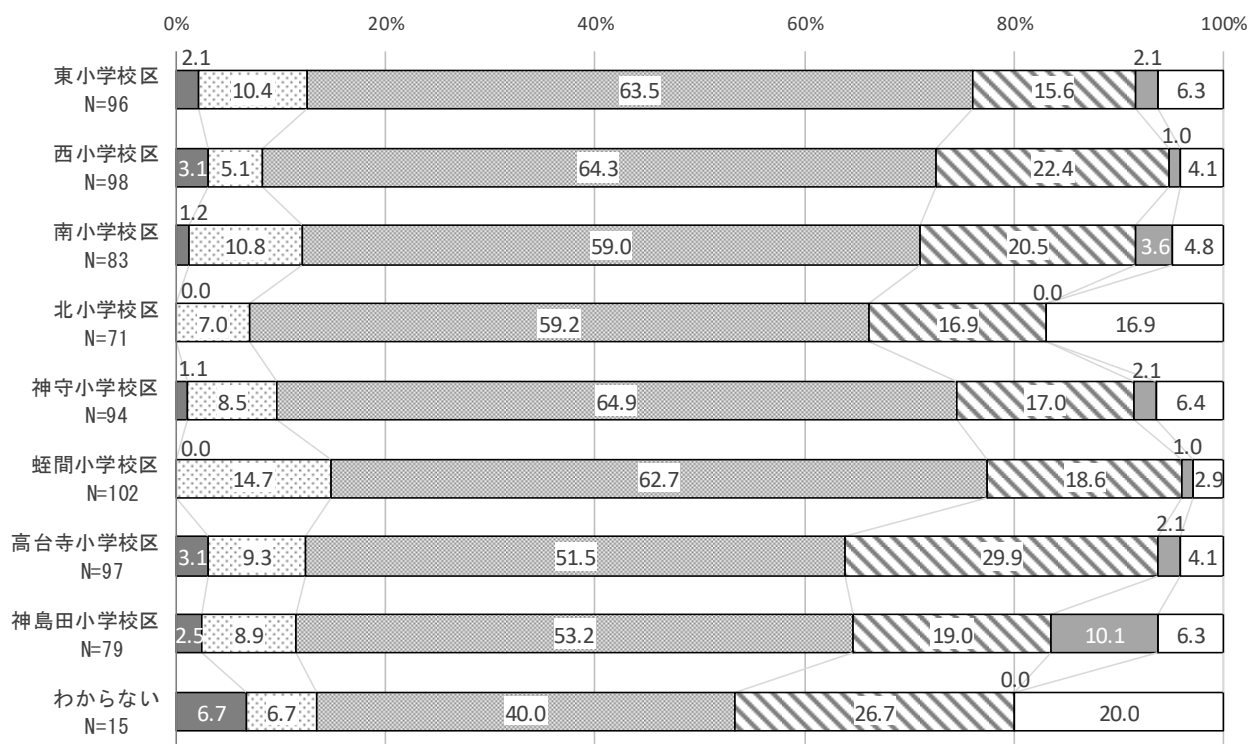
### ③ 防災（災害時の体制整備）

「ふつう」が59.2%と最も多く、次いで「悪い」が20.5%、「良い」が9.4%の順となっています。



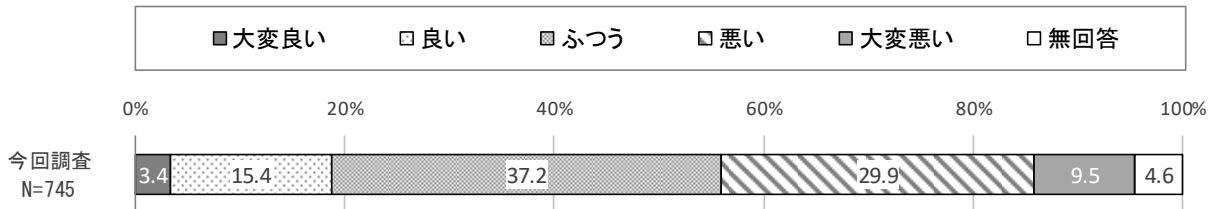
#### 【居住地区別】

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「悪い」が約3割、神島田小学校区では「大変悪い」が約1割と割合が高くなっています。



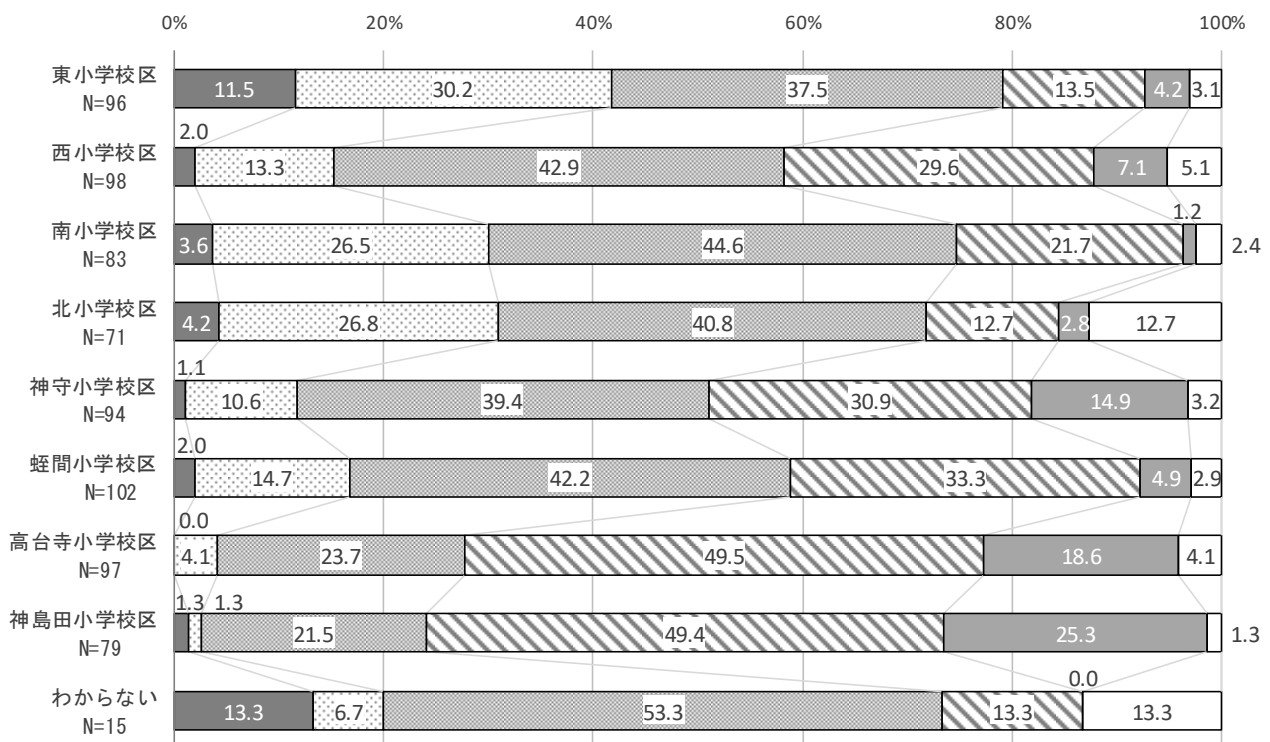
#### ④ 交通の利便性

「ふつう」が37.2%と最も多く、次いで「悪い」が29.9%、「良い」が15.4%の順となっています。



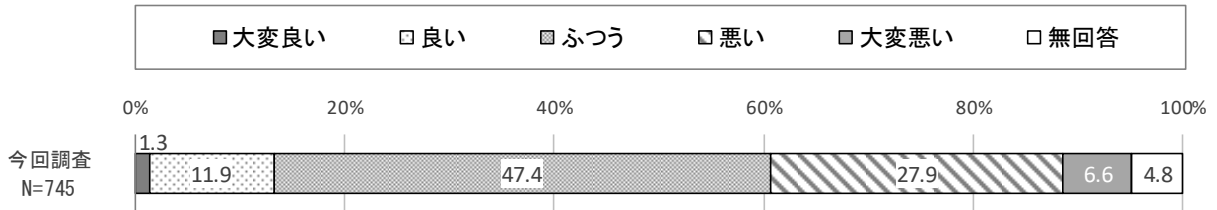
#### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、南小学校区、北小学校区では「良い」が2割半ば～約3割、高台寺小学校区、神島田小学校区では「悪い」が約5割、「大変悪い」が約2割～2割半ばと割合が高くなっています。



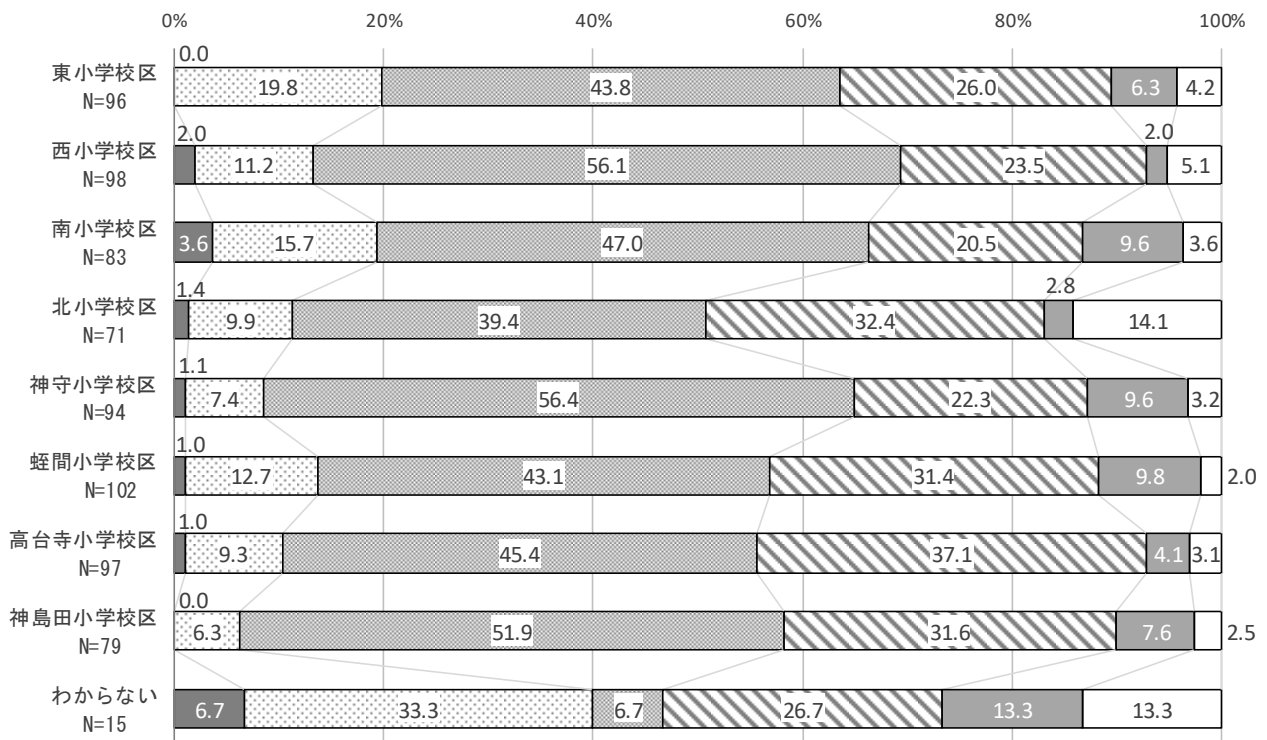
## ⑤ 道路の安全性・歩きやすさ

「ふつう」が47.4%と最も多く、次いで「悪い」が27.9%、「良い」が11.9%の順となっています。



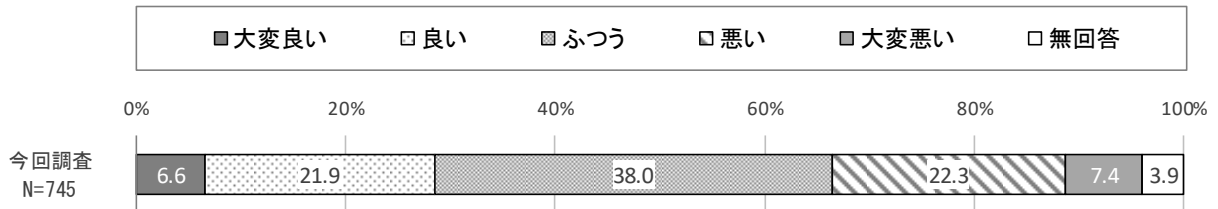
### 【居住地区別】

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区、神守小学校区では「ふつう」が5割半ば、高台寺小学校区では「悪い」が3割半ば、東小学校区では「良い」が約2割と割合が高くなっています。



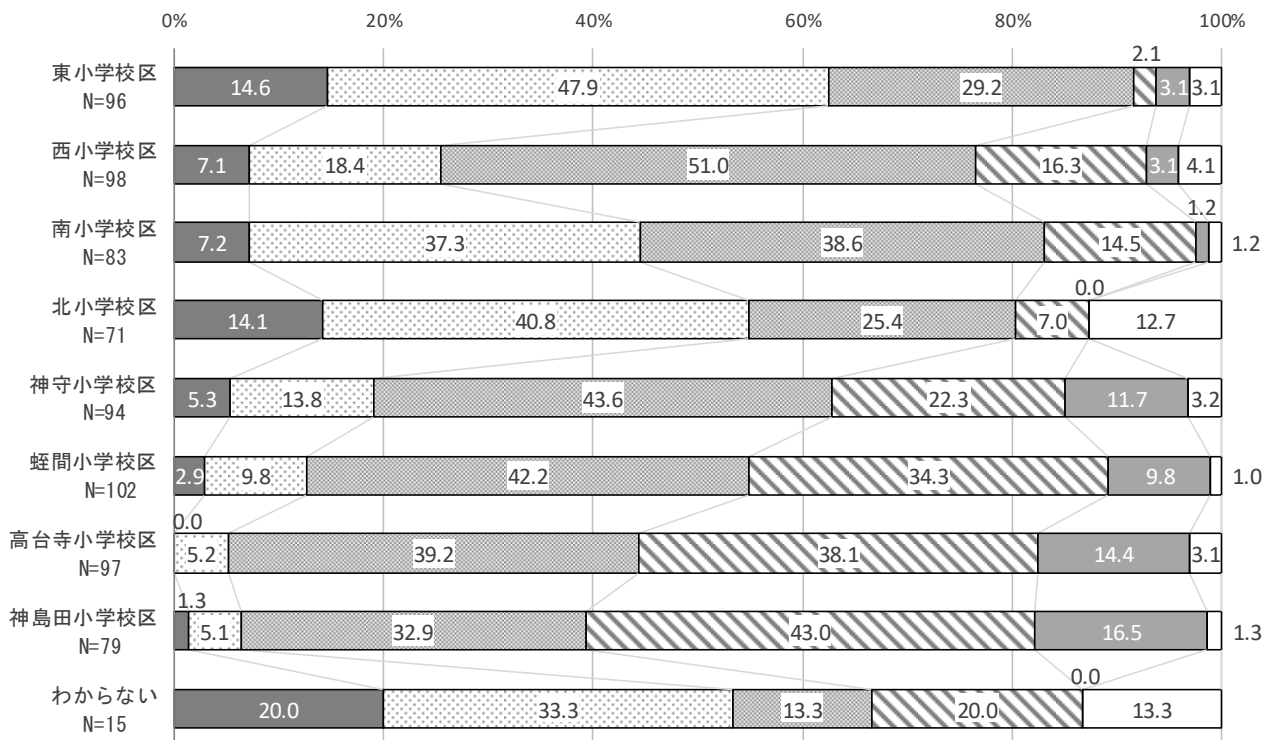
## ⑥ 買い物の便利さ

「ふつう」が38.0%と最も多く、次いで「悪い」が22.3%、「良い」が21.9%の順となっています。



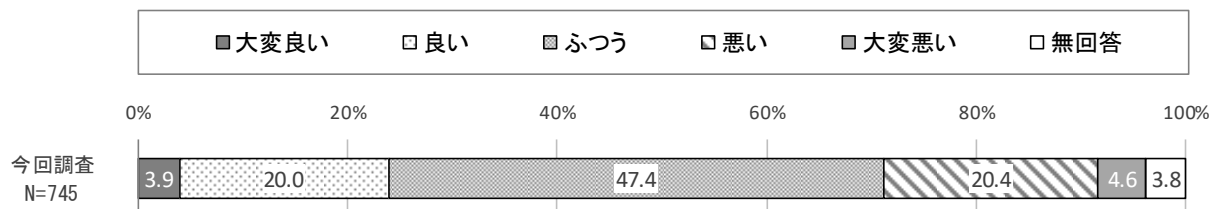
### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区では「ふつう」が約5割、東小学校区、南小学校区、北小学校区では「良い」が3割半ば～約5割、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「悪い」が3割半ば～4割半ばと割合が高くなっています。



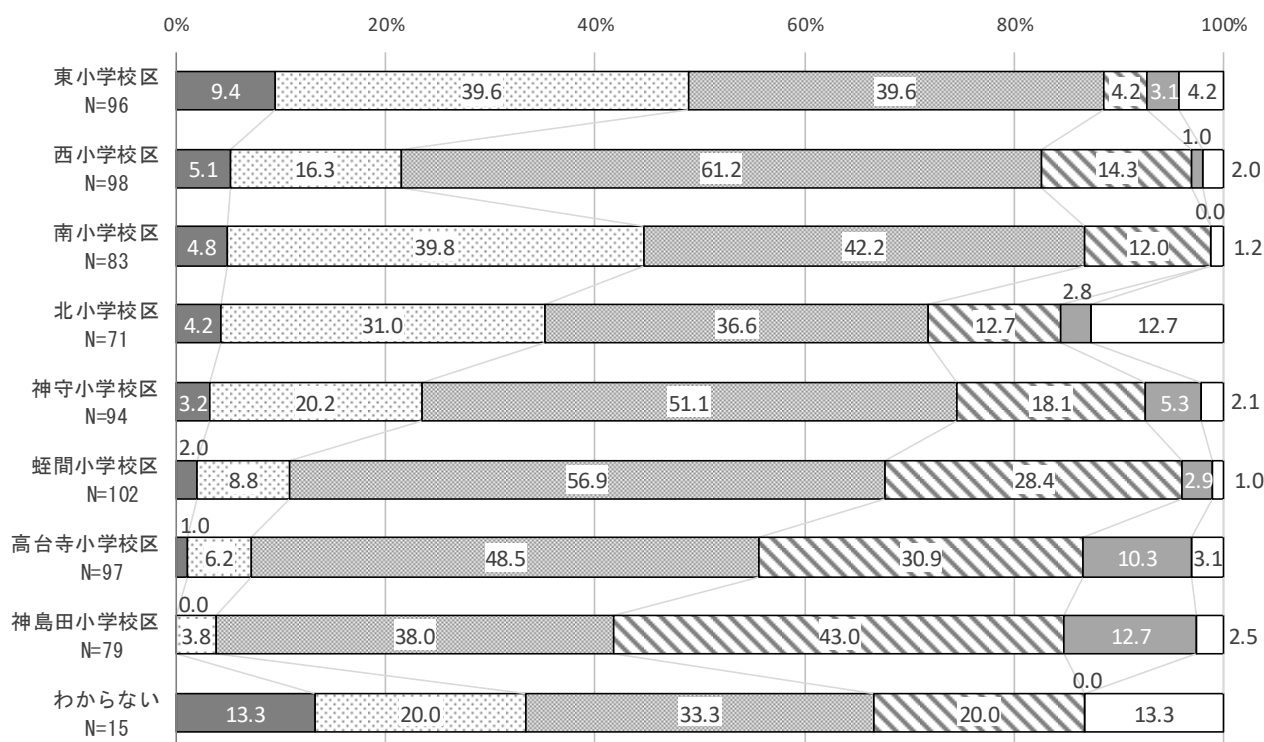
## ⑦ 病院・診療所の利用しやすさ

「ふつう」が47.4%と最も多く、次いで「悪い」が20.4%、「良い」が20.0%の順となっています。



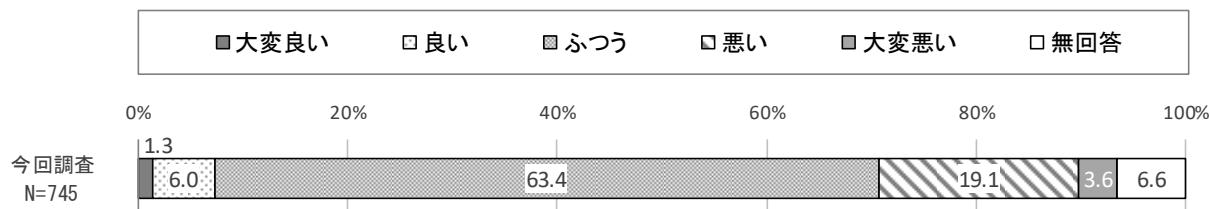
### 【居住地区別】

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区では「ふつう」が約6割、東小学校区、南小学校区では「良い」が約4割、神島田小学校区では「悪い」が4割半ばと割合が高くなっています。



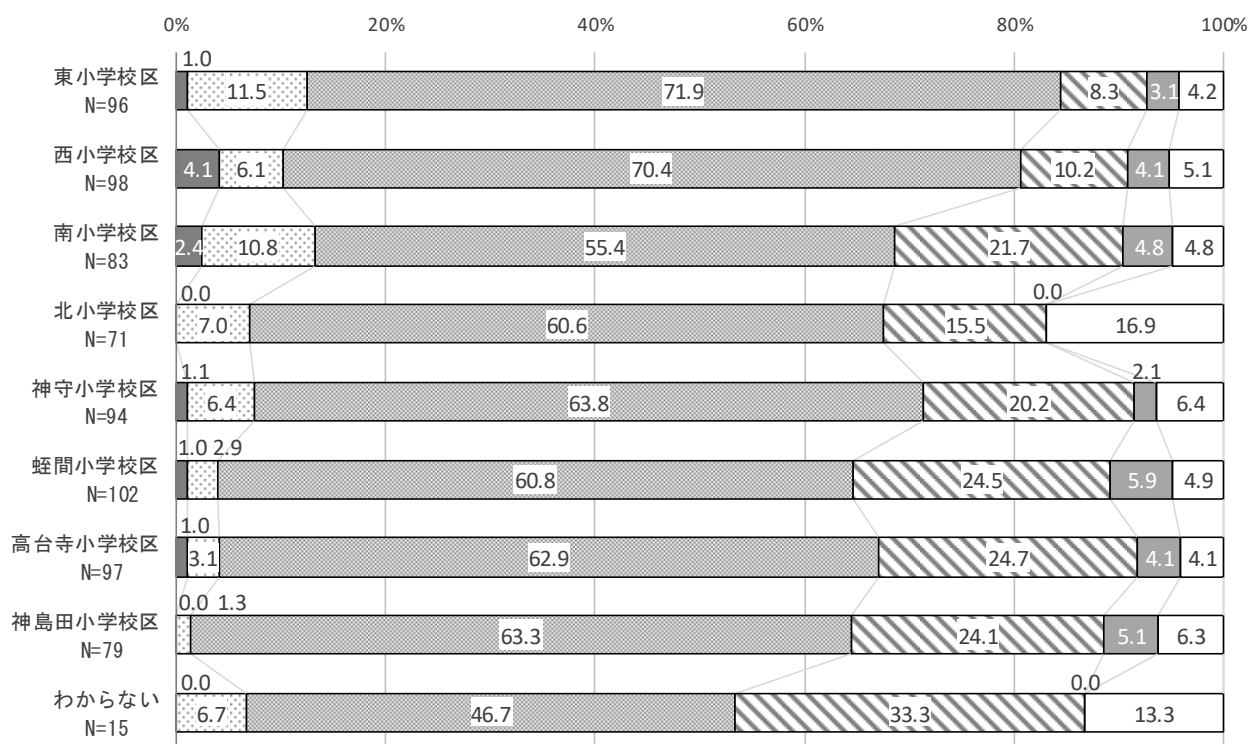
## ⑧ 公的施設等のバリアフリー

「ふつう」が63.4%と最も多く、次いで「悪い」が19.1%、「良い」が6.0%の順となっています。



### 【居住地区別】

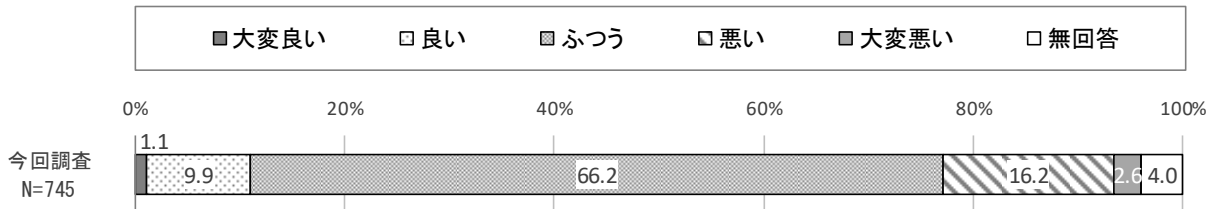
居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、西小学校区では「ふつう」が約7割、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「悪い」が2割半ば、東小学校区、南小学校区では「良い」が約1割と割合が高くなっています。





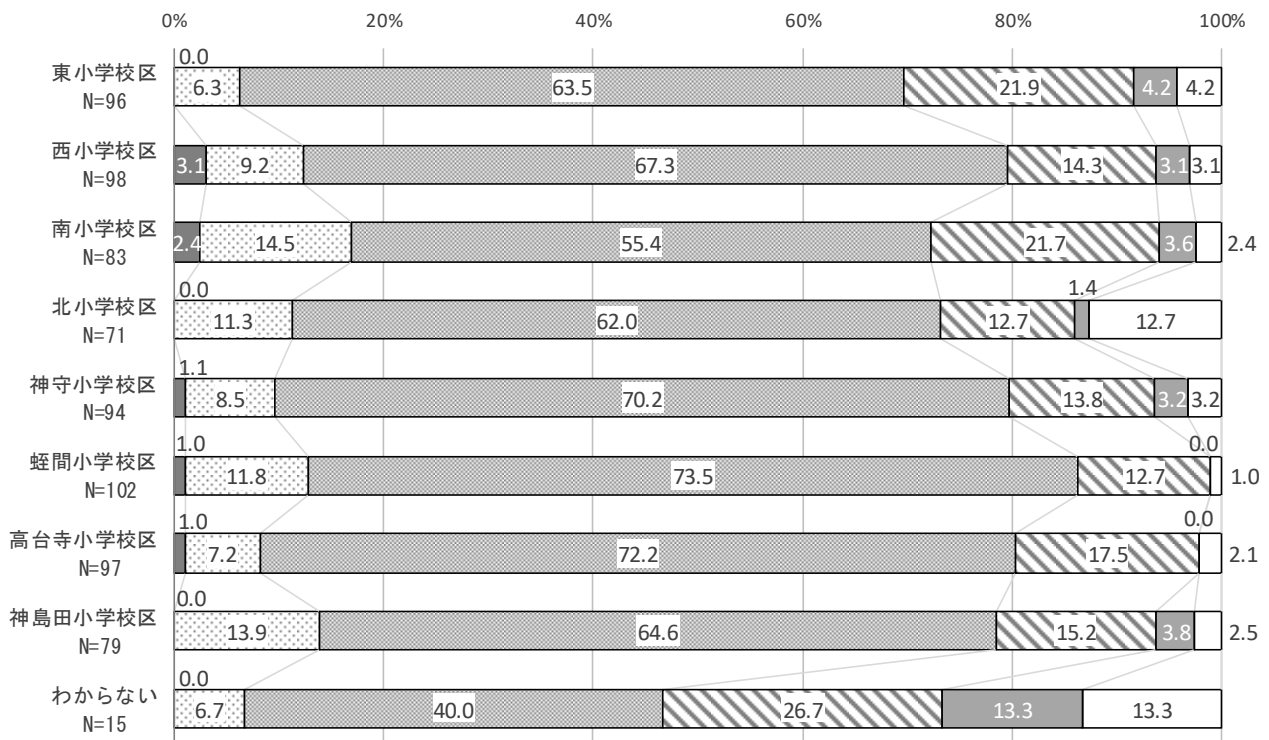
## ⑨ 住民同士のふれあいや交流

「ふつう」が66.2%と最も多く、次いで「悪い」が16.2%、「良い」が9.9%の順となっています。



### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区では「ふつう」が7割半ば、南小学校区、神島田小学校区では「良い」が1割半ば、東小学校区、南小学校区では「悪い」が約2割と割合が高くなっています。



問 28 高齢者が社会参加しやすいようにするために、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。（2つまで番号に○）

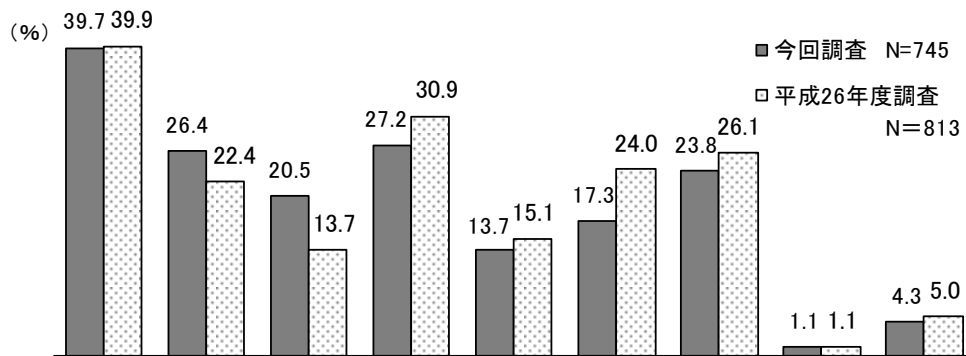
「地域の人の見守りや助け合い」が39.7%と最も多く、次いで「生きがいきづくりへの支援」が27.2%、「介護者や介護を必要とする人への支援」が26.4%の順となっています。

【経年比較】

平成26年度調査と比較すると、「病院への通院などの際の外出支援」は6.8ポイント増加している一方、「定年退職後、地域活動を行うための支援」は6.7ポイント減少しています。

【居住地区別】

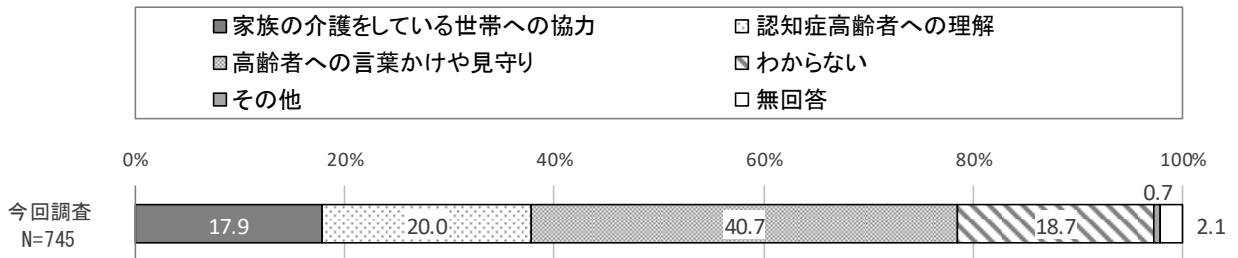
居住地区別でみると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「生きがいきづくりへの支援」が約4割、西小学校区では「災害時の助け合い」が3割半ばと割合が高くなっています。



|         | 有効回答数 (件) | 地域の人の見守りや助け合い (%) | 介護者や介護を必要とする人への支援 (%) | 病院への通院などの際の外出支援 (%) | 生きがいきづくりへの支援 (%) | 退職後の再就職を行うための支援 (%) | 定年退職後、地域活動を行うための支援 (%) | 災害時の助け合い (%) | その他 (%) | 無回答 (%) |
|---------|-----------|-------------------|-----------------------|---------------------|------------------|---------------------|------------------------|--------------|---------|---------|
| 全体      | 745       | 39.7              | 26.4                  | 20.5                | 27.2             | 13.7                | 17.3                   | 23.8         | 1.1     | 4.3     |
| 東小学校区   | 96        | 37.5              | 26.0                  | 17.7                | 35.4             | 21.9                | 13.5                   | 17.7         | 1.0     | 2.1     |
| 西小学校区   | 98        | 42.9              | 23.5                  | 15.3                | 25.5             | 7.1                 | 19.4                   | 34.7         | 1.0     | 3.1     |
| 南小学校区   | 83        | 44.6              | 31.3                  | 21.7                | 20.5             | 14.5                | 22.9                   | 22.9         | 0.0     | 1.2     |
| 北小学校区   | 71        | 33.8              | 31.0                  | 26.8                | 15.5             | 12.7                | 16.9                   | 19.7         | 1.4     | 12.7    |
| 神守小学校区  | 94        | 39.4              | 25.5                  | 23.4                | 30.9             | 9.6                 | 20.2                   | 24.5         | 1.1     | 3.2     |
| 蛭間小学校区  | 102       | 39.2              | 24.5                  | 26.5                | 24.5             | 14.7                | 17.6                   | 20.6         | 1.0     | 5.9     |
| 高台寺小学校区 | 97        | 40.2              | 23.7                  | 12.4                | 40.2             | 13.4                | 16.5                   | 26.8         | 1.0     | 1.0     |
| 神島田小学校区 | 79        | 43.0              | 25.3                  | 22.8                | 24.1             | 15.2                | 11.4                   | 26.6         | 1.3     | 3.8     |
| わからない   | 15        | 26.7              | 33.3                  | 20.0                | 6.7              | 26.7                | 26.7                   | 6.7          | 6.7     | 13.3    |

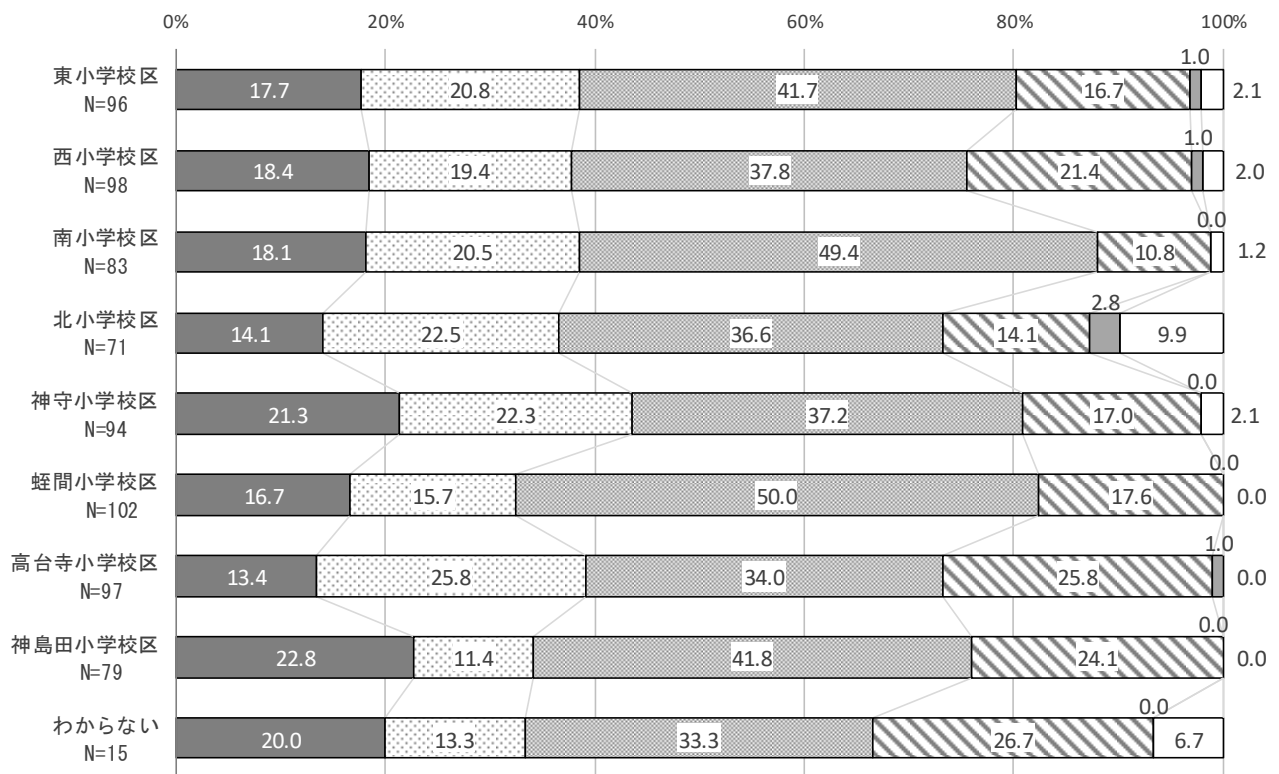
**問 29 高齢者の徘徊や孤独死などを防ぐため、あなたが取り組めることは何だと思えますか。(1つの番号に○)**

「高齢者への言葉かけや見守り」が40.7%と最も多く、次いで「認知症高齢者への理解」が20.0%、「わからない」が18.7%の順となっています。



**【居住地区別】**

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区、蛭間小学校区では「高齢者への言葉かけや見守り」の割合が高く約5割となっています。

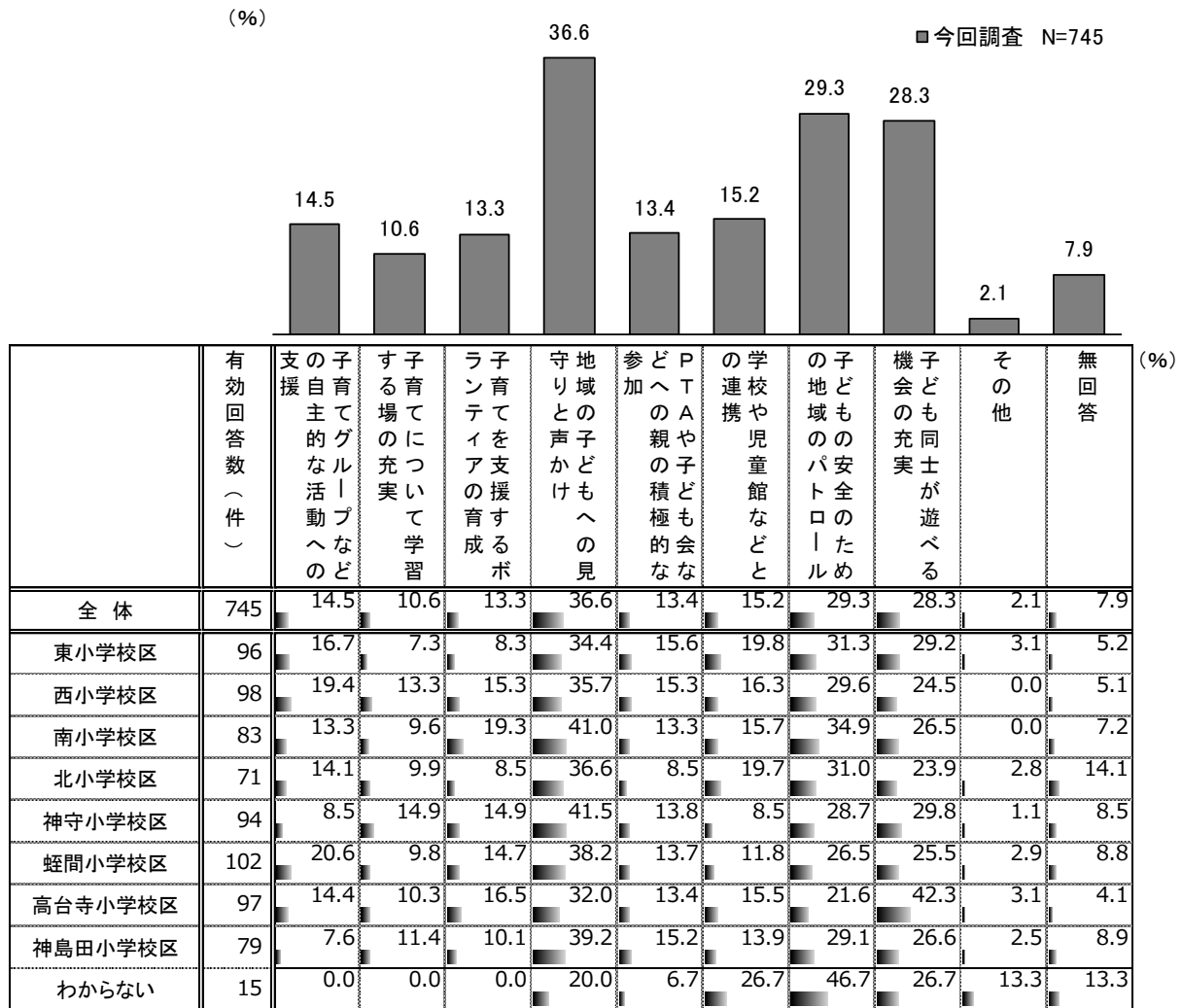


問 30 子育てについて考えたとき、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。(2つまで番号に○)

「地域の子どもへの見守りと声かけ」が 36.6%と最も多く、次いで「子どもの安全のための地域のパトロール」が 29.3%、「子ども同士が遊べる機会の充実」が 28.3%の順となっています。

【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「子ども同士が遊べる機会の充実」の割合が高く約4割となっています。



問 31 障がい者（児）が社会参加しやすくするために、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。（2つまで番号に○）

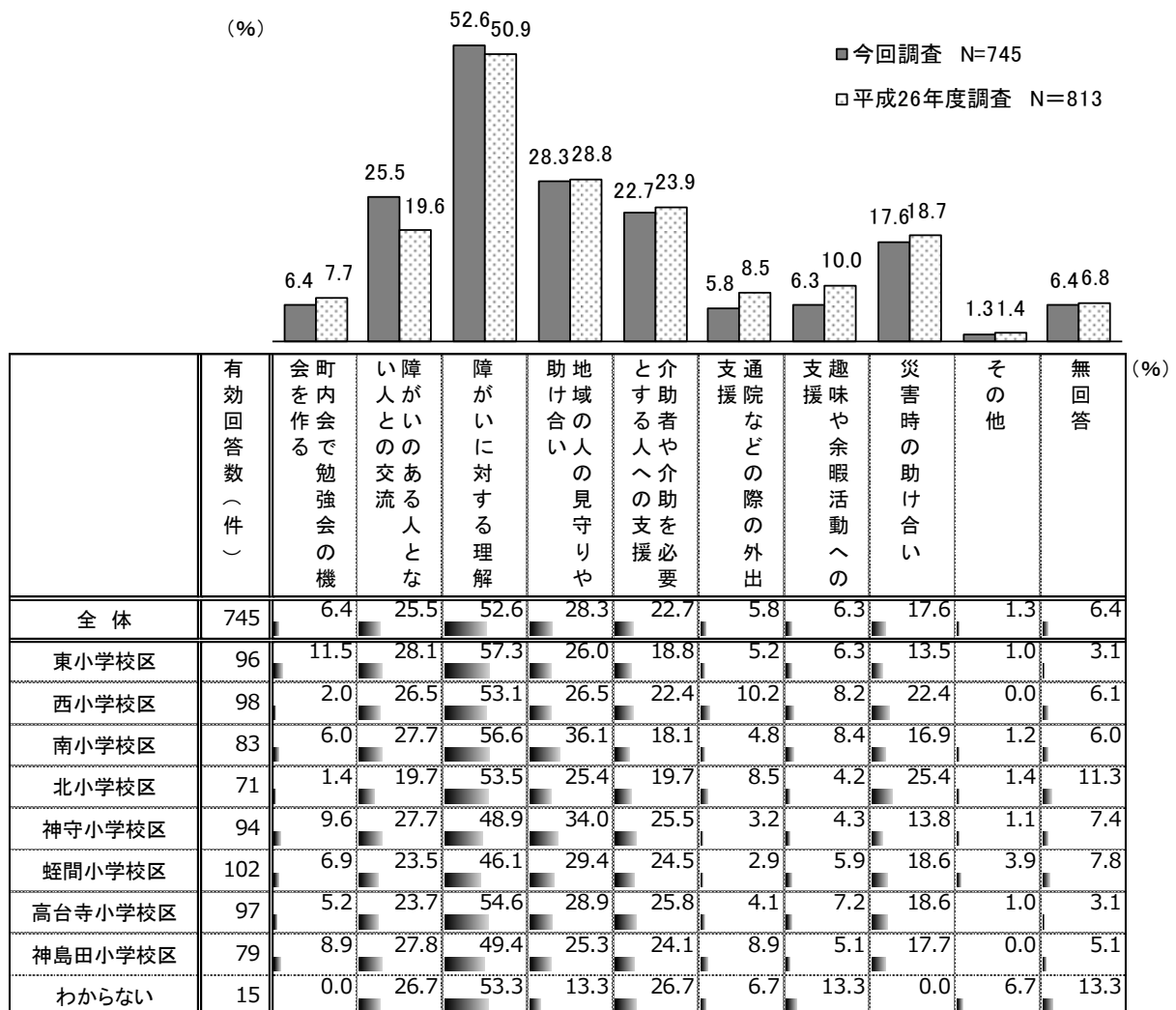
「障がいに対する理解」が 52.6%と最も多く、次いで「地域の人の見守りや助け合い」が 28.3%、「障がいのある人とない人との交流」が 25.5%の順となっています。

【経年比較】

平成 26 年度調査と比較すると、「障がいのある人とない人との交流」は 5.9 ポイント増加しています。

【居住地区別】

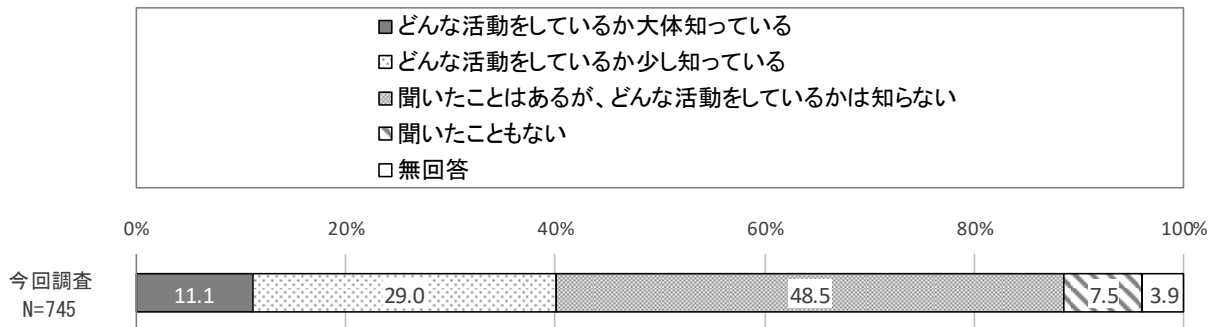
居住地区別でみると、南小学校区、神守小学校区では「地域の人の見守りや助け合い」が 3 割半ば、北小学校区では「災害時の助け合い」が 2 割半ばと割合が高くなっています。



## 8. 民生委員・児童委員や社会福祉協議会について

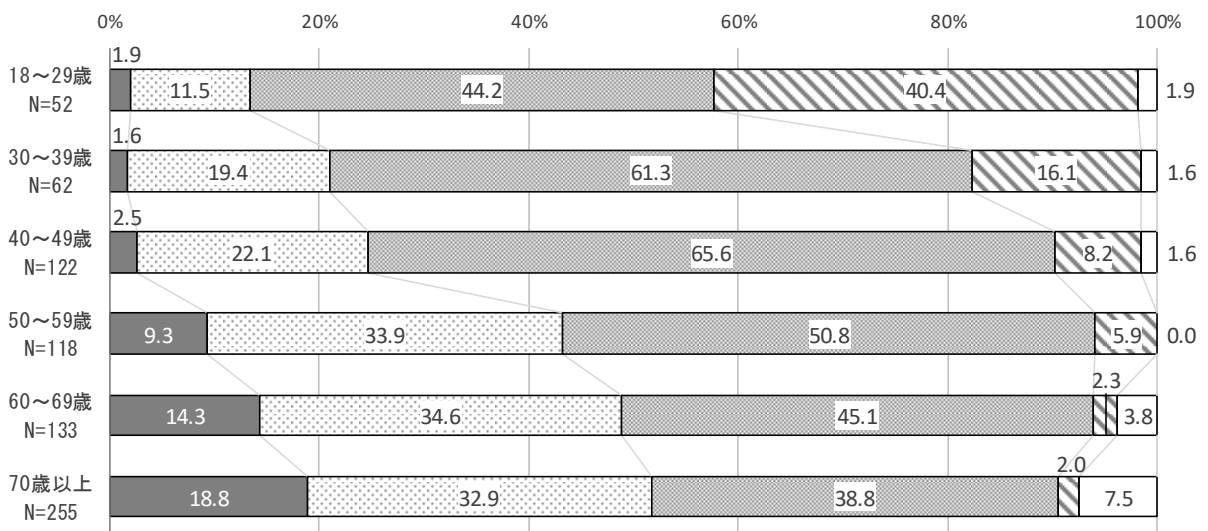
### 問 32 民生委員・児童委員をご存知ですか。(1つの番号に○)

「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が48.5%と最も多く、次いで「どんな活動をしているか少し知っている」が29.0%、「どんな活動をしているか大体知っている」が11.1%の順となっています。



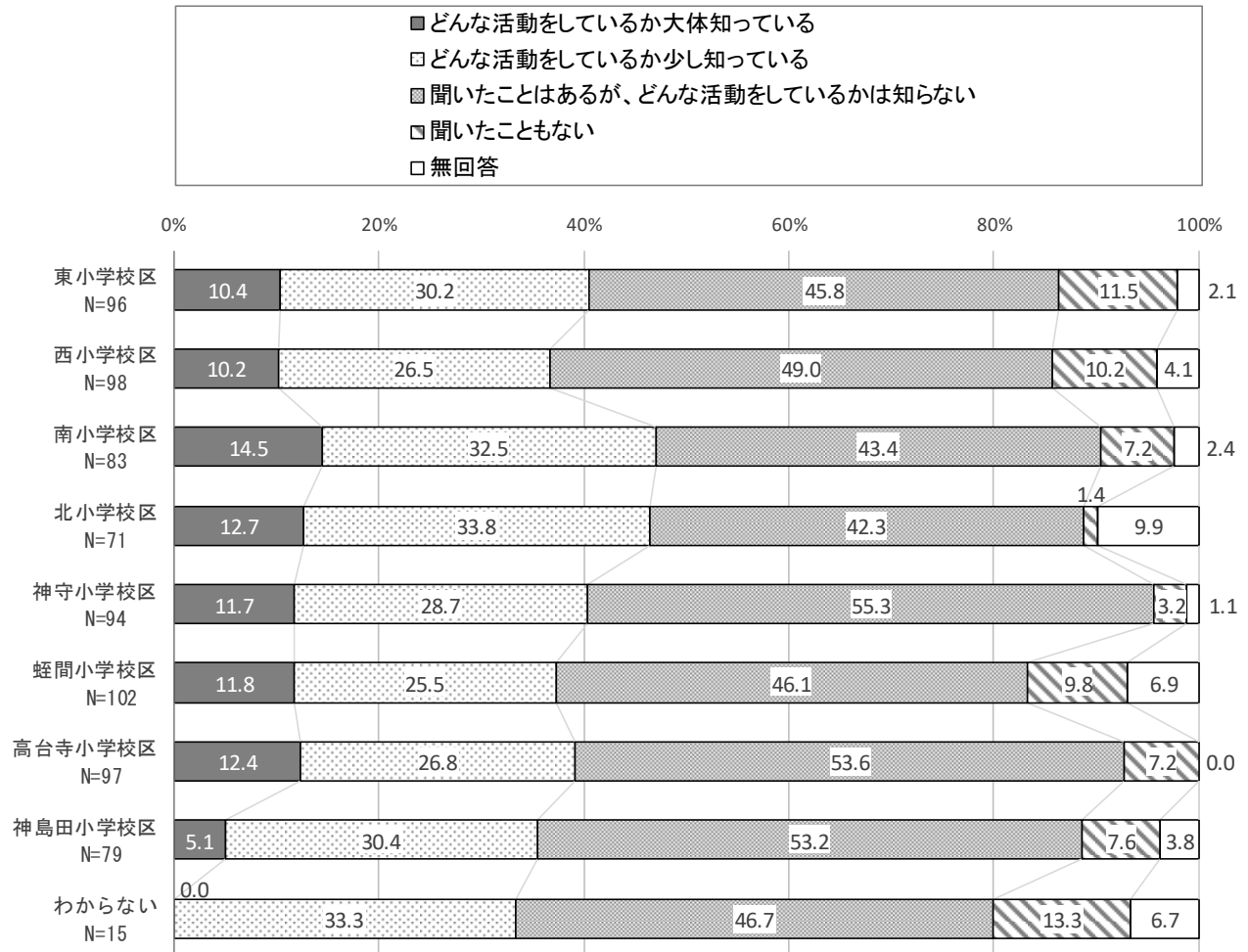
#### 【年齢別】

年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「どんな活動をしているか大体知っている」「どんな活動をしているか少し知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。他の年齢に比べ、30～39歳、40～49歳では「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が約6割～6割半ば、18～29歳では「聞いたこともない」が約4割と割合が高くなっています。



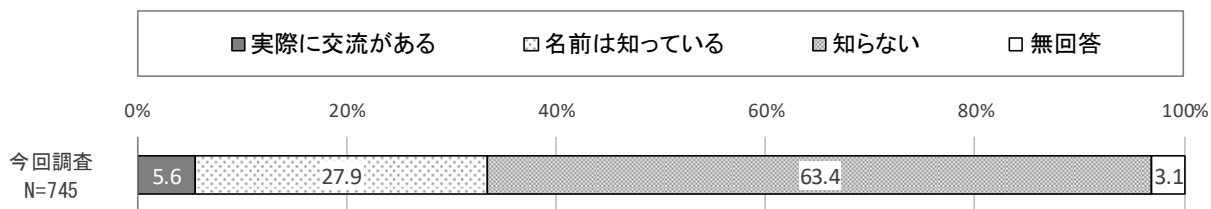
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区では「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」の割合が高く5割半ばとなっています。



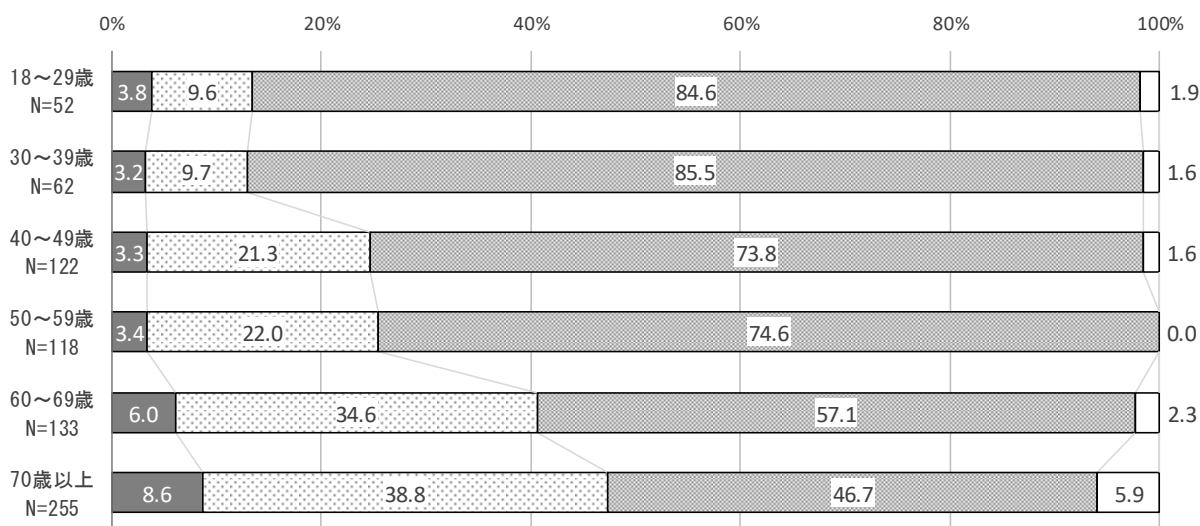
**問 33 お住いの地域の民生委員・児童委員をご存じですか。(1つの番号に○)**

「知らない」が63.4%と最も多く、次いで「名前は知っている」が27.9%、「実際に交流がある」が5.6%の順となっています。



**【年齢別】**

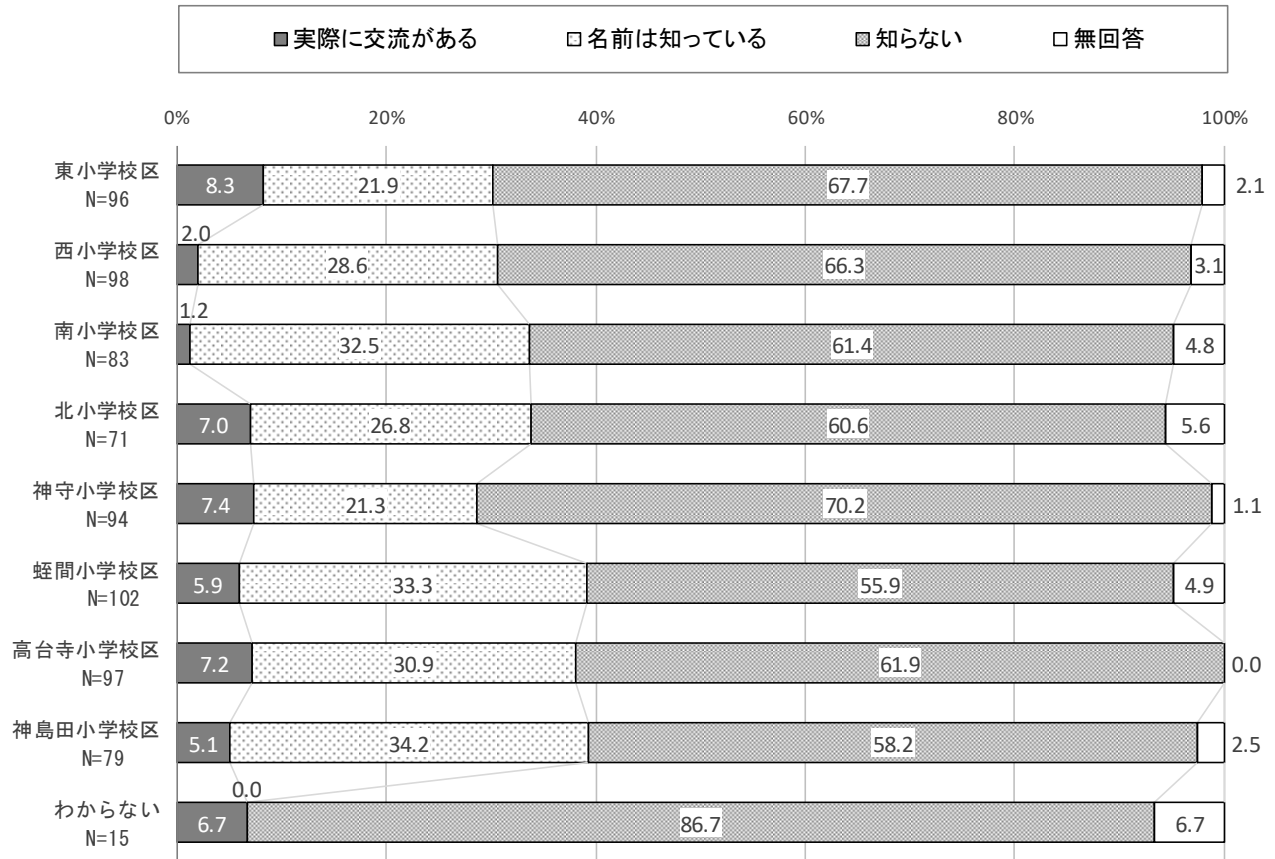
年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「実際に交流がある」「名前は知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。他の年齢に比べ、18～29歳、30～39歳では「知らない」の割合が高く8割半ばとなっています。





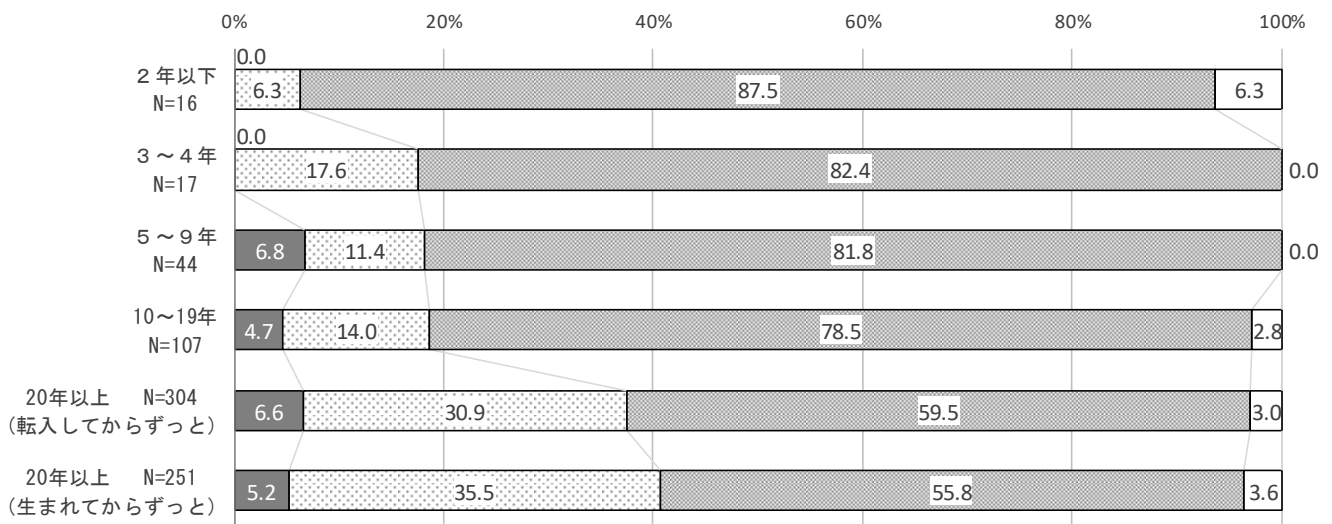
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区では「知らない」の割合が高く約7割となっています。



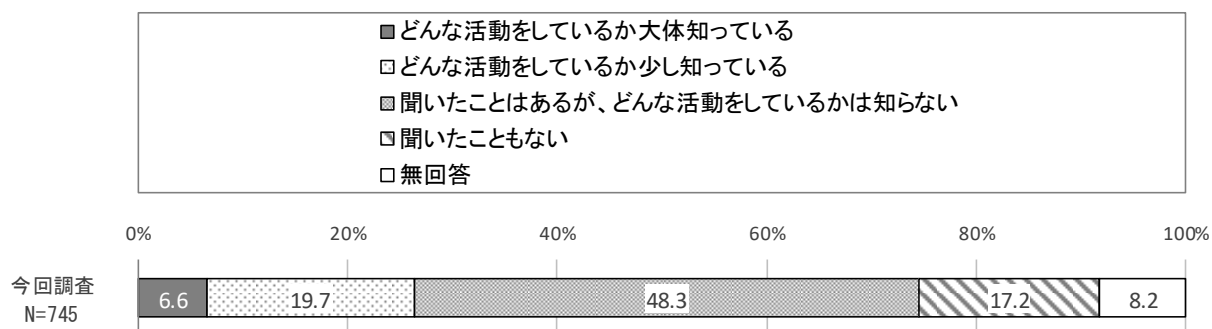
## 【居住年数別】

居住年数別でみると、年数が長くなるにつれ「知らない」の割合が低くなる傾向がみられます。他に比べ、20年以上（生まれてからずっと）では「名前は知っている」の割合が高く3割半ばとなっています。



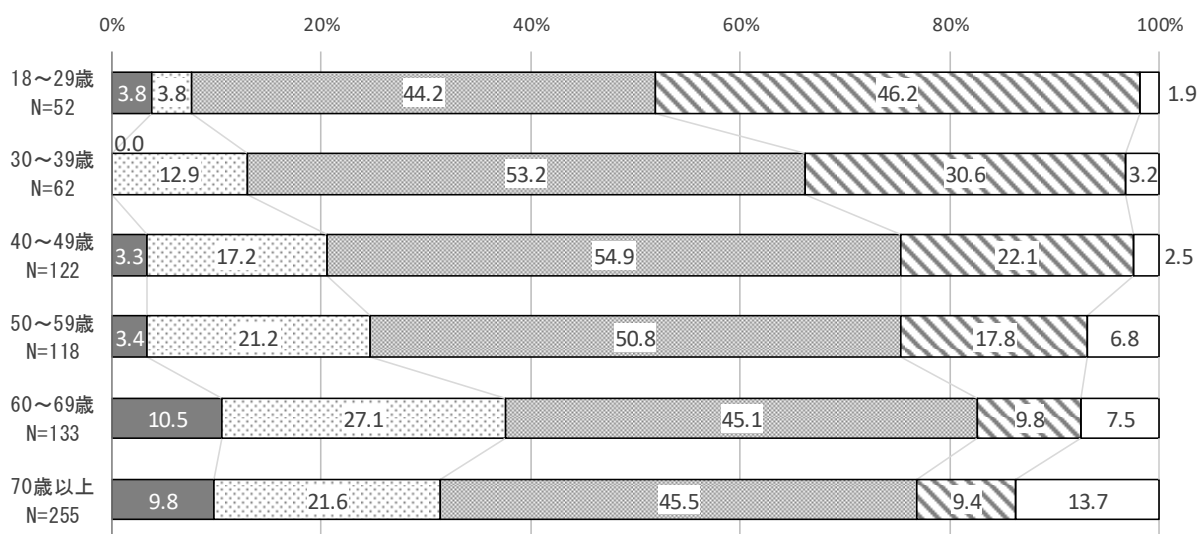
**問 34 津島市社会福祉協議会をご存知ですか。(1つの番号に○)**

「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が48.3%と最も多く、次いで「どんな活動をしているか少し知っている」が19.7%、「聞いたこともない」が17.2%の順となっています。



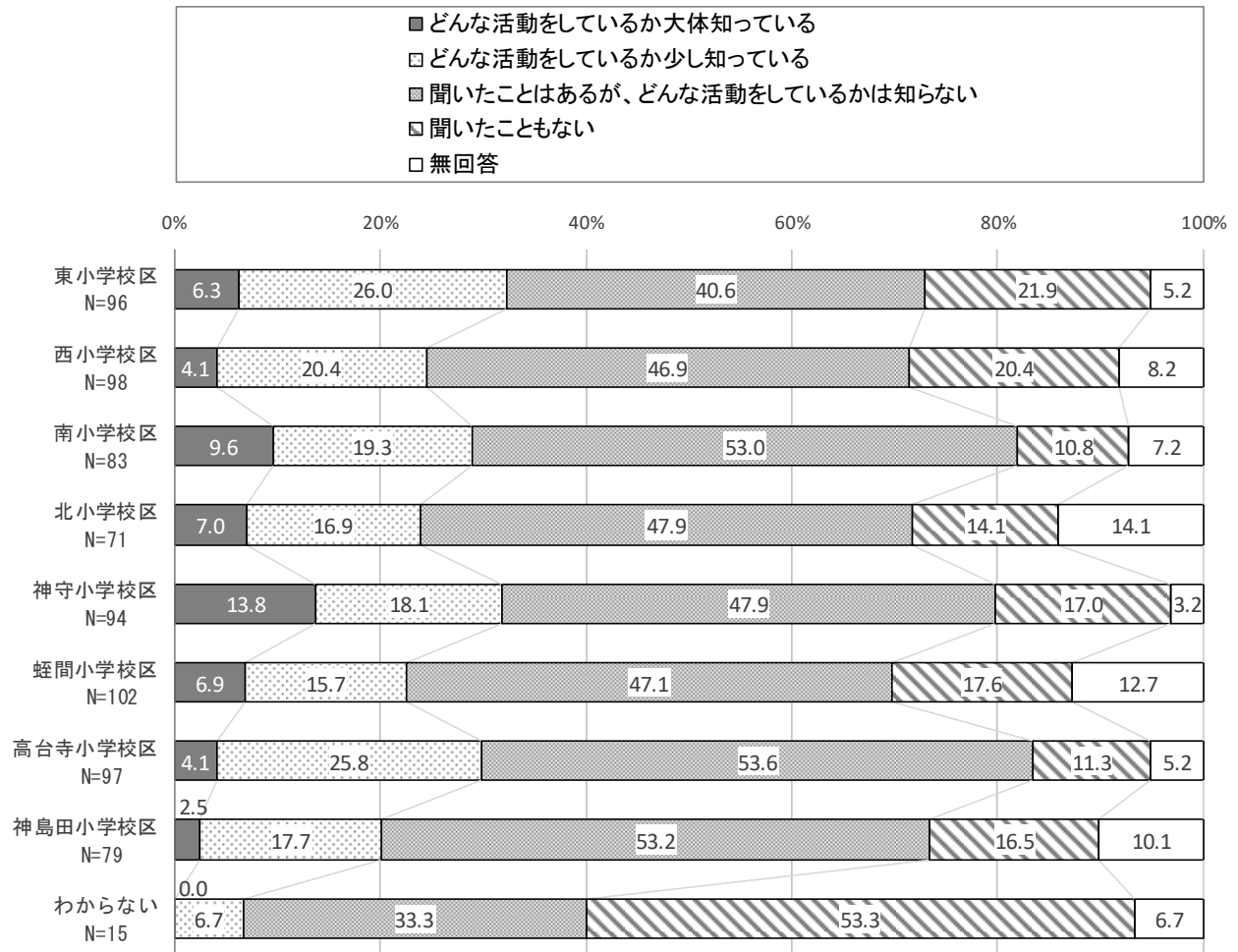
**【年齢別】**

年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「知らない」の割合が低くなる傾向がみられます。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区では「どんな活動をしているか大体知っている」の割合が高く1割半ばとなっています。



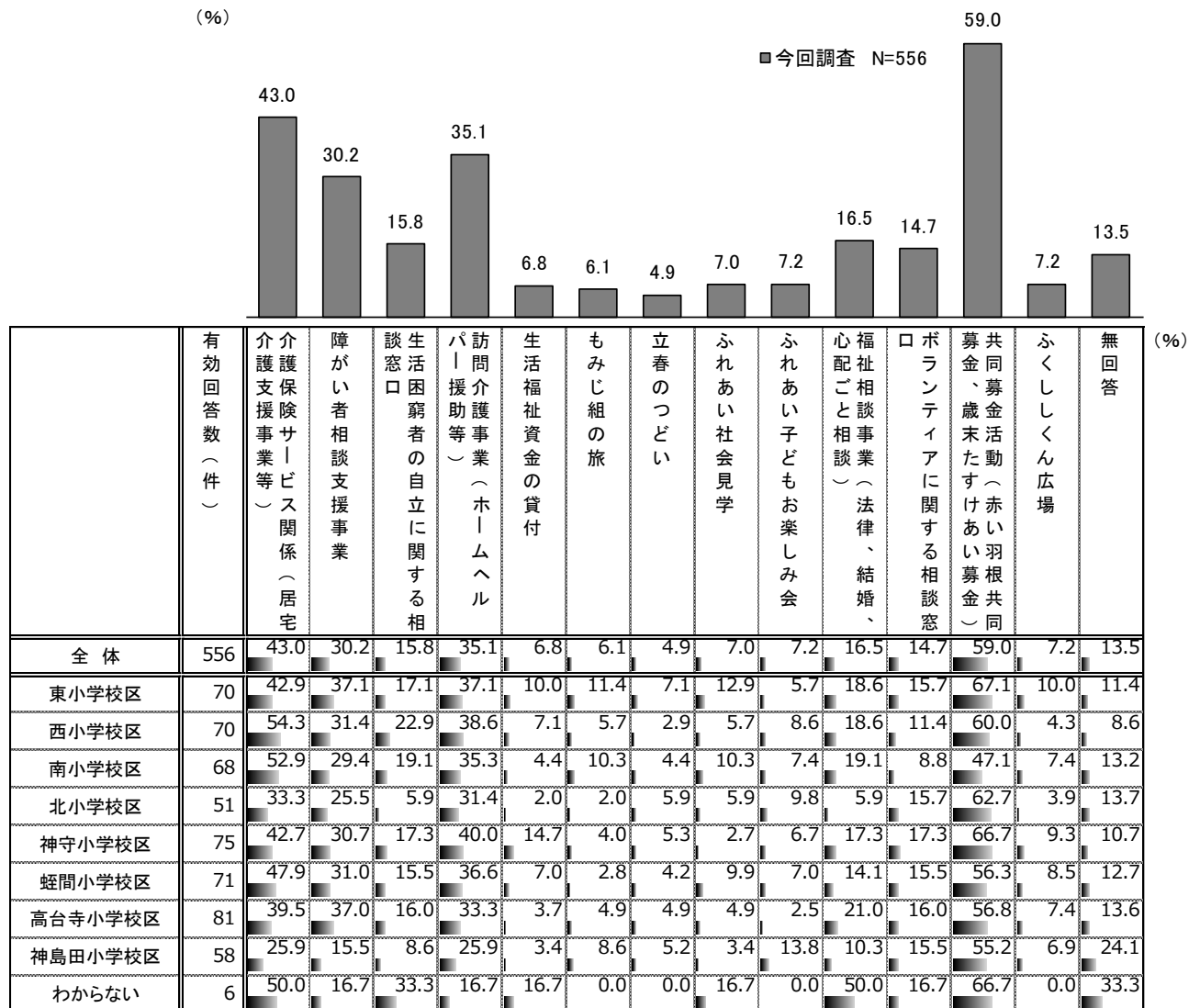
<問 34 で「1. どんない活動をしているか大体知っている」「2. どんない活動をしているか少し知っている」「3. 聞いたことはあるが、どんない活動をしているかは知らない」と答えた方にお聞きします>

【問 34-1】 現在、社会福祉協議会では以下の事業を実施していますが、あなたが知っている事業は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

「共同募金活動（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金）」が 59.0%と最も多く、次いで「介護保険サービス関係（居宅介護支援事業等）」が 43.0%、「訪問介護事業（ホームヘルパー援助等）」が 35.1%の順となっています。

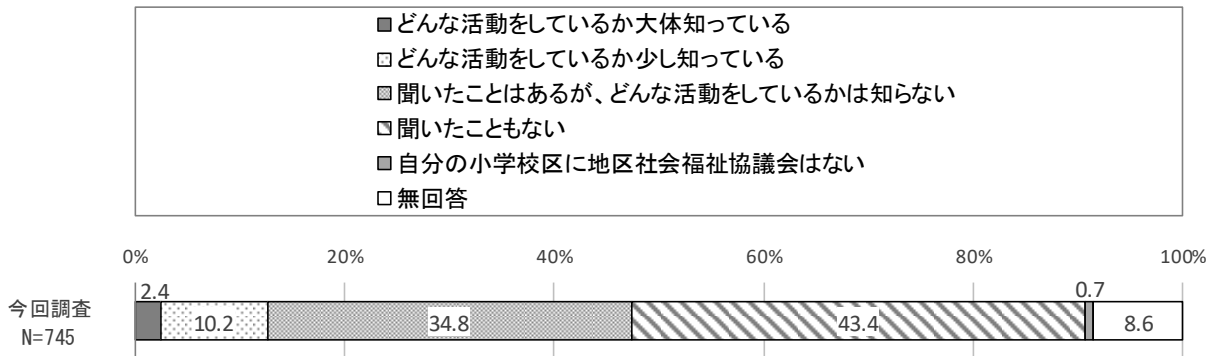
### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、南小学校区では「介護保険サービス関係（居宅介護支援事業等）」の割合が高く 5 割半ばとなっています。



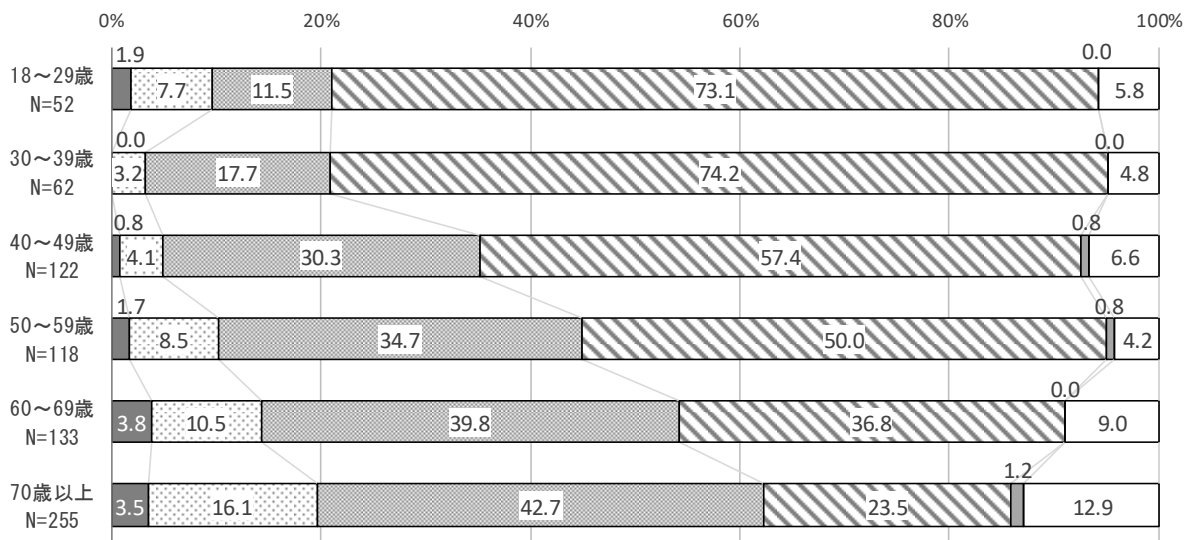
**問 35 あなたの小学校区の地区社会福祉協議会やその活動をご存知ですか。**  
(1つの番号に○)

「聞いたこともない」が43.4%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が34.8%、「どんな活動をしているか少し知っている」が10.2%の順となっています。



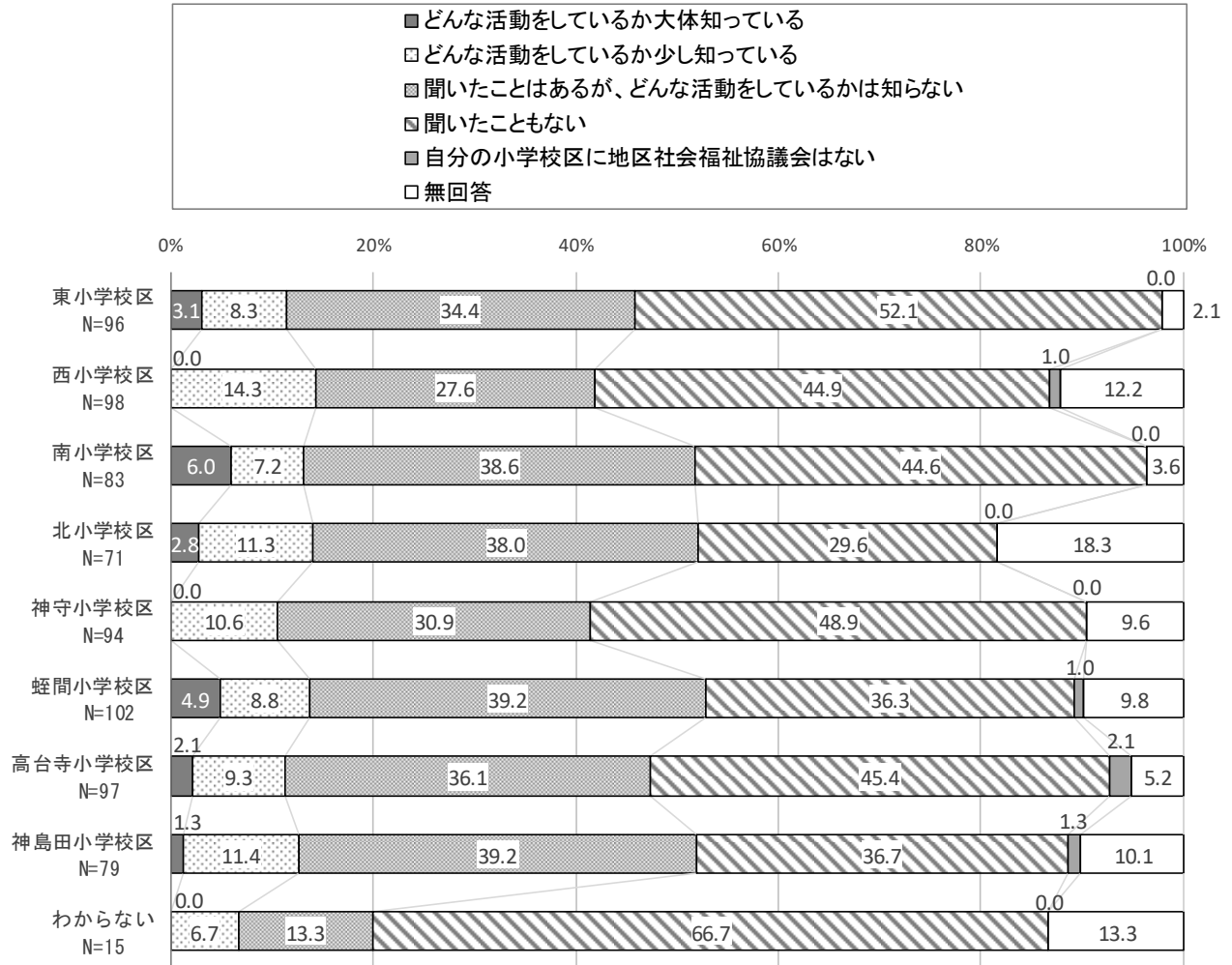
**【年齢別】**

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「聞いたこともない」の割合が低くなる一方、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」の割合は高くなる傾向がみられます。



## 【居住地区別】

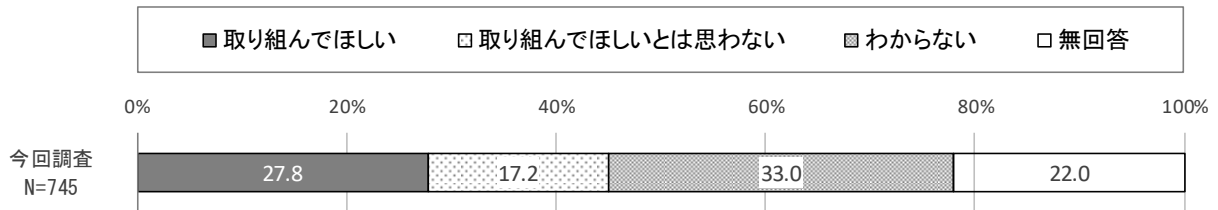
居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区では「聞いたこともない」が約5割と高い割合となっている一方、北小学校区では約3割と低い割合となっています。



問 36 地区社会福祉協議会で取り組んでほしい活動はありますか。また、必要と思われる活動がありましたら「⑥その他」にご記入ください。  
 (各項目の番号に1つだけ○)

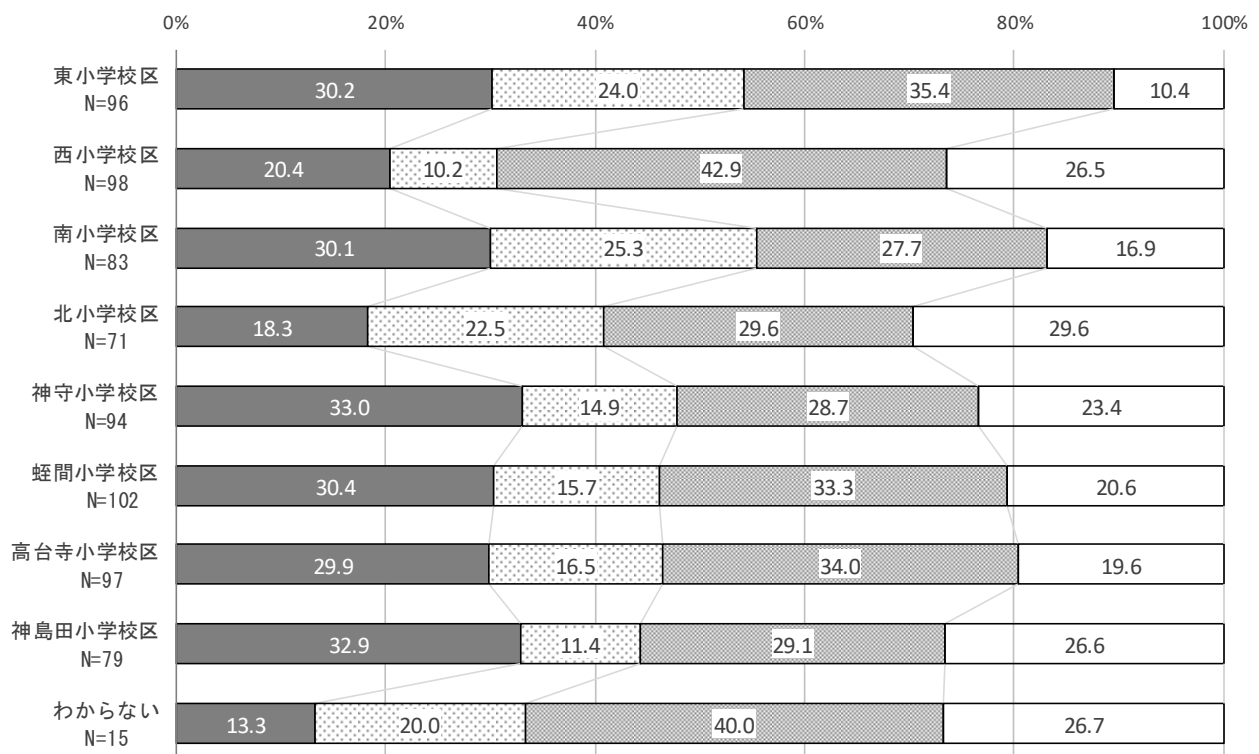
① 三世代交流事業（子ども・親・祖父母が交流するスポーツ活動・文化活動等）

「わからない」が33.0%と最も多く、次いで「取り組んでほしい」が27.8%、「取り組んでほしいとは思わない」が17.2%の順となっています。



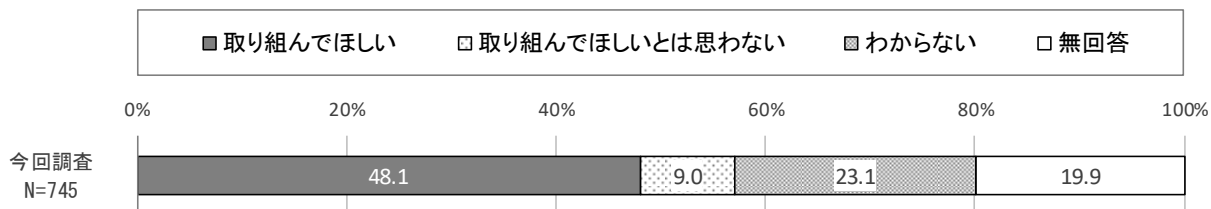
【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区、神島田小学校区では「取り組んでほしい」の割合が高く3割半ばとなっている。



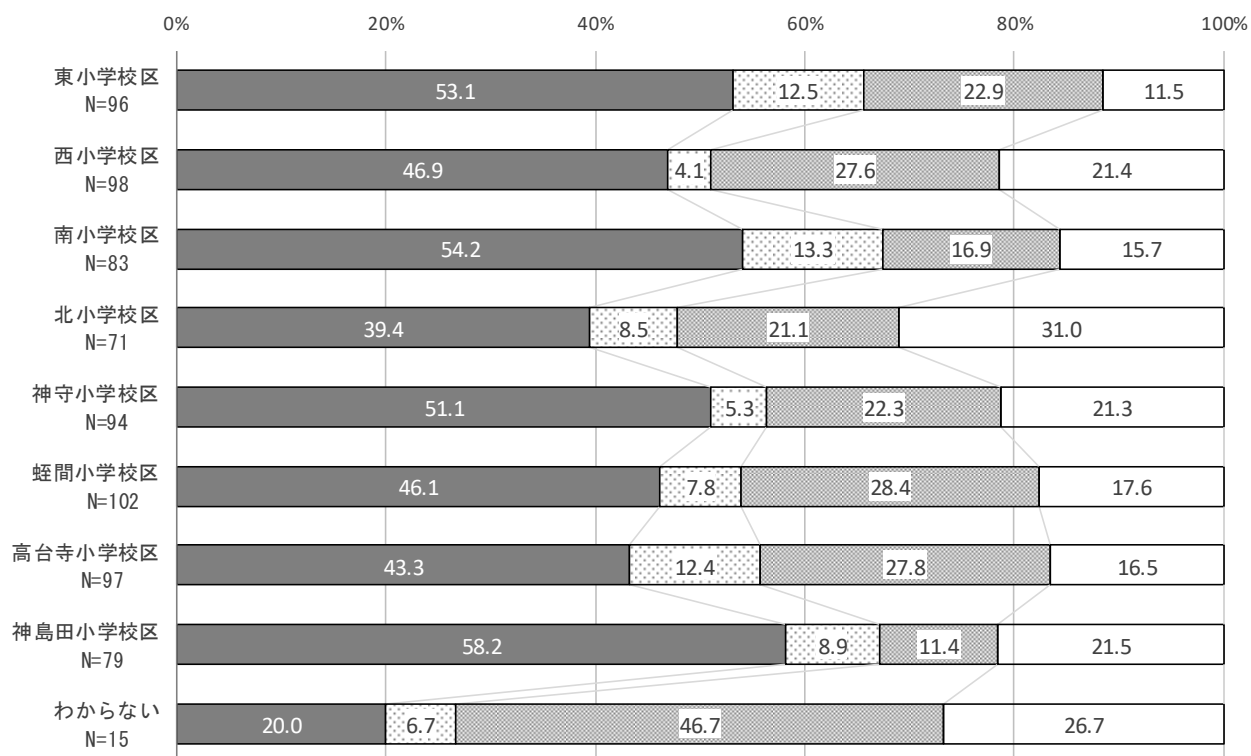
## ② 買い物・ゴミ出しなどの生活支援サービス

「取り組んでほしい」が48.1%と最も多く、次いで「わからない」が23.1%、「取り組んでほしいとは思わない」が9.0%の順となっています。



### 【居住地区別】

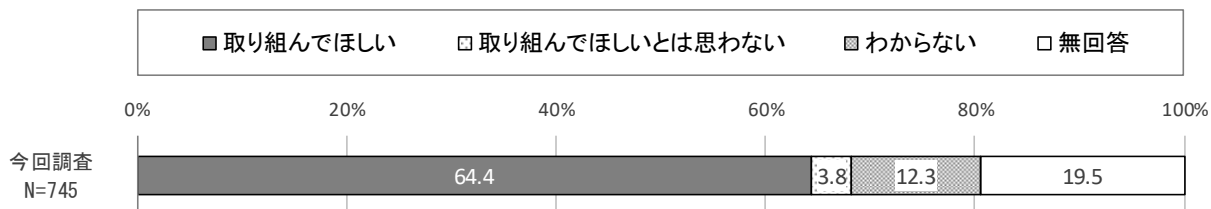
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神島田小学校区では「取り組んでほしい」の割合が高く約6割となっています。





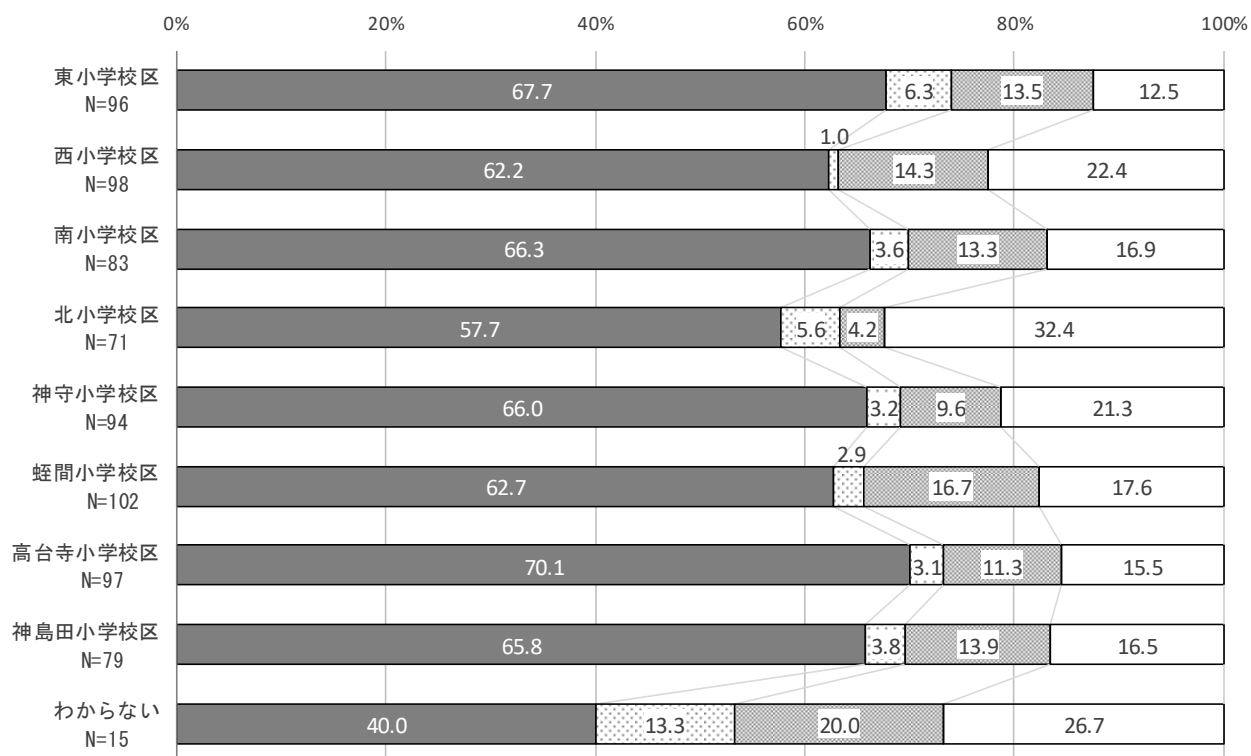
### ③ 児童生徒の通学見守り活動

「取り組んでほしい」が64.4%と最も多く、次いで「わからない」が12.3%、「取り組んでほしいとは思わない」が3.8%の順となっています。



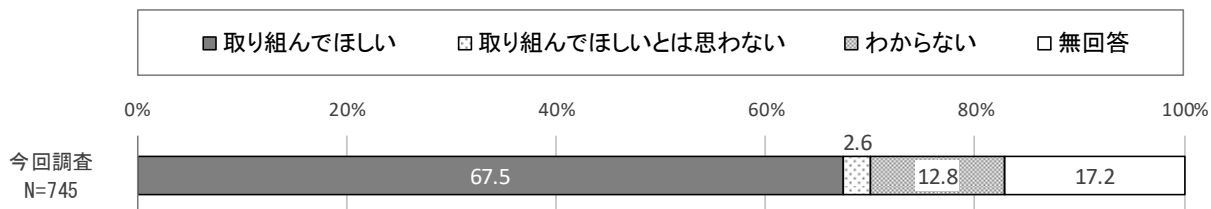
#### 【居住地区別】

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、高台寺小学校区では「取り組んでほしい」の割合が高く約7割となっています。



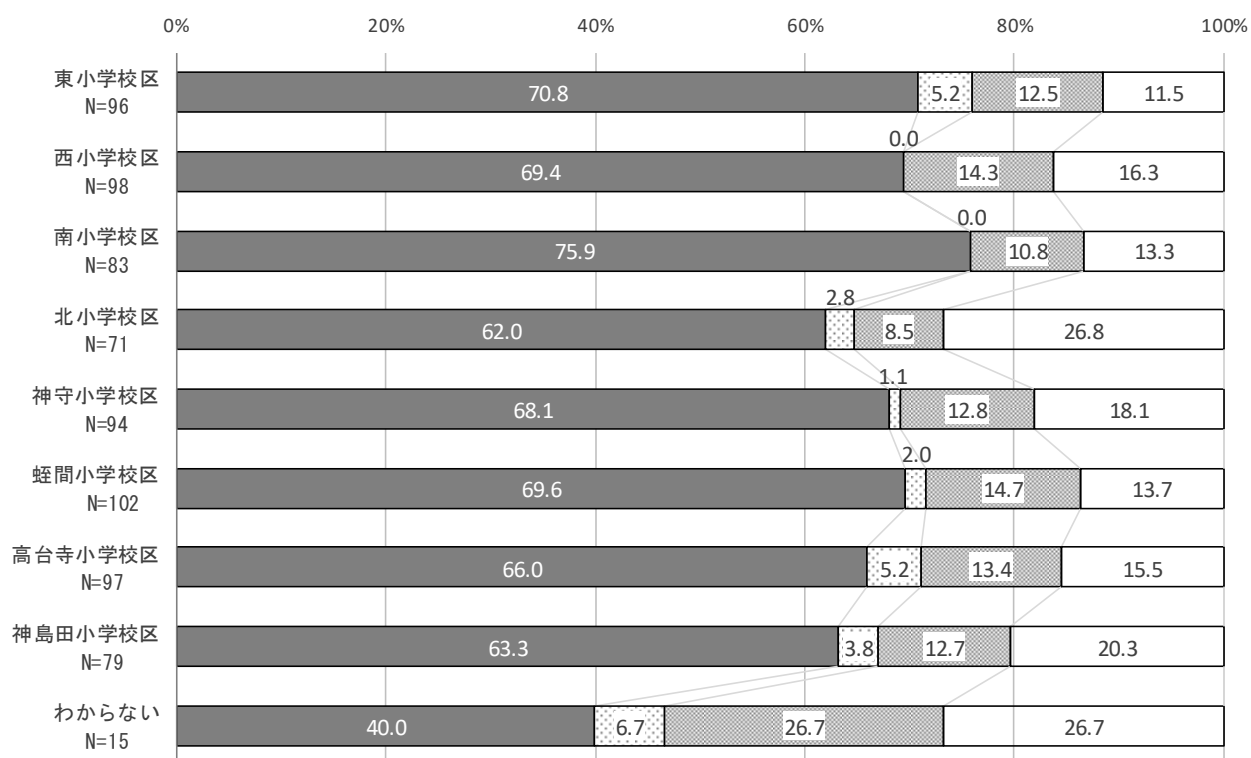
#### ④ 高齢者の見守り活動や声かけ

「取り組んでほしい」が67.5%と最も多く、次いで「わからない」が12.8%、「取り組んでほしいとは思わない」が2.6%の順となっています。



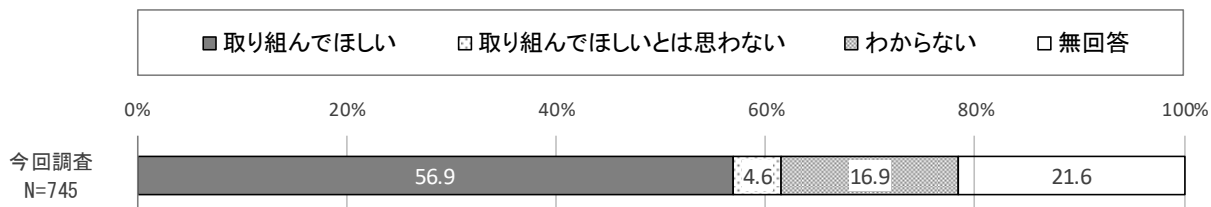
#### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区では「取り組んでほしい」の割合が高く7割半ばとなっています。



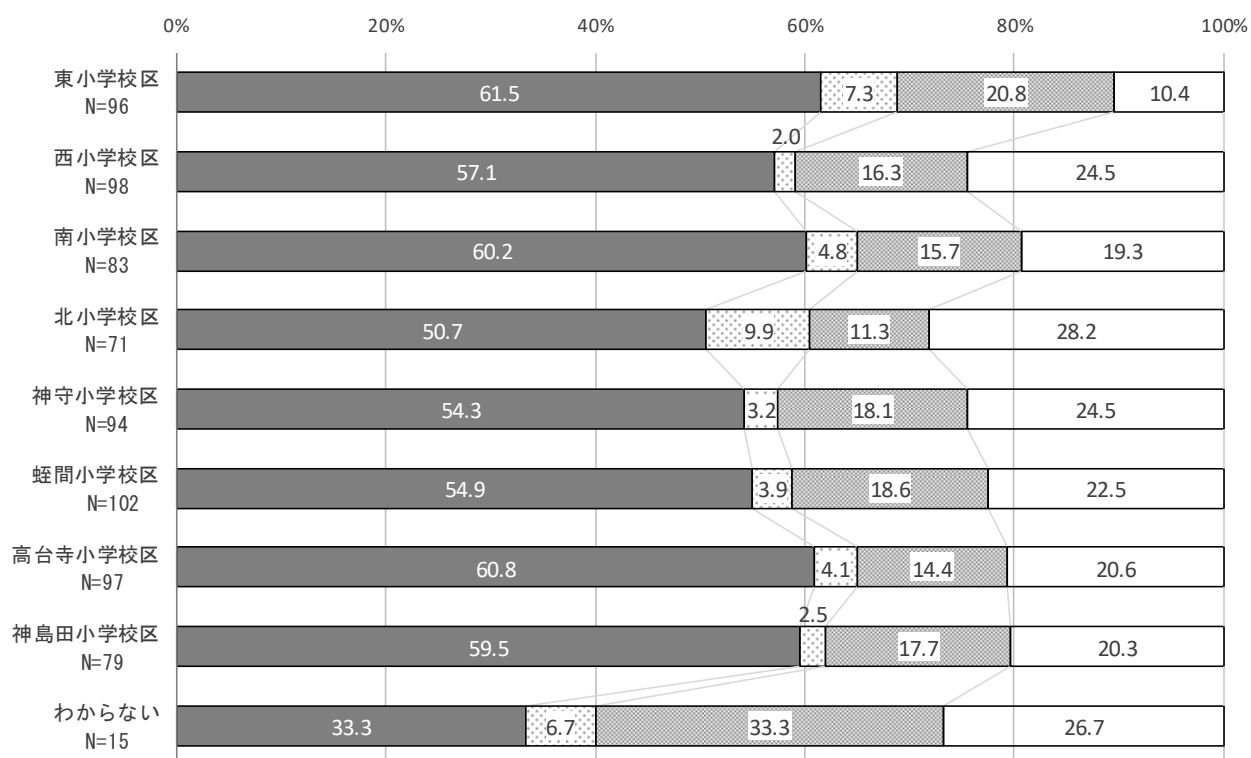
### ⑤ 防災意識の向上事業（研修、訓練の実施）

「取り組んでほしい」が56.9%と最も多く、次いで「わからない」が16.9%、「取り組んでほしいとは思わない」が4.6%の順となっています。



#### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、南小学校区、高台寺小学校区では「取り組んでほしい」の割合が高く約6割となっています。



## 9. 市の福祉施策等について

### 問 37 市として力を入れて取り組むべきことは何だと思えますか。(5つまで番号に○)

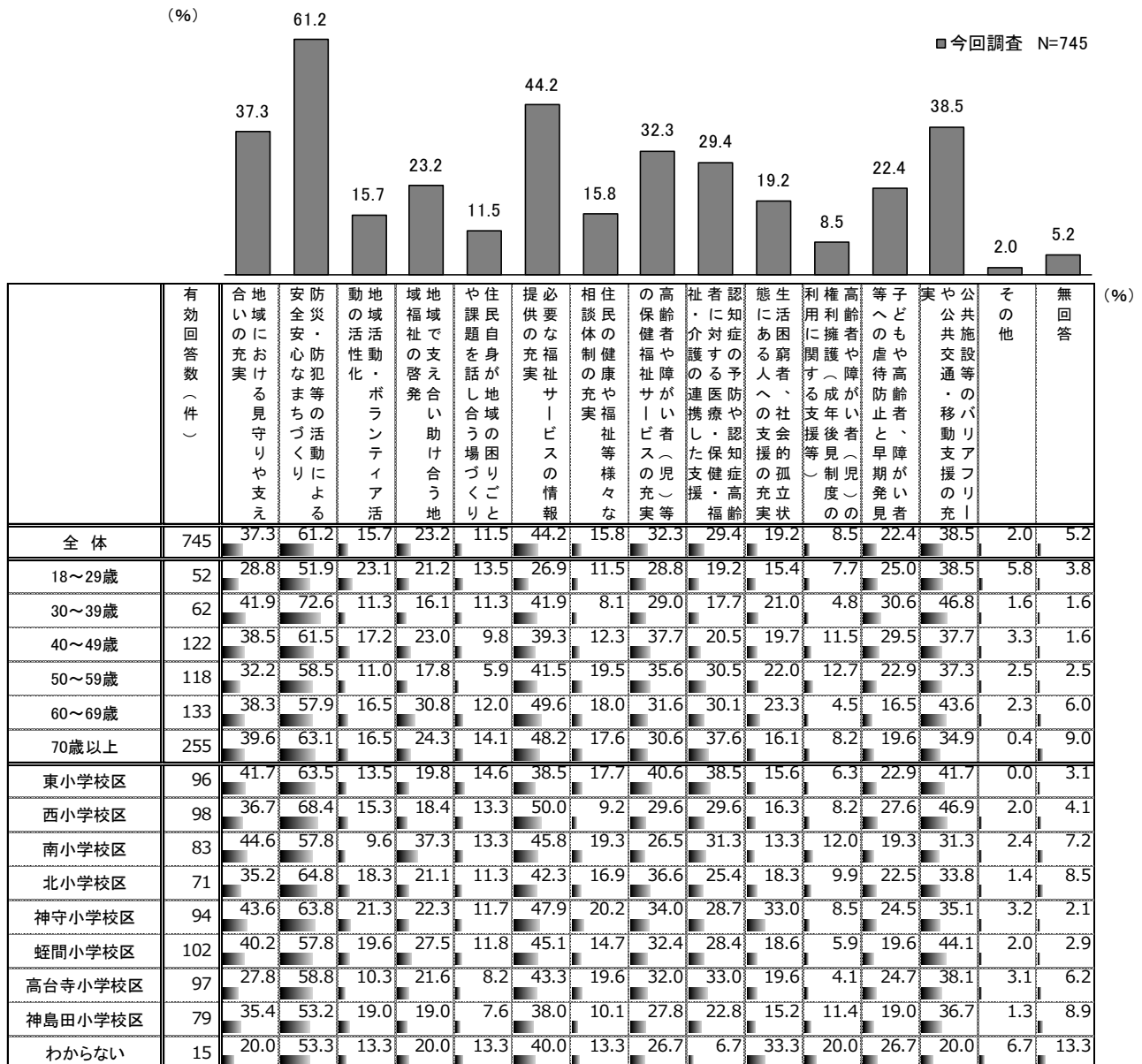
「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」が61.2%と最も多く、次いで「必要な福祉サービスの情報提供の充実」が44.2%、「公共施設等のバリアフリーや公共交通・移動支援の充実」が38.5%の順となっています。

#### 【年齢別】

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39歳では「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」の割合が高く7割半ばとなっています。

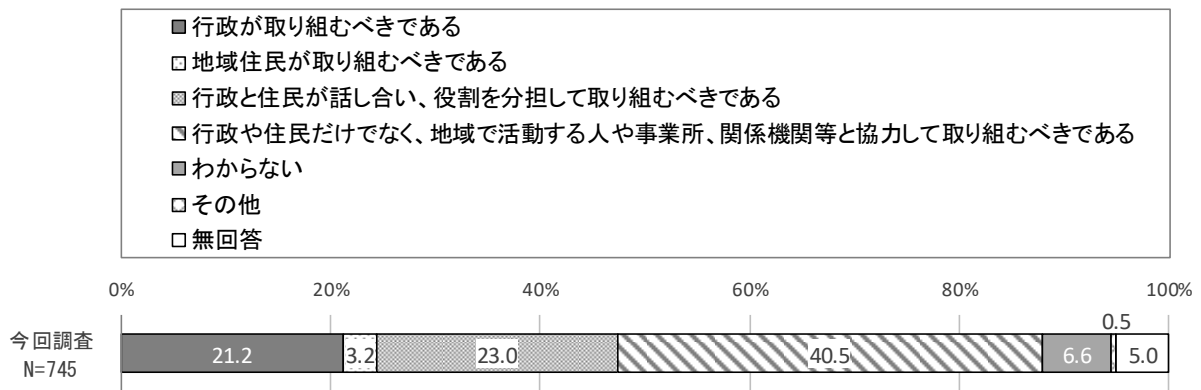
#### 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区では「地域で支え合い助け合う地域福祉の啓発」が3割半ば、神守小学校区では「生活困窮者、社会的孤立状態にある人への支援の充実」が3割半ばと割合が高くなっています。



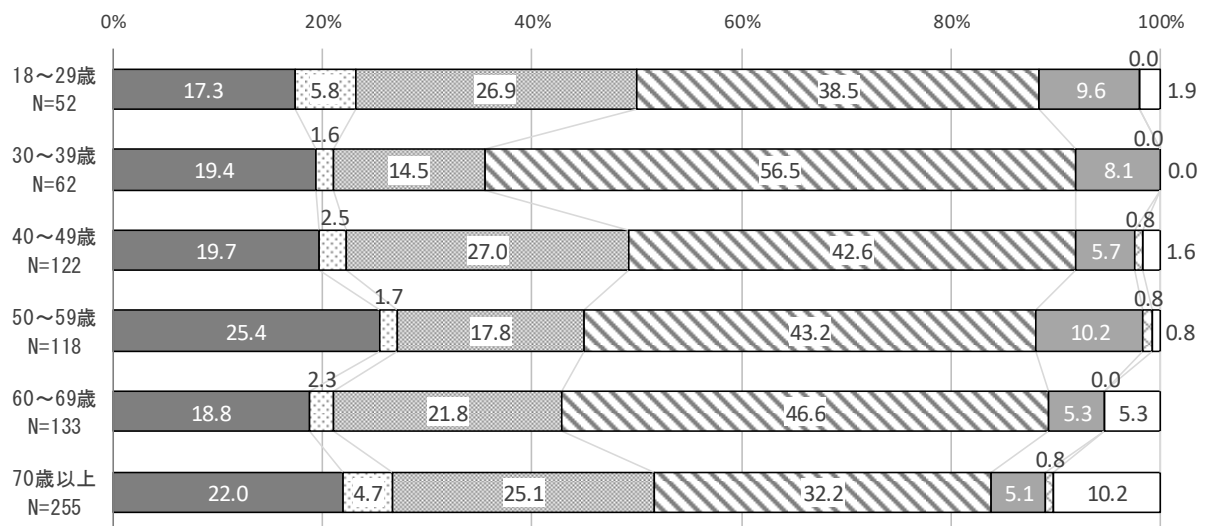
**問 38 地域福祉を進めるにあたって、地域の課題を解決する方法についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。（1つの番号に○）**

「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」が40.5%と最も多く、次いで「行政と住民が話し合い、役割を分担して取り組むべきである」が23.0%、「行政が取り組むべきである」が21.2%の順となっています。



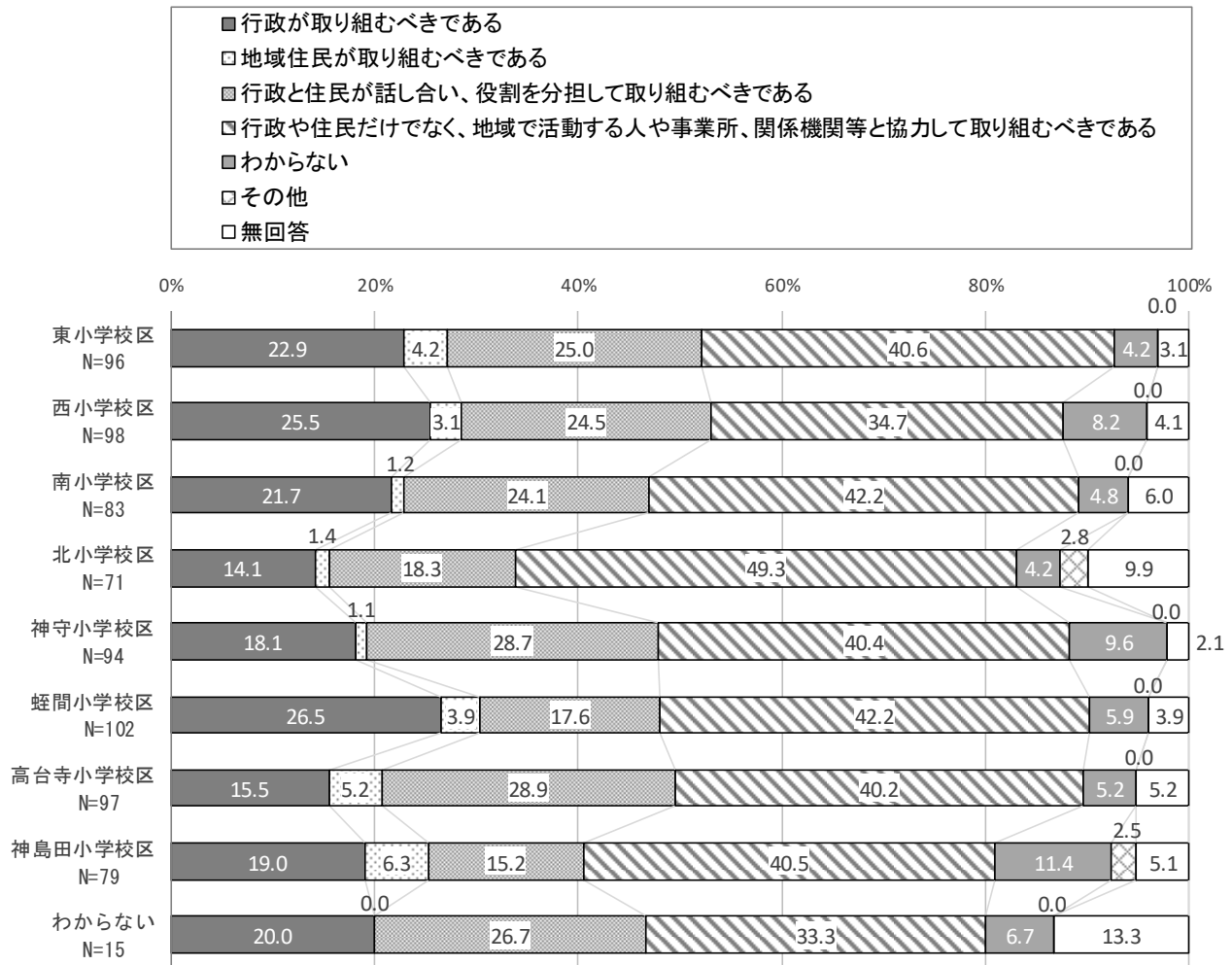
**【年齢別】**

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39歳では「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」の割合が高く5割半ばとなっています。



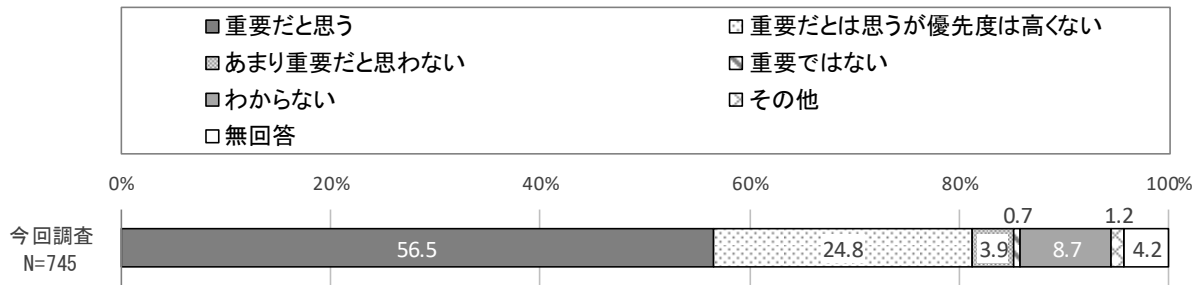
## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、北小学校区では「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」の割合が高く約5割となっています。



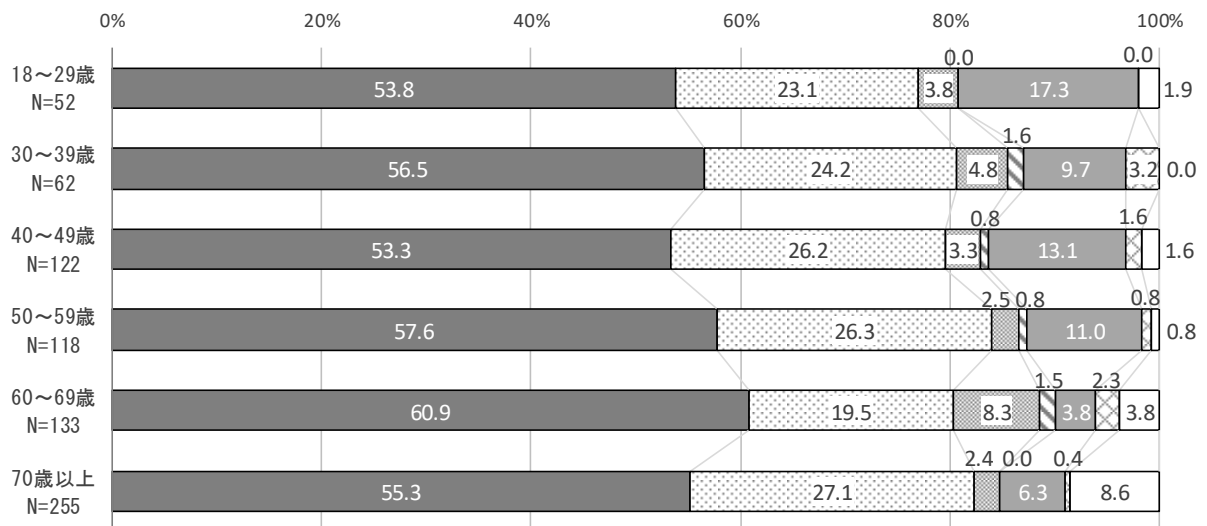
問 39 本市では、住民が様々な課題を抱えながらも、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともにつくっていくことができる「地域共生社会」の実現が重要であると考えています。この考え方についてどう思われますか。あなたの思いに最も近いものはどれですか。（1つの番号に○）

「重要だと思う」が 56.5%と最も多く、次いで「重要だとは思うが優先度は高くない」が 24.8%、「わからない」が 8.7%の順となっています。



### 【年齢別】

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29歳では「わからない」の割合が高く1割半ばとなっています。



## 【居住地区別】

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区、北小学校区、神守小学校区では「重要だと思う」の割合が高く6割半ばとなっています。

